

1.0

— 二次医療圏でみる地域医療の構造 —

医療需給総覧 version 1.0

地域分析

大阪府 | 大阪市医療圏

(医療圏コード：2708)

目次

1. 地域の概況

- 二次医療圏の概況
- 二次医療圏における人口変化率の推計
- 医療機関別の許可病床数
- 医療機関の指定状況

2. 医療提供体制の概況

- 人口10万人あたり医療機関数・病床数
- 人口10万人あたり医療従事者数の比較
- 都道府県内の医療圏の医師偏在指標
- 都道府県別の医師偏在指標
- 診療科別医師数
- 病床数及び診療実績の推移
- 地域の入院患者数と平均在院日数
- 医療機関別職員数
- 病床機能別の病床数の推移と必要病床数
- 病床機能別・医療機関別の許可病床数
- 入院料別病床数（病院のみ）
- 二次医療圏別の1日平均入院患者数
- 二次医療圏別の流出入状況（DPC症例数）
- 患者流出入状況の年度推移（DPC症例数）
- MDC別退院患者数の推移

3. 医療需要の将来推計

- 人口推計
- 高齢化の状況
- 1日平均患者数
- 受療率の比較
- ICD別の患者数推計・増減率
- 精神病床の1日平均患者数
- DPC患者数の推計
- DPC症例数と平均入院期間の推移
- 手術件数の推計
- 疾患別患者数の推計（悪性腫瘍・脳卒中・虚血性心疾患・糖尿病）
- 在宅医療の需要推計（患者数・算定回数）
- 要介護者数の推計（年齢区分・要介護度別）

4. 医療機関のパフォーマンスおよび連携状況

- ポジショニングマップ
- 入退棟経路の傾向
- 救急車受入を行う病院の概要
- 病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数
- 救急医療の提供状況
- 救急医療の提供状況の類似区域との比較
- DPC対象病院における平均在院日数
- MDC別退院患者数および医療機関シェア
- DPC退院患者数のシェア

1/ 地域の概況

人口動態や地理特性から、地域の特性を把握する。

高齢化率の推移

生産年齢人口

可住地面積比率

人口構造等の地域の特徴を全国平均との比較や、
基幹的な役割を担う医療機関を確認することで、医療圏内の地域特性を把握する。

大阪府 | 二次医療圏の概況

都道府県内の二次医療圏の人口および面積を整理しています。

医療計画においては、二次医療圏の人口が20万人未満、かつ、二次医療圏内の病院の流入患者割合が20%未満かつ流出患者割合が20%以上の場合に見直しの検討が必要とされています。

二次医療圏	人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)	可住地面積割合 (%)
豊能	1,056,344	275.61	3,832.7	52%
三島	758,811	213.46	3,554.8	59%
北河内	1,139,459	177.34	6,425.3	85%
中河内	827,357	128.83	6,422.1	83%
南河内	592,506	290.00	2,043.1	56%
堺市	826,161	149.84	5,513.6	97%
泉州	884,635	444.93	1,988.3	61%
大阪市	2,752,412	225.33	12,215.0	100%
大阪府 計	8,837,685	1,905.34	4,638.4	70%
全国	126,146,099	372,864.20	338.3	33%

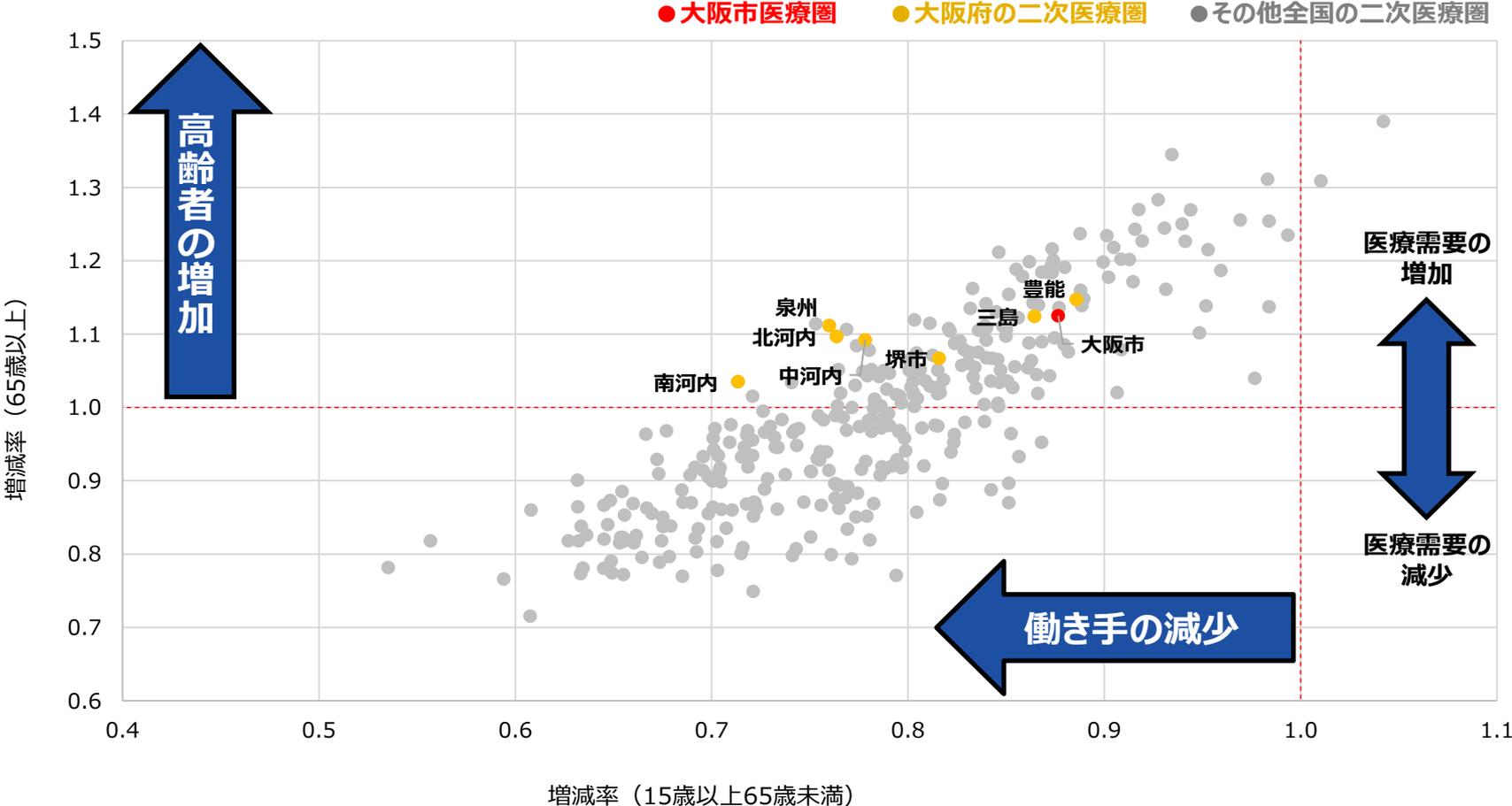
* 可住地面積とは、総面積(北方地域および竹島を除く)から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出したもの

出典：「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

：「都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」(総務省統計局)2020年度

大阪府 | 二次医療圏における人口変化率の推計（2025年～2050年）

高齢者の増減割合と生産年齢人口の増減割合の2軸で、全国の二次医療圏における当該医療圏の立ち位置を示しています。需給の変化に対して医療提供体制を確保できるか、という観点で課題を整理する必要があります。



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)

大阪市医療圏_北部 | 医療機関別の許可病床数

二次医療圏内の医療機関の立地とそれぞれの機能別の病床数を可視化しています。

特に急性期においては医療機関同士の距離と、地域住民のアクセスの観点で適切かつ効率的な配置となっているかを検証する必要があります。



※地図内の番号は、医療機関一覧のNoに対応しています

大阪市医療圏_北部 | 医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
1	大阪市立総合医療センター	大阪市都島区	667	263			45	975
2	北野病院	大阪市北区	132	511			44	687
3	淀川キリスト教病院	大阪市東淀川区	360	207	14			581
4	大阪府済生会中津病院	大阪市北区	550	20				570
5	医誠会国際総合病院	大阪市北区	38	519				557
6	住友病院	大阪市北区	13	483				496
7	行岡病院	大阪市北区	8	176	56	107		347
8	加納総合病院	大阪市北区	73	78	96	53		300
9	大阪回生病院	大阪市淀川区	10	290				300
10	大阪市立十三市民病院	大阪市淀川区	5	219				224
11	淀川若葉会病院	大阪市東淀川区				216		216
12	協和病院	大阪市都島区				178		178
13	桜橋渡辺病院（休止中）	大阪市北区			113		58	171
14	明生病院	大阪市都島区		116		45		161
15	東朋病院	大阪市都島区				156		156
16	大阪中央病院	大阪市北区		143				143
17	聖和病院	大阪市都島区			90	32		122
18	貴生病院	大阪市淀川区			60	55		115
19	桜橋渡辺未来医療病院	大阪市北区	13	100				113
20	十三病院	大阪市淀川区				108		108
21	大阪整肢学院	大阪市北区				100		100
22	分野病院	大阪市都島区			52	48		100
23	ツ子病院	大阪市都島区				99		99
24	藤立病院	大阪市旭区		52	45			97
25	福島病院	大阪市旭区		97				97
26	済生会 大阪北リハビリテーション病院	大阪市北区			96			96
27	東淀川病院	大阪市淀川区			39	53		92
28	大阪旭こども病院	大阪市旭区		79				79
29	北大阪病院	大阪市淀川区		39	38			77
30	淀川平成病院	大阪市東淀川区			76			76

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
31	真心会病院	大阪市旭区				75		75
32	牧病院	大阪市旭区		75				75
33	明德病院	大阪市旭区				66		66
34	成仁会病院	大阪市東淀川区		33		27		60
35	城北みどりヶ丘病院	大阪市旭区				60		60
36	神原病院	大阪市都島区			57			57
37	大阪治験病院	大阪市淀川区		53				53
38	革島病院	大阪市淀川区				51		51
39	明生記念病院	大阪市都島区				38		38
	総計		1,869	3,553	832	1,567	147	7,968

大阪市医療圏_西部 | 医療機関別の許可病床数

二次医療圏内の医療機関の立地とそれぞれの機能別の病床数を可視化しています。

特に急性期においては医療機関同士の距離と、地域住民のアクセスの観点で適切かつ効率的な配置となっているかを検証する必要があります。



No	医療機関名	市町村名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	総計
1	JCHO大阪病院	大阪市福島区	29	498				527
2	大阪暁明館病院	大阪市此花区	4	245	102	111		462
3	大阪府済生会泉尾病院	大阪市大正区	6	274	120	40		440
4	関西電力病院	大阪市福島区	6	350	44			400
5	日本生命病院	大阪市西区	92	258				350
6	千船病院	大阪市西淀川区	25	283				308
7	大阪労働衛生センター第一病院	大阪市西淀川区		58		210		268
8	大野記念病院	大阪市西区	4	173	45	28		250
9	JCHO大阪みなと中央病院	大阪市港区	8	221				229
10	西淀病院	大阪市西淀川区		108	110			218
11	多根第二病院	大阪市港区				216		216
12	えびえ記念病院	大阪市福島区		65	132			197
13	大正病院	大阪市大正区		90		55		145
14	大阪掖済会病院	大阪市西区		93			42	135
15	大阪整形外科病院	大阪市福島区		98				98
16	首藤病院	大阪市福島区				86		86
17	名取病院	大阪市西淀川区		23	60			83
18	仁生会 内藤病院	大阪市西区			27	45		72
19	吉川病院	大阪市西区		22		50		72
20	苗加病院	大阪市西淀川区				60		60
21	日新会病院	大阪市西区				60		60
22	大津病院	大阪市此花区				60		60
23	多根記念眼科病院	大阪市西区		58				58
24	大場内科病院	大阪市此花区			57			57
25	多根脳神経リハビリテーション病院	大阪市港区			50			50
26	フジタ病院	大阪市福島区			33			33
	総計		174	2,917	780	1,021	42	4,934

※地図内の番号は、医療機関一覧のNoに対応しています

大阪市医療圏_東部 | 医療機関別の許可病床数

二次医療圏内の医療機関の立地とそれぞれの機能別の病床数を可視化しています。

特に急性期においては医療機関同士の距離と、地域住民のアクセスの観点で適切かつ効率的な配置となっているかを検証する必要があります。



※地図内の番号は、医療機関一覧のNoに対応しています

大阪市医療圏_東部 | 医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
1	大阪赤十字病院	大阪市天王寺区	158	623		60		841
2	NHO大阪医療センター	大阪市中央区	221	384				605
3	大阪警察病院	大阪市天王寺区	378	202				580
4	大阪国際がんセンター	大阪市中央区	147	353				500
5	KKR大手前病院	大阪市中央区	213	142	46			401
6	大阪府済生会野江病院	大阪市城東区	16	384				400
7	森之宮病院	大阪市城東区		159	196			355
8	富永病院	大阪市浪速区	45	201	60			306
9	育和会記念病院	大阪市生野区	39	179	47			265
10	東大阪病院	大阪市城東区		112	83	60		255
11	愛染橋病院	大阪市浪速区	47	161	40			248
12	朝日生野病院	大阪市生野区				234		234
13	早石病院	大阪市天王寺区		53	102	51		206
14	朋愛病院	大阪市東成区		53	56	90		199
15	共和病院	大阪市生野区		32	44	84	39	199
16	新大阪病院	大阪市生野区				199		199
17	四天王寺病院	大阪市天王寺区		100		47	50	197
18	明生第二病院	大阪市東成区			91	92		183
19	なにわ生野病院	大阪市浪速区	12	161				173
20	コープおおさか病院	大阪市鶴見区		58	108			166
21	生野中央病院	大阪市生野区			60	88		148
22	新協和病院	大阪市鶴見区				148		148
23	公道会病院	大阪市東成区				141		141
24	本田病院	大阪市鶴見区		40	30	60		130
25	なにわ病院	大阪市浪速区				129		129
26	大阪たつみリハビリテーション病院	大阪市生野区			120			120
27	中本病院	大阪市東成区			55	60		115
28	松崎病院	大阪市生野区			58	55		113
29	相生病院	大阪市生野区			44	56		100
30	ポバース記念病院	大阪市城東区				98		98

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
31	生野愛和病院	大阪市生野区				93		93
32	矢木脳神経外科病院	大阪市東成区	16	76				92
33	生野病院	大阪市生野区				90		90
34	おおさかグローバル整形外科病院	大阪市城東区		80				80
35	藍の都脳神経外科病院	大阪市鶴見区	6	44	30			80
36	日本橋病院	大阪市中央区		75				75
37	辻外科リハビリテーション病院	大阪市天王寺区		34	37			71
38	村田病院	大阪市生野区	6	34	30			70
39	有光会 サトウ病院	大阪市城東区		34		36		70
40	仁和我 和田病院	大阪市鶴見区		46		20		66
41	吉栄会病院	大阪市生野区			61			61
42	アエバ外科病院	大阪市生野区		60				60
43	東成病院	大阪市東成区		55				55
44	三和病院	大阪市鶴見区				53		53
45	高津病院	大阪市中央区		53				53
46	啓生病院	大阪市生野区				50		50
47	芥川病院	大阪市生野区				50		50
48	関目病院	大阪市城東区				48		48
49	外科野崎病院	大阪市東成区		47				47
50	城東病院	大阪市鶴見区				46		46
51	大楠病院	大阪市生野区				45		45
52	優心会厚生病院	大阪市生野区				40		40
53	原田病院	大阪市中央区		37				37
54	大阪歯科大学附属病院	大阪市中央区		35				35
55	湯川胃腸病院	大阪市天王寺区			34			34
56	すみれ病院	大阪市城東区		32				32
57	西眼科病院	大阪市東成区			28			28
58	産科婦人科飯島病院	大阪市中央区		28				28
	総計		1,304	4,167	1,460	2,323	89	9,343

大阪市医療圏_南部 | 医療機関別の許可病床数

二次医療圏内の医療機関の立地とそれぞれの機能別の病床数を可視化しています。

特に急性期においては医療機関同士の距離と、地域住民のアクセスの観点で適切かつ効率的な配置となっているかを検証する必要があります。



※地図内の番号は、医療機関一覧のNoに対応しています

大阪市医療圏_南部 | 医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
1	大阪公立大学医学部附属病院	大阪市阿倍野区	927					927
2	大阪急性期・総合医療センター	大阪市住吉区	393	355	45	38		831
3	阪和病院	大阪市住吉区				810		810
4	阪和記念病院	大阪市住吉区	16	141	108	216		481
5	南大阪病院	大阪市住之江区	8	302	90			400
6	東住吉森本病院	大阪市東住吉区	8	307	14			329
7	長吉総合病院	大阪市平野区		184		99	38	321
8	山本第三病院	大阪市西成区		203	27	81		311
9	大阪鉄道病院	大阪市阿倍野区		244	40	19		303
10	思温病院	大阪市西成区		60	120	120		300
11	正和病院	大阪市平野区		85	129	36		250
12	阪和第二住吉病院	大阪市住吉区				200		200
13	愛壽記念病院	大阪市西成区			60	139		199
14	共立病院	大阪市平野区			29	170		199
15	相原第二病院	大阪市阿倍野区		72	82	44		198
16	平野若葉会病院	大阪市平野区		38		136		174
17	友愛会病院	大阪市住之江区		128	42			170
18	大和中央病院	大阪市西成区		135		30		165
19	東和病院	大阪市東住吉区		60	50	45		155
20	咲洲病院	大阪市住之江区				151		151
21	緑風会病院	大阪市平野区		84	58			142
22	杏林記念病院	大阪市西成区		59			82	141
23	あびこ病院	大阪市住吉区		43	92			135
24	南大阪小児リハビリテーション病院	大阪市東住吉区				120		120
25	山本第一病院	大阪市西成区				120		120
26	オリオノ病院	大阪市住吉区			10	107		117
27	南港病院	大阪市住之江区		45	64			109
28	帝塚山病院	大阪市阿倍野区				100		100
29	淀井病院	大阪市東住吉区				96		96
30	白鷺病院	大阪市東住吉区		60		32		92

No	医療機関名	市町村名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 無回答	総計
31	津守病院	大阪市西成区				80		80
32	大阪社会医療センター付属病院	大阪市西成区		50		30		80
33	松井記念病院	大阪市平野区				80		80
34	三好病院	大阪市平野区			33	36		69
35	まちだ胃腸病院	大阪市西成区		32		29		61
36	帝塚山リハビリテーション病院	大阪市阿倍野区			59			59
37	東住吉森本リハビリテーション病院	大阪市東住吉区			52			52
38	浦上病院	大阪市西成区				51		51
39	平野東図書館前病院	大阪市平野区				51		51
40	生樹会 渡辺病院	大阪市西成区				50		50
41	浜田病院	大阪市平野区		48				48
42	越川病院	大阪市阿倍野区				39		39
43	高遼会病院	大阪市平野区		33				33
44	越宗整形外科病院	大阪市住吉区			30			30
45	西中病院	大阪市東住吉区				26		26
	総計		1,352	2,768	1,234	3,381	120	8,855

大阪市医療圏_北部 | 医療機関の指定状況①

二次医療圏内の医療機関の指定状況を示しています。基幹的な機能をどの医療機関が担っているかを確認できます。

役割の不足や重複を確認して、二次医療圏の医療提供体制の充足度と効率性を検討できます。

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
1	大阪市立総合医療センター	1,063	特定	○	○	地域	総合	地域拠点	PSCコア	
2	北野病院	685	特定	○			地域		PSCコア	在後病
3	淀川キリスト教病院	581	標準	○			地域		PSCコア	在後病
4	大阪府済生会中津病院	570	特定	○					PSC	
5	医誠会国際総合病院	560	標準						PSCコア	
6	住友病院	496	標準	○					PSC	在後病
7	行岡病院	347	標準							
8	加納総合病院	300	標準						PSCコア	在後病
9	大阪回生病院	300	標準							在後病
10	大阪市立十三市民病院	263	標準							
11	協和病院	178								
12	淀川若葉会病院	164								
13	明生病院	161								支援病 3
14	大阪中央病院	143	標準							
15	聖和病院	122								支援病 2
16	貴生病院	115								支援病 3
17	桜橋渡辺未来医療病院	113								
18	十三病院	108								
19	分野病院	100								
20	大阪整肢学院	100								
21	東朋病院	100								支援病 2
22	ツ子病院	99								
23	福島病院	97								
24	藤立病院	97								支援病 2
25	済生会 大阪北リハビリテーション病院	96								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_北部 | 医療機関の指定状況②

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
26	東淀川病院	92								
27	大阪旭こども病院	79								
28	北大阪病院	77								
29	淀川平成病院	76								支援病 3
30	真心会病院	75								
31	牧病院	75								支援病 2
32	明德病院	66								
33	神原病院	63								
34	城北みどりヶ丘病院	60								
35	成仁会病院	60								支援病 1
36	桜橋渡辺リハビリテーション病院	58								
37	革島病院	51								
38	明生記念病院	38								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_西部 | 医療機関の指定状況①

二次医療圏内の医療機関の指定状況を示しています。基幹的な機能をどの医療機関が担っているかを確認できます。

役割の不足や重複を確認して、二次医療圏の医療提供体制の充足度と効率性を検討できます。

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
1	JCHO大阪病院	565	標準	○					PSCコア	在後病
2	大阪暁明館病院	462	標準							在後病
3	大阪府済生会泉尾病院	440	標準	○						在後病
4	関西電力病院	400	特定						PSCコア	在後病
5	日本生命病院	350	標準	○						在後病
6	千船病院	308	標準	○			地域		PSC	在後病
7	多根総合病院	304	標準			地域			PSC	在後病
8	JCHO大阪みなと中央病院	275	標準							
9	大野記念病院	250	標準							在後病
10	西淀病院	218								在後病
11	多根第二病院	216								
12	大阪労働衛生センター第一病院	213								
13	えびえ記念病院	199							PSC	
14	大正病院	145								支援病3
15	大阪掖済会病院	135	標準							
16	愛記念病院(休止中)	132								
17	大阪整形外科病院	98								
18	首藤病院	86								
19	名取病院	83								支援病2
20	仁生会 内藤病院	72								支援病3
21	吉川病院	72								
22	日新会病院	60								
23	苗加病院	60								
24	大津病院	60								
25	多根記念眼科病院	58								

出典：

「施設基準の届出受理状況(全体)(届出受理医療機関名簿)令和7年1月1日現在」(各地方厚生局)

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」(厚生労働省)

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」(厚生労働省)

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」(厚生労働省)

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」(厚生労働省)

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」(厚生労働省)

「一次脳卒中センター(PSC)一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」(一般社団法人日本脳卒中学会)

「一次脳卒中センター(PSC)コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」(一般社団法人日本脳卒中学会)

大阪市医療圏_西部 | 医療機関の指定状況②

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
26	大場内科病院	57								支援病3
27	多根脳神経リハビリテーション病院	50								
28	ほくとクリニック病院	50								
29	フジタ病院	33								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_東部 | 医療機関の指定状況①

二次医療圏内の医療機関の指定状況を示しています。基幹的な機能をどの医療機関が担っているかを確認できます。

役割の不足や重複を確認して、二次医療圏の医療提供体制の充足度と効率性を検討できます。

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
1	大阪赤十字病院	883	特定	○	○	地域	地域	地域拠点	PSCコア	
2	NHO大阪医療センター	605	特定	○	○	地域		地域拠点	PSCコア	
3	大阪警察病院	580	特定	○	○	地域			PSCコア	
4	大阪国際がんセンター	500	特定					都道府県拠点		
5	KKR大手前病院	401	標準	○					PSC	在後病
6	大阪府済生会野江病院	400	標準	○					PSC	
7	森之宮病院	355	標準							在後病
8	第二大阪警察病院	341								
9	富永病院	306	標準						PSCコア	在後病
10	育和会記念病院	265	標準						PSC	在後病
11	東大阪病院	255	標準							在後病
12	愛染橋病院	248	標準				総合			在後病
13	共和病院	199								
14	朋愛病院	199								
15	新大阪病院	199								
16	明生第二病院	183								
17	なにわ生野病院	173	標準							支援病 3
18	コープおおさか病院	166								支援病 2
19	早石病院	155								
20	生野中央病院	148								
21	新協和病院	148								
22	四天王寺病院	147								
23	朝日生野病院	141								
24	公道会病院	141								
25	なにわ病院	140								支援病 3

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_東部 | 医療機関の指定状況②

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
26	大阪たつみリハビリテーション病院	120								
27	中本病院	115								支援病 3
28	松崎病院	113								支援病 2
29	本田病院	100								支援病 2
30	相生病院	100								支援病 2
31	ボバース記念病院	98								
32	生野愛和病院	93								支援病 2
33	矢木脳神経外科病院	92	標準						PSCコア	支援病 2
34	生野病院	90								
35	おおさかグローバル整形外科病院	80								
36	藍の都脳神経外科病院	80	標準						PSCコア	
37	日本橋病院	75							PSC	
38	聖バルナバ病院	73								
39	辻外科リハビリテーション病院	71								支援病 1
40	村田病院	70	標準						PSC	
41	有光会 サトウ病院	70								支援病 2
42	仁和会 和田病院	66								支援病 3
43	アエバ外科病院	64								支援病 3
44	吉栄会病院	61								
45	東成病院	55								支援病 2
46	高津病院	53								支援病 3
47	三和病院	53								
48	芥川病院	50								支援病 3
49	啓生病院	50								
50	関目病院	48								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_東部 | 医療機関の指定状況③

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
51	外科野崎病院	47								支援病 2
52	城東病院	46								支援病 2
53	大楠病院	45								
54	優心会厚生病院	40								支援病 3
55	原田病院	37								支援病 3
56	大阪歯科大学附属病院	35								
57	湯川胃腸病院	34								
58	すみれ病院	32								支援病 2
59	産科婦人科飯島病院	28								
60	西眼科病院	28								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_南部 | 医療機関の指定状況①

二次医療圏内の医療機関の指定状況を示しています。基幹的な機能をどの医療機関が担っているかを確認できます。

役割の不足や重複を確認して、二次医療圏の医療提供体制の充足度と効率性を検討できます。

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
1	大阪公立大学医学部附属病院	965	大学		○	地域	地域	地域拠点	PSCコア	
2	大阪急性期・総合医療センター	865	特定	○	高度	基幹	地域	地域拠点	PSCコア	
3	阪和記念病院	481	標準						PSC	
4	阪和病院	432								
5	南大阪病院	400	標準							
6	山本第三病院	347	標準							在後病
7	東住吉森本病院	329	標準	○						在後病
8	長吉総合病院	321								在後病
9	大阪鉄道病院	303	標準							
10	阪和第二住吉病院	200								
11	愛寿記念病院	199								
12	共立病院	199								支援病 2
13	相原第二病院	198								支援病 2
14	思温病院	180								支援病 2
15	平野若葉会病院	174								
16	友愛会病院	170	標準						PSC	
17	大和中央病院	165								支援病 3
18	正和病院	165								支援病 1
19	東和病院	155								支援病 2
20	咲洲病院	151								
21	緑風会病院	142								
22	あびこ病院	135								支援病 3
23	杏林記念病院	120								支援病 3
24	南大阪小児リハビリテーション病院	120								支援病 2
25	山本第一病院	120								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

大阪市医療圏_南部 | 医療機関の指定状況②

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療 支援病院	救命救急 センター	災害拠点 病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
26	オリオノ病院	117								
27	南港病院	109								支援病 2
28	帝塚山病院	100								
29	淀井病院	96								
30	白鷺病院	92								
31	松井記念病院	80								
32	大阪社会医療センター附属病院	80								支援病 3
33	津守病院	80								
34	三好病院	69								支援病 1
35	まちだ胃腸病院	61								
36	帝塚山リハビリテーション病院	59								
37	奥野病院	53								
38	浜田病院	53								
39	東住吉森本リハビリテーション病院	52								
40	平野東図書館前病院	51								
41	浦上病院	51								
42	生樹会 渡辺病院	50								支援病 2
43	越川病院	39								
44	高遼会病院	33								
45	越宗整形外科病院	30								支援病 3
46	西中病院	26								

出典：

「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）

「厚生労働省 令和7年告示第166号」

「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）

「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）

「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）

「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2/ 医療提供体制の概況

地域の医療提供体制を、医療資源の供給量や受療動向から整理する。

病床数

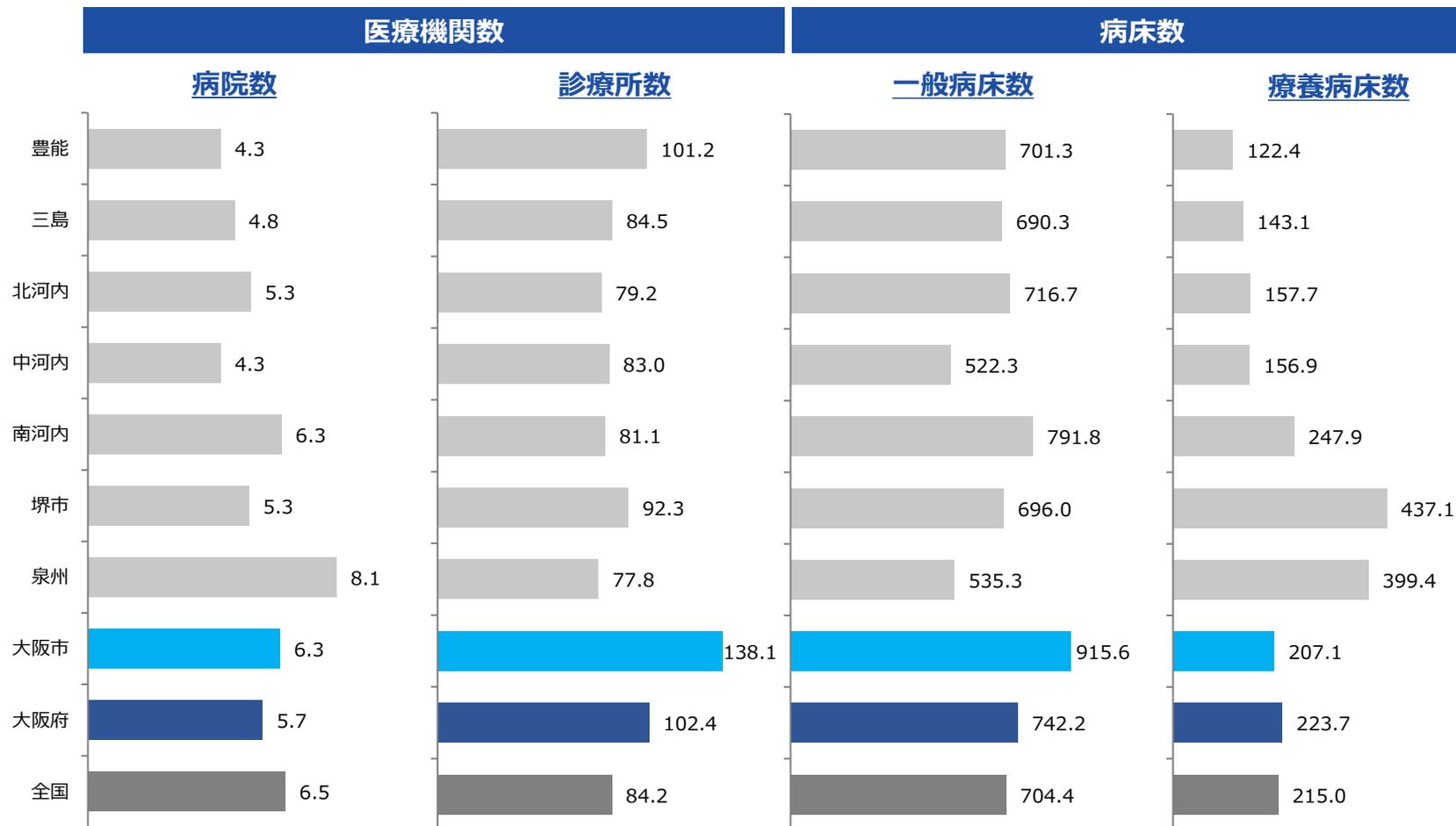
医師数

職種別人員配置

全国・県平均や医師偏在指標との比較から、地域の供給構造における不足や偏りを把握する。患者流出入や平均在院日数などを踏まえ、医療資源の効率性と機能分化の進展を評価する。

大阪府 | 人口10万人あたり医療機関数・病床数

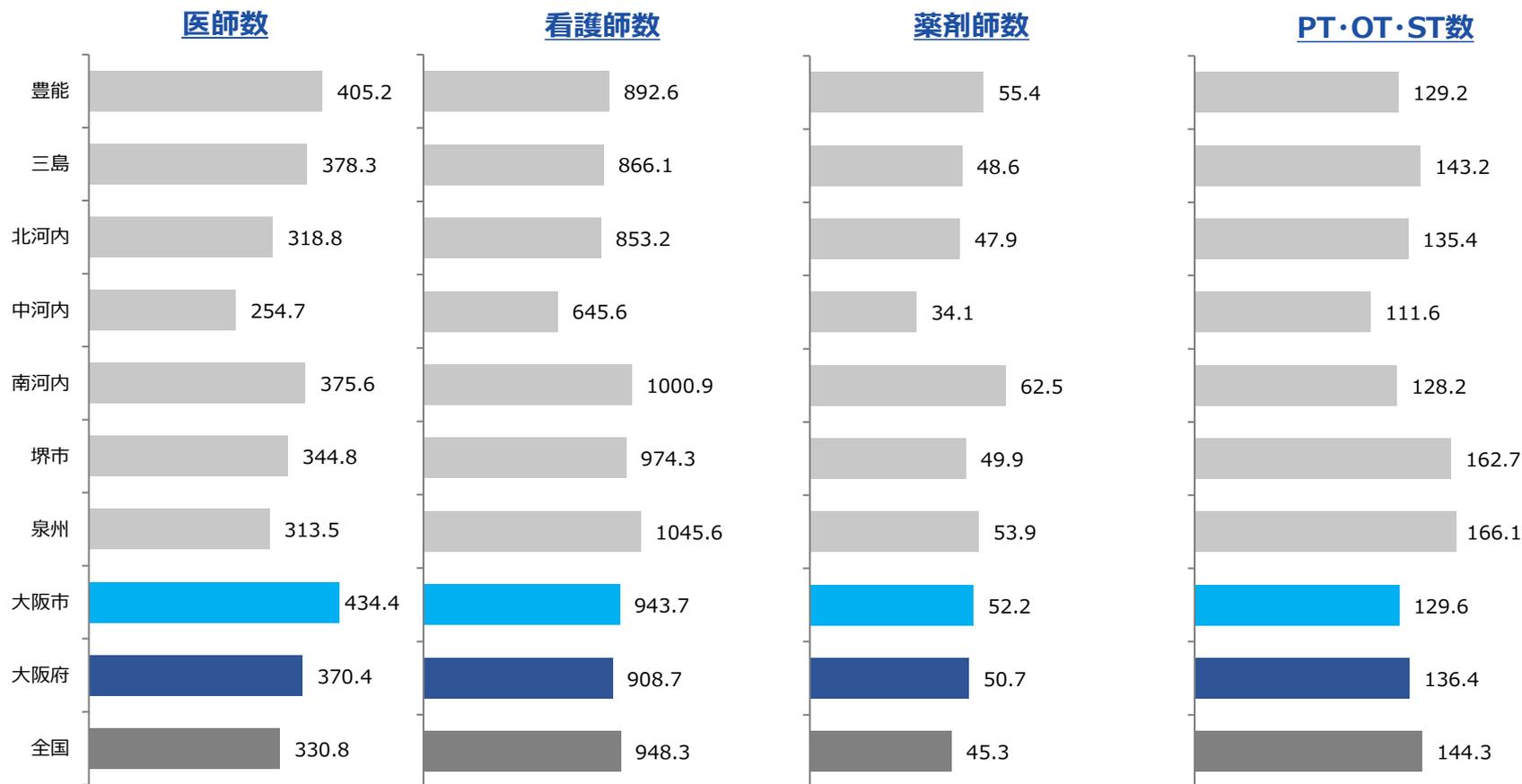
都道府県内二次医療圏の、人口10万人あたりの医療機関数と病床数を比較しています。
全国よりも病院数や病床数が多い場合には、医療資源が分散している可能性があります。
診療所が少ない場合は、かかりつけ医の確保が課題となっている可能性があります。



大阪府 | 人口10万人あたり医療従事者数の比較

都道府県内の二次医療圏における、人口10万人あたりの医療従事者数を比較しています。

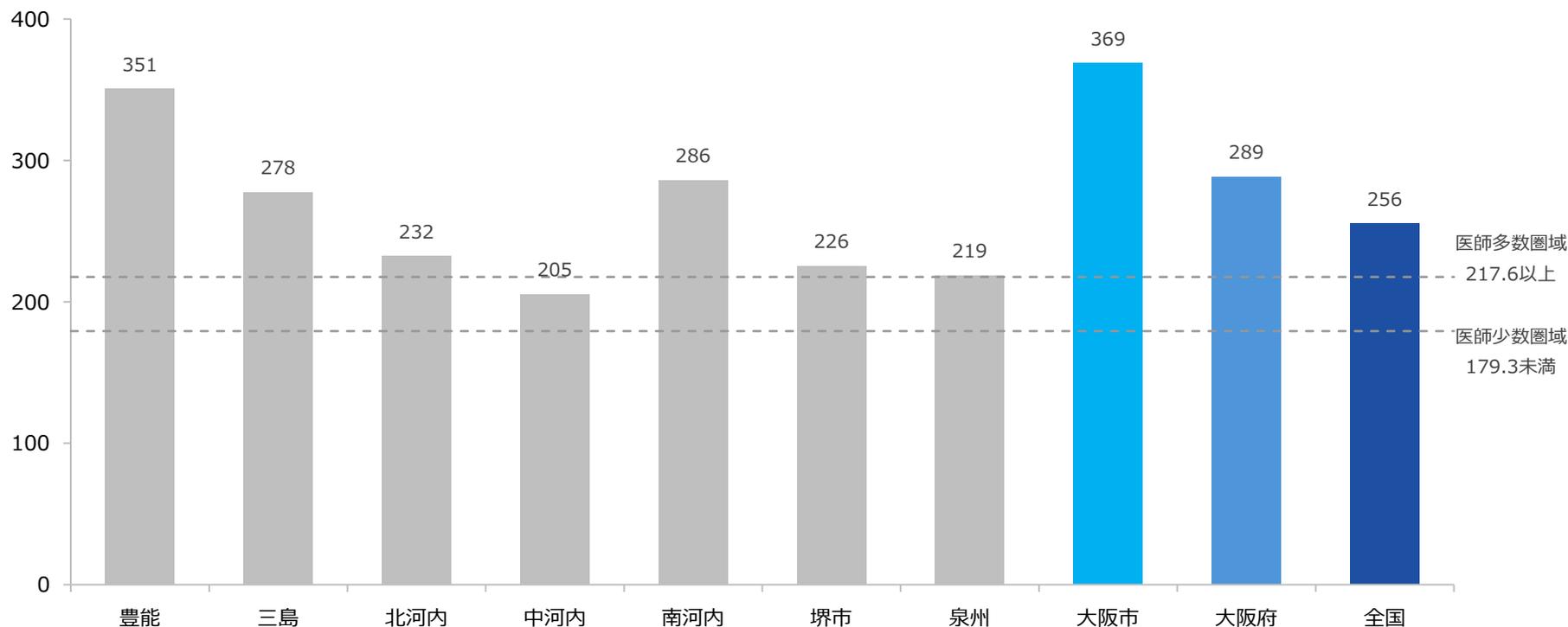
地域全体の医療従事者に不足がないかを確認し、医療従事者の確保が現状において困難となっていないか確認します。



大阪府 | 都道府県内の医療圏の医師偏在指標

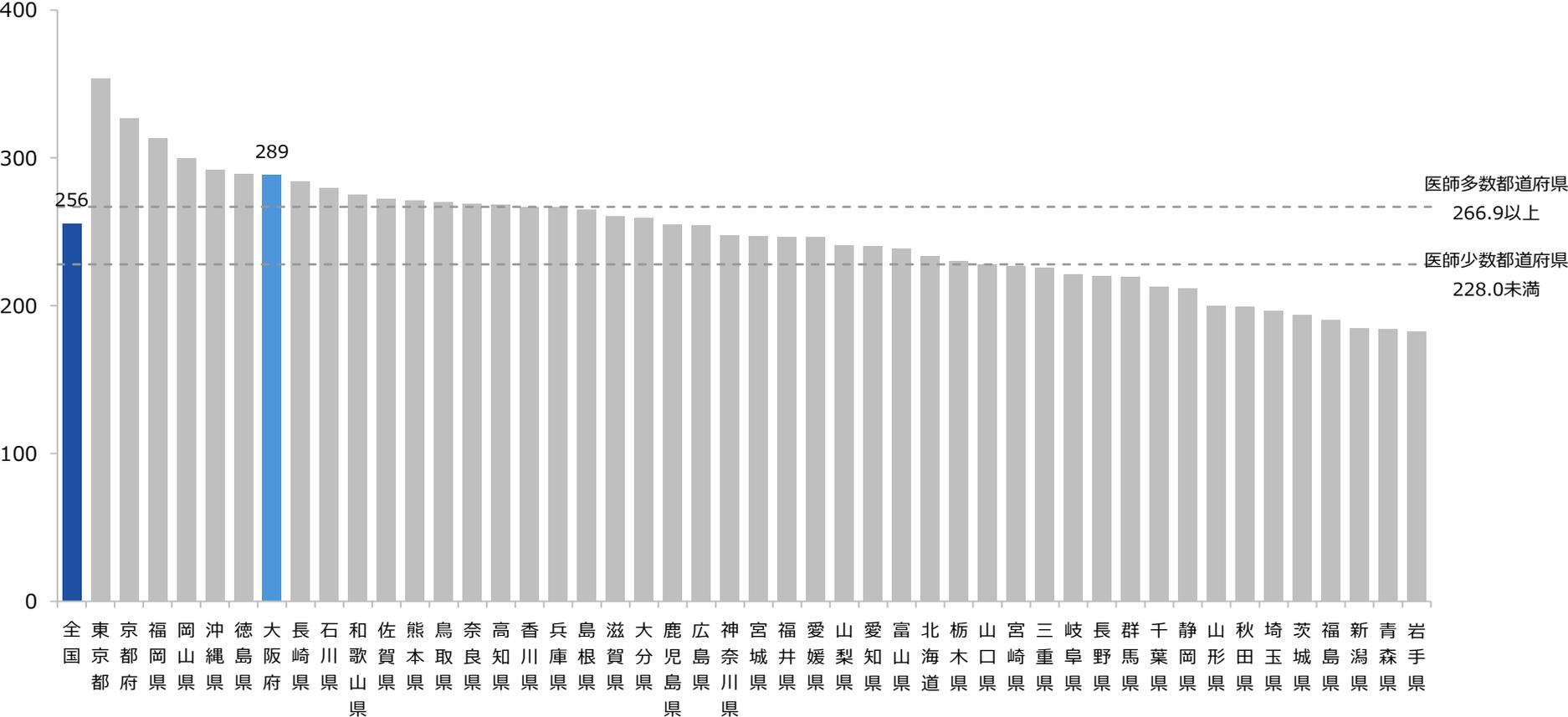
都道府県内の二次医療圏における、人口10万人あたりの医師数を比較しています。

医師偏在指標は、患者の流出入等の患者動向や医師の年齢等の条件を調整し、全国の二次医療圏と患者数に対する医師のマンパワーを比較する指数となります。



都道府県別の医師偏在指標

医師偏在指標を他の都道府県と比較しています。
 都道府県全体で医師数が不足している場合、当該医療圏での医師確保は比較的困難となります。
 当該医療圏以外の動向も含めて整理をする必要があります。



出典：「医師偏在指標関連データ（令和6年1月公表版）」（厚生労働省）

大阪市医療圏 | 診療科別医師数

当該医療圏の65歳以上人口10万人あたりの医師数を、診療科別で比較しています。

地域内に不足している診療科を確認できます。

区分	診療科	65歳以上人口 10万人あたり医師数		全国平均との差			区分	診療科	65歳以上人口 10万人あたり医師数		全国平均との差		
		医療圏	全国	圏域-全国	割合				医療圏	全国	圏域-全国	割合	
内科系	内科	253.7	86.5	167.2	+193%		小児・	小児科	64	25.2	38.8	+154%	
	呼吸器内科	27.9	9.9	18	+182%		周産期	小児外科	2.7	1.2	1.5	+121%	
	循環器内科	51.9	19.1	32.8	+172%			産婦人科	55	16	38.9	+243%	
	消化器内科(胃腸内科)	72.2	22.6	49.7	+220%			産科	1.5	0.7	0.8	+110%	
	腎臓内科	24.4	8	16.4	+205%			婦人科	10.8	2.9	7.9	+270%	
	脳神経内科	23.5	8.3	15.2	+185%		眼科・耳鼻・	眼科	66.8	19.2	47.6	+248%	
	糖尿病内科(代謝内科)	32.5	8.4	24.1	+285%		皮膚・美容	耳鼻いんこう科	43.3	13.3	30	+226%	
	血液内科	17.1	4.2	12.9	+306%			皮膚科	41.8	14.2	27.6	+195%	
	アレルギー科	0	0.3	-0.3	-			美容外科	13.9	1.8	12.1	+687%	
	リウマチ科	8.7	2.7	6	+219%		麻酔・	麻酔科	46.5	14.6	31.9	+218%	
	感染症内科	3.8	0.9	3	+341%		集中治療系	救急科	18.9	5.5	13.4	+242%	
外科系	外科	39.6	18.1	21.5	+119%			集中治療科	5	1.3	3.7	+286%	
	呼吸器外科	9.2	3	6.1	+203%		放射線・	放射線科	38.7	10.3	28.4	+275%	
	心臓血管外科	14	4.6	9.5	+207%		検査系	病理診断科	9.2	3.2	6	+189%	
	乳腺外科	14.5	3.3	11.2	+344%			臨床検査科	2.1	0.9	1.1	+124%	
	気管食道外科	0.1	0.1	0	+1%		リハビリ	リハビリテーション科	9.8	4.4	5.4	+124%	
	消化器外科(胃腸外科)	28.8	8.2	20.6	+252%		精神	精神科	36.3	23.8	12.6	+53%	
	泌尿器科	34.3	11.2	23.1	+207%			心療内科	3.8	1.2	2.6	+215%	
	肛門外科	1.6	0.6	1	+157%		その他	その他	121.2	36.7	84.4	+230%	
	脳神経外科	31.6	10.6	21	+197%		総計	総計	1390.8	463.3	927.4	+200%	
	整形外科	92.5	31.8	60.6	+190%								
	形成外科	17.6	4.5	13	+287%								

出典：「令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計」（厚生労働省）
：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）

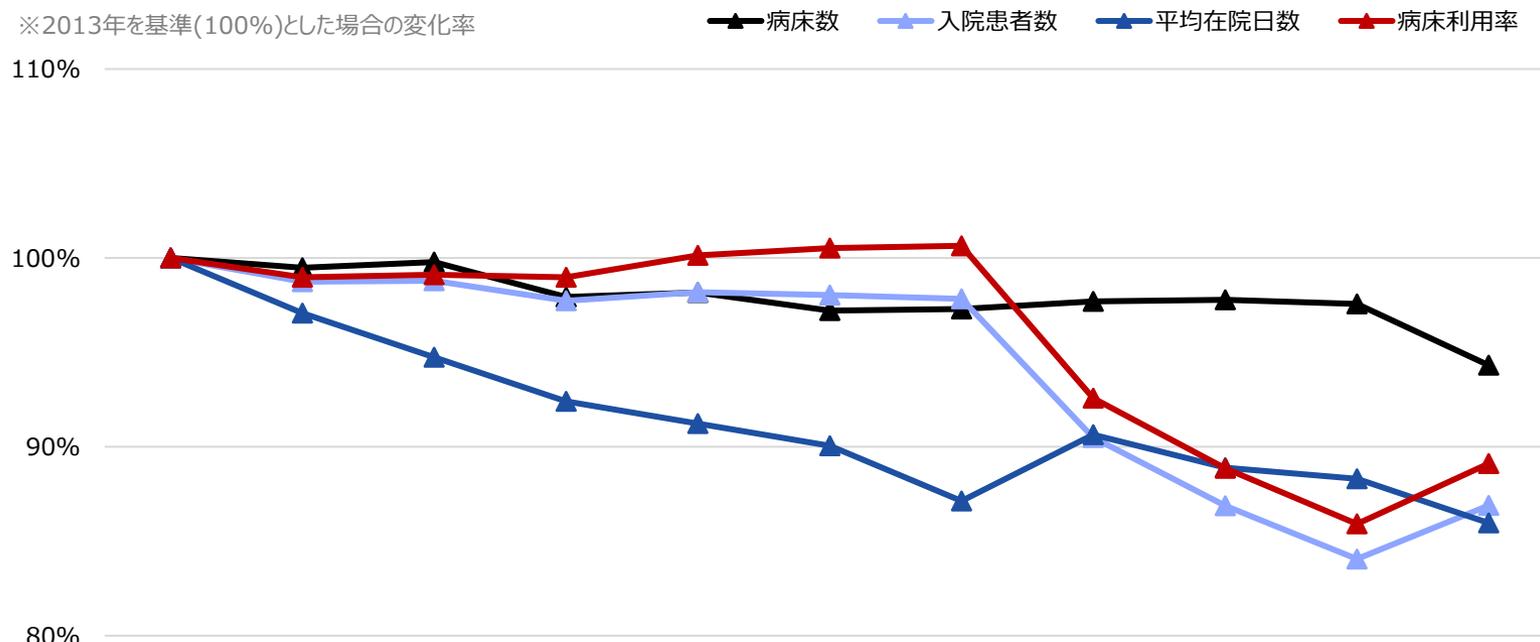
大阪市医療圏 | 病床数及び診療実績の推移（一般病床）

当該医療圏の一般病床における、診療実績の推移を示しています。

入院患者数が減少しているか、また、それが平均在院日数の短縮によるものかを確認します。

入院患者数の減少に合わせて病床数が減少しているか、病床利用率が低下していないか確認します。

※2013年を基準(100%)とした場合の変化率

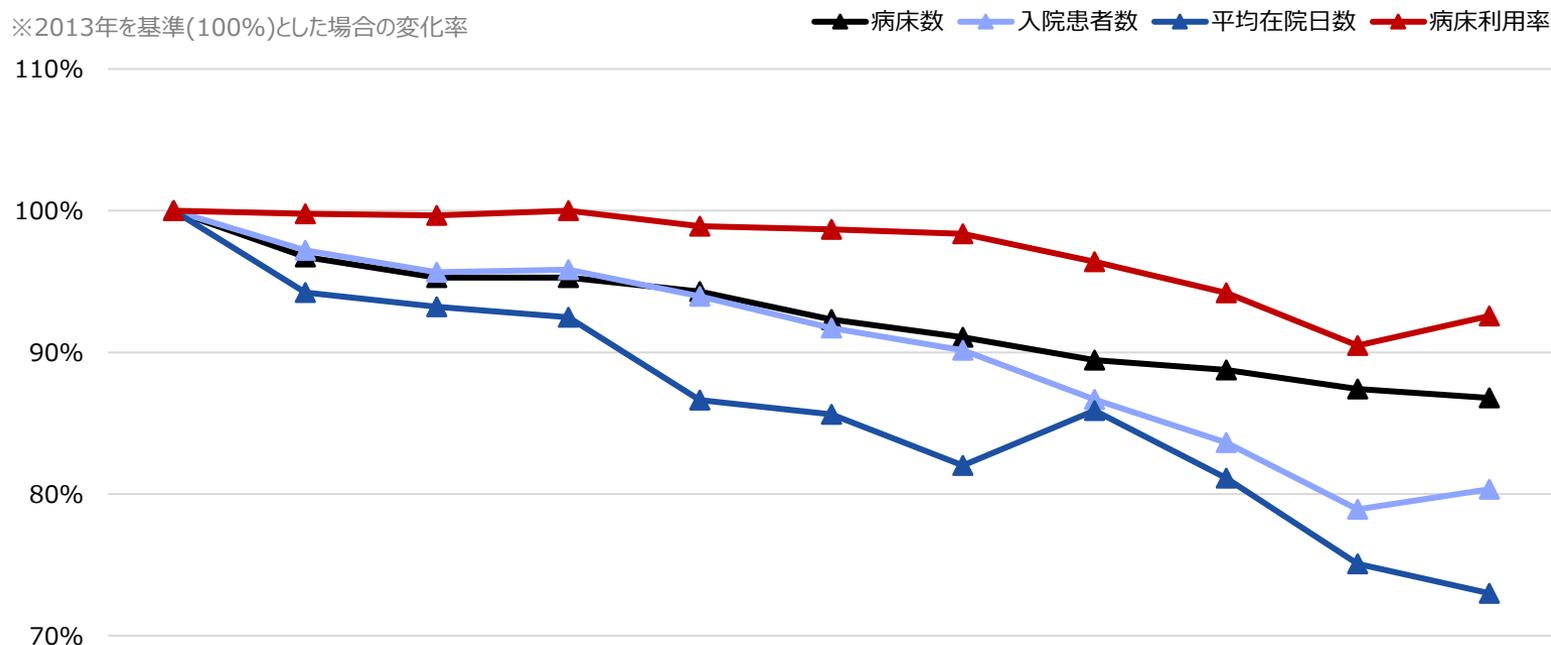


	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	26,012	25,875	25,955	25,475	25,536	25,285	25,310	25,411	25,437	25,379	24,533	▲5.7%
入院患者数 (人/日)	20,307	20,051	20,061	19,847	19,938	19,909	19,867	18,376	17,641	17,070	17,646	▲13.1%
平均在院日数 (日)	17.1	16.6	16.2	15.8	15.6	15.4	14.9	15.5	15.2	15.1	15	▲14.0%
病床利用率 (%)	78.1	77.3	77.4	77.3	78.2	78.5	78.6	72.3	69.4	67.1	70	▲10.9%

大阪市医療圏 | 病床数及び診療実績の推移（療養病床）

当該医療圏の療養病床における、診療実績の推移を示しています。

※2013年を基準(100%)とした場合の変化率

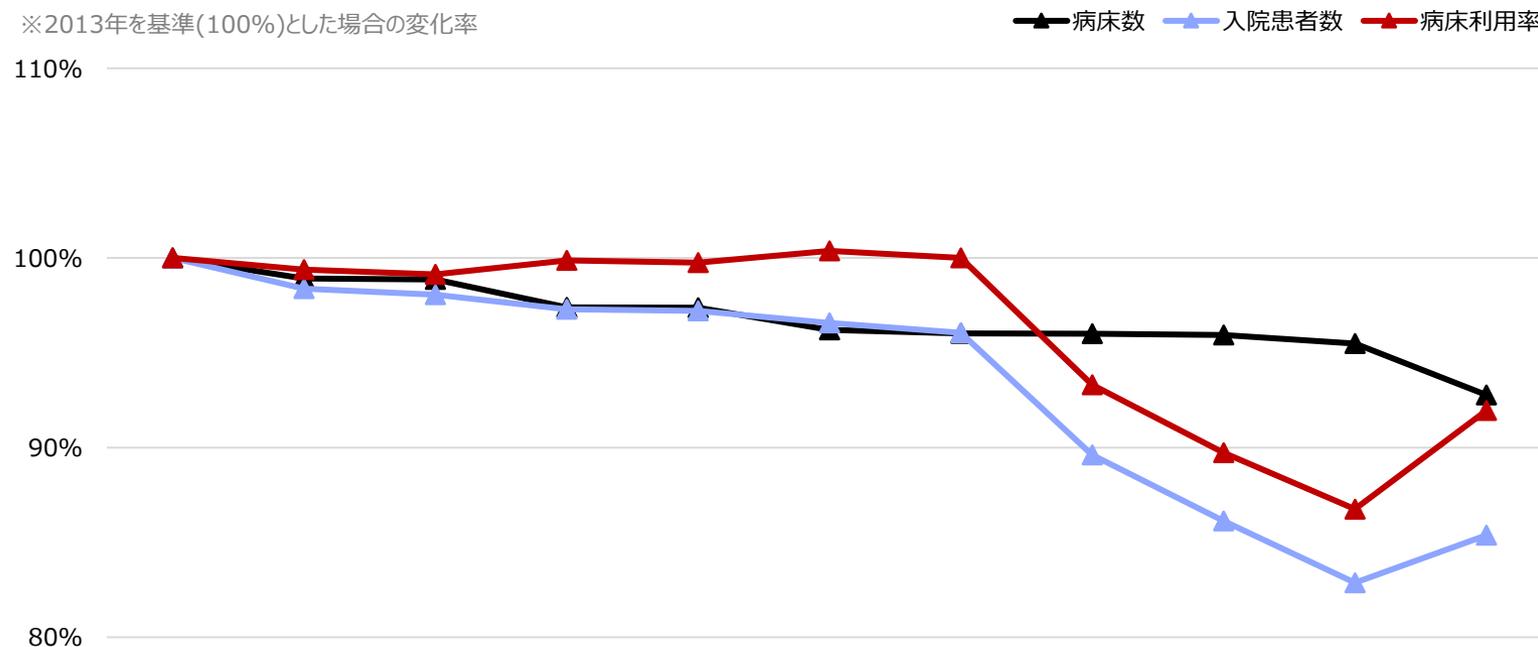


	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	6,680	6,462	6,365	6,365	6,299	6,167	6,083	5,975	5,929	5,839	5,797	▲13.2%
入院患者数 (人/日)	6,100	5,930	5,835	5,846	5,731	5,595	5,499	5,287	5,102	4,814	4,901	▲19.7%
平均在院日数 (日)	188.5	177.6	175.7	174.3	163.3	161.4	154.6	161.9	152.9	141.5	138	▲27.0%
病床利用率 (%)	91.4	91.2	91.1	91.4	90.4	90.2	89.9	88.1	86.1	82.7	85	▲7.4%

大阪市医療圏 | 病床数及び診療実績の推移（一般+療養）

当該医療圏の一般病床と療養病床における、診療実績の推移を示しています。

※2013年を基準(100%)とした場合の変化率



	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	32,692	32,337	32,320	31,840	31,835	31,452	31,393	31,386	31,366	31,218	30,330	▲7.2%
入院患者数 (人/日)	26,407	25,981	25,896	25,693	25,669	25,504	25,366	23,663	22,743	21,884	22,547	▲14.6%
病床利用率 (%)	80.8	80.3	80.1	80.7	80.6	81.1	80.8	75.4	72.5	70.1	74	▲8.0%

大阪府 | 都道府県内の医療圏の入院患者数と平均在院日数

都道府県内の二次医療圏ごとの、入院患者数の推移と平均在院日数の変化を示しています。

都道府県全体と近隣の医療圏と比較することで、各医療圏の傾向を確認できます。

医療圏	入院患者数(総数)					平均在院日数						
	2013年		2018年		2023年		2013年		2018年		2023年	
	実績	実績	2013年比	実績	2013年比	実績	実績	2013年比	実績	2013年比	実績	2013年比
全国	1,275,347	1,246,867	▲2.2%	1,123,654	▲11.9%	30.6	27.8	▲9.2%	26.3	▲14.1%		
大阪府	90,205	88,410	▲2.0%	79,298	▲12.1%	28.9	25.4	▲12.1%	24.0	▲17.0%		
豊能	9,164	9,282	+1.3%	8,436	▲7.9%	27.7	24.3	▲12.3%	22.7	▲18.1%		
三島	7,677	7,541	▲1.8%	6,867	▲10.6%	33.2	28.4	▲14.5%	27.1	▲18.4%		
北河内	9,808	9,878	+0.7%	9,180	▲6.4%	28.4	24.7	▲13.0%	23.2	▲18.3%		
中河内	6,385	6,239	▲2.3%	5,320	▲16.7%	30.2	26.8	▲11.3%	24.4	▲19.2%		
南河内	6,938	6,901	▲0.5%	5,975	▲13.9%	28.7	25.4	▲11.5%	24.5	▲14.6%		
堺市	10,624	10,167	▲4.3%	9,226	▲13.2%	37.3	33.3	▲10.7%	31.7	▲15.0%		
泉州	12,970	12,679	▲2.2%	11,566	▲10.8%	48.6	42.1	▲13.4%	39.0	▲19.8%		
大阪市	26,639	25,723	▲3.4%	22,729	▲14.7%	22.0	19.4	▲11.8%	18.5	▲15.9%		

大阪市医療圏_北部 | 医療機関別職員数①

当該医療圏内の医療機関の職員数を比較しています。

各病院の医療機能に対して、適切な職員配置となっているか確認します。

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
1	大阪市立総合医療センター	464.6	458	1,256.3	34.0	43.0	70.0	2,045.9
2	北野病院	329.6	310	730.5	68.0	47.0	53.0	1,396.1
3	淀川キリスト教病院	268.2	255	684.9	83.0	43.0	14.0	1,195.9
4	大阪府済生会中津病院	194.9	191	700.7	61.7	23.0	46.6	1,154.3
5	住友病院	176.7	162	515.4	32.4	32.1	32.0	893.9
6	医誠会国際総合病院	334.0	155	669.0	105.0	83.0	86.0	1,570.0
7	大阪回生病院	74.4	66	322.4	18.7	32.0	18.3	530.5
8	大阪市立十三市民病院	50.7	48	173.5	7.0	7.0	10.0	274.2
9	大阪中央病院	59.2	47	140.7	13.9	6.0	10.0	291.9
10	加納総合病院	41.9	35	217.9	51.4	79.2	15.0	435.8
11	桜橋渡辺未来医療病院	38.0	30	124.0	25.0	15.0	10.0	253.0
12	行岡病院	36.1	27	138.1	20.7	50.0	13.0	288.2
13	牧病院	14.6	11	61.9	14.7	19.7	5.6	130.8
14	大阪旭こども病院	12.5	10	93.7	7.0	0	3.2	131.5
15	貴生病院	11.8	9	44.5	16.6	13.0	5.4	105.3
16	淀川若葉会病院	10.0	8	69.1	15.9	5.0	2.6	109.6
17	聖和病院	11.5	8	75.0	25.3	39.0	4.6	166.0
18	藤立病院	8.8	7	50.9	21.9	20.2	5.0	112.0
19	東朋病院	10.2	6	58.8	13.2	4.0	4.0	99.6
20	北大阪病院	11.6	6	46.6	18.0	24.0	3.0	112.8
21	済生会 大阪北リハビリテーション病院	7.0	5	44.7	9.5	42.0	3.0	108.2
22	協和病院	12.2	5	86.7	16.9	23.0	3.8	153.5
23	福島病院	9.5	5	44.5	10.5	11.4	4.6	90.7
24	成仁会病院	8.1	5	34.1	6.5	4.0	2.0	56.9
25	明生病院	13.8	4	102.7	18.9	25.0	4.5	190.0

大阪市医療圏_北部 | 医療機関別職員数②

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
26	ツチ病院	5.9	4	51.6	22.3	12.2	3.0	103.0
27	十三病院	6.1	4	32.0	27.0	1.0	3.6	77.7
28	神原病院	5.0	4	23.4	18.0	2.6	1.4	53.4
29	淀川平成病院	5.5	4	35.7	14.7	67.0	3.3	134.2
30	大阪治験病院	4.5	4	11.2	0	0	3.0	27.3
31	東淀川病院	6.0	4	21.6	11.6	0	4.8	52.0
32	分野病院	12.0	3	25.0	8.0	0	3.0	57.0
33	大阪整肢学院	3.0	2	32.5	19.5	19.0	1.8	76.8
34	城北みどりヶ丘病院	3.6	2	19.2	14.6	1.0	2.0	42.4
35	革島病院	4.8	2	21.2	7.5	0	2.6	39.2
36	明生記念病院	4.3	2	29.2	3.0	0	2.0	43.0
37	真心会病院	2.0	2	32.8	17.0	0	2.7	56.5
38	明德病院	5.8	1	18.1	14.3	0	1.2	42.5
39	桜橋渡辺病院	0	0	0	0	0	0	0
	総計	2,278.4	1,911	6,840.1	893.2	793.4	463.6	12,701.6

大阪市医療圏_西部 | 医療機関別職員数①

当該医療圏内の医療機関の職員数を比較しています。

各病院の医療機能に対して、適切な職員配置となっているか確認します。

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
1	JCHO大阪病院	186.8	184	536.0	33.8	36.0	34.2	925.0
2	関西電力病院	158.0	158	419.0	8.0	57.0	24.0	749.0
3	千船病院	130.7	122	428.6	48.8	30.0	9.0	722.7
4	日本生命病院	127.6	121	388.3	29.3	18.0	24.9	660.2
5	大阪府済生会泉尾病院	85.1	75	310.1	29.1	74.0	26.3	588.8
6	大阪暁明館病院	73.2	57	337.7	51.6	72.0	23.2	610.3
7	JCHO大阪みなと中央病院	48.0	47	179.9	21.9	15.0	12.0	314.4
8	西淀病院	34.5	32	161.7	54.2	64.5	14.8	362.9
9	大野記念病院	45.6	32	533.7	110.2	62.0	35.6	867.1
10	大阪掖済会病院	19.4	18	130.0	31.3	6.7	5.0	216.4
11	多根記念眼科病院	15.6	13	38.7	4.0	0	3.0	63.3
12	えびえ記念病院	15.4	12	96.0	30.0	0	0	150.9
13	大正病院	11.0	9	72.0	30.4	0	6.0	129.0
14	大阪整形外科病院	9.8	7	61.0	5.0	40.0	3.4	128.9
15	名取病院	9.6	6	47.8	15.4	37.8	2.8	127.6
16	多根第二病院	7.0	6	59.8	57.2	4.0	3.0	134.0
17	大阪労働衛生センター第一病院	9.0	5	58.7	21.8	0	3.0	99.2
18	日新会病院	6.3	4	23.0	20.4	4.0	2.0	60.7
19	フジタ病院	43.0	3	21.0	12.0	28.0	6.0	118.0
20	仁生会 内藤病院	5.6	3	27.5	11.7	4.1	0	54.2
21	多根脳神経リハビリテーション病院	4.1	3	22.0	5.0	37.0	2.5	72.6
22	吉川病院	3.2	2	17.0	10.2	1.0	1.0	33.4
23	苗加病院	4.8	2	19.0	16.2	1.0	1.0	44.0
24	大場内科病院	2.0	2	17.1	4.3	0	1.1	25.5
25	大津病院	2.0	2	20.5	15.0	7.6	1.0	49.2
26	首藤病院	5.2	1	17.1	9.6	6.0	2.0	43.2
	総計	1,062.5	926	4,043.2	686.4	605.7	246.8	7,350.5

大阪市医療圏_東部 | 医療機関別職員数①

当該医療圏内の医療機関の職員数を比較しています。

各病院の医療機能に対して、適切な職員配置となっているか確認します。

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
1	大阪赤十字病院	291.1	274	876.4	57.7	44.6	52.7	1,469.3
2	NHO大阪医療センター	249.3	244	640.4	21.0	37.0	38.0	1,106.0
3	大阪警察病院	224.3	217	684.2	54.7	32.0	52.3	1,187.2
4	大阪国際がんセンター	214.7	145	632.4	6.9	15.7	52.8	1,060.6
5	大阪府済生会野江病院	138.8	125	456.9	30.8	16.0	26.9	737.4
6	KKR大手前病院	97.4	96	318.4	20.1	28.0	21.0	553.4
7	育和会記念病院	56.9	51	235.4	40.0	24.0	22.9	416.5
8	富永病院	68.6	46	289.0	31.0	102.9	15.1	579.1
9	愛染橋病院	39.0	39	262.0	13.6	9.6	8.8	338.0
10	森之宮病院	45.2	38	300.5	53.3	149.9	20.7	635.3
11	なにわ生野病院	41.5	38	148.3	23.7	24.0	11.0	283.4
12	おおさかグローバル整形外科病院	25.6	21	93.9	16.1	38.1	6.7	200.6
13	東大阪病院	26.5	20	186.2	43.2	74.0	10.0	369.6
14	藍の都脳神経外科病院	18.1	12	70.4	11.0	47.0	2.3	163.9
15	コープおおさか病院	18.0	12	98.8	14.3	66.0	7.8	227.8
16	共和病院	15.2	11	102.8	43.6	1.0	9.4	191.0
17	矢木脳神経外科病院	16.8	10	88.7	12.8	28.0	9.3	174.0
18	朋愛病院	9.0	9	85.0	24.0	35.0	3.0	160.0
19	四天王寺病院	12.4	9	88.5	21.3	13.3	7.4	153.0
20	辻外科リハビリテーション病院	11.3	8	37.0	14.0	73.0	2.6	145.0
21	早石病院	12.4	8	70.0	22.0	30.0	6.0	151.4
22	西眼科病院	8.9	7	38.6	6.9	0	1.0	56.4
23	ボバース記念病院	9.8	6	65.7	20.8	72.7	2.5	180.4
24	新大阪病院	7.8	6	74.4	47.0	17.8	4.0	156.2
25	村田病院	9.5	6	51.0	9.5	31.0	5.0	116.4

大阪市医療圏_東部 | 医療機関別職員数②

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
26	明生第二病院	12.0	6	76.7	18.1	67.0	3.7	185.9
27	本田病院	11.6	6	51.7	20.4	24.0	3.9	124.0
28	アエバ外科病院	10.5	6	33.0	6.0	10.0	2.0	68.5
29	新協和病院	8.1	6	41.1	22.7	17.0	3.0	96.5
30	生野中央病院	5.0	5	38.4	28.0	8.0	2.0	82.4
31	なにわ病院	5.0	5	84.0	17.0	14.0	3.0	128.0
32	大阪たつみリハビリテーション病院	7.7	5	49.7	23.8	82.0	3.0	183.2
33	公道会病院	5.7	5	61.6	75.4	12.0	7.0	162.7
34	有光会 サトウ病院	5.0	5	35.0	11.0	4.0	2.0	59.0
35	中本病院	7.4	5	44.9	24.0	18.0	3.0	98.3
36	相生病院	5.0	5	33.7	22.8	7.0	1.0	70.5
37	生野愛和病院	9.3	4	42.4	20.5	6.3	2.0	86.0
38	東成病院	24.0	4	34.0	10.0	4.0	4.0	83.0
39	大阪歯科大学附属病院	5.9	4	33.0	1.0	0	3.0	313.2
40	すみれ病院	7.7	3	28.6	4.6	4.0	2.6	56.0
41	仁和会 和田病院	7.2	3	34.0	12.4	7.2	2.0	70.8
42	外科野崎病院	5.5	3	26.1	11.7	4.4	4.0	58.0
43	産科婦人科飯島病院	4.0	3	12.0	2.1	0	1.0	19.3
44	朝日生野病院	3.8	2	36.0	18.5	1.0	2.3	65.6
45	湯川胃腸病院	8.2	2	21.6	4.0	0	2.9	40.7
46	生野病院	5.9	2	105.9	26.0	3.0	4.0	148.8
47	関目病院	2.0	2	24.8	7.0	6.0	1.0	41.8
48	吉栄会病院	4.0	2	32.2	13.0	43.4	1.8	101.4
49	高津病院	2.0	2	36.8	10.2	5.0	3.5	65.5
50	日本橋病院	13.0	2	34.4	8.5	7.0	3.0	75.9

大阪市医療圏_東部 | 医療機関別職員数③

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
51	芥川病院	3.4	2	15.9	13.6	2.5	1.4	38.8
52	啓生病院	4.0	2	15.9	3.6	0.1	1.0	25.8
53	大楠病院	4.4	1	9.5	7.0	0	1.0	22.9
54	三和病院	3.7	1	19.0	9.3	1.0	1.2	36.2
55	優心会厚生病院	19.0	1	19.0	6.0	0	1.0	48.0
56	松崎病院	6.9	1	36.4	8.6	5.0	2.0	66.1
57	城東病院	20.0	1	28.0	7.0	0	1.0	59.0
58	原田病院	0	0	17.0	0	0	0	17.0
	総計	1,915.0	1,564	7,207.2	1,133.1	1,373.5	478.5	13,610.7

大阪市医療圏_南部 | 医療機関別職員数①

当該医療圏内の医療機関の職員数を比較しています。

各病院の医療機能に対して、適切な職員配置となっているか確認します。

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
1	大阪公立大学医学部附属病院	673.7	566	1,052.5	102.8	24.8	79.0	2,103.2
2	大阪急性期・総合医療センター	294.1	294	1,023.1	33.0	78.3	53.1	1,662.0
3	大阪鉄道病院	82.2	74	312.9	28.0	34.0	17.0	517.1
4	南大阪病院	81.2	66	277.2	34.1	43.0	22.0	536.5
5	東住吉森本病院	59.0	58	280.0	57.0	36.0	26.0	505.0
6	阪和記念病院	50.0	44	342.0	115.0	75.0	23.5	661.5
7	長吉総合病院	47.2	26	141.7	36.0	21.9	4.0	275.6
8	友愛会病院	24.7	17	143.6	29.4	60.0	7.0	289.4
9	山本第三病院	21.2	15	141.9	46.7	0	12.0	247.8
10	白鷺病院	19.4	13	94.0	26.0	1.0	6.0	178.2
11	南大阪小児リハビリテーション病院	17.1	12	81.9	54.7	60.0	3.0	224.5
12	大和中央病院	14.7	12	96.2	32.9	0	7.0	161.3
13	平野若葉会病院	11.0	11	98.2	31.3	0	0	153.5
14	大阪社会医療センター附属病院	15.2	11	46.0	5.6	2.0	4.0	80.0
15	南港病院	19.6	10	68.8	26.2	38.8	4.0	175.2
16	相原第二病院	18.9	10	89.1	33.6	13.1	4.0	173.8
17	東和病院	16.4	10	82.3	22.8	39.0	4.2	175.0
18	共立病院	10.5	9	88.0	34.2	15.2	4.0	170.0
19	あびこ病院	16.5	9	88.2	30.7	31.0	5.8	180.2
20	思温病院	10.5	8	74.0	39.4	26.0	4.0	165.1
21	浜田病院	6.0	6	38.0	0	0	2.5	49.5
22	緑風会病院	19.5	6	62.2	19.6	9.0	4.0	124.8
23	阪和病院	12.0	6	149.0	145.8	25.0	9.0	352.8
24	まちだ胃腸病院	9.2	5	33.4	20.0	2.0	2.7	69.9
25	阪和第二住吉病院	8.4	5	82.0	58.2	14.0	3.0	167.8

大阪市医療圏_南部 | 医療機関別職員数②

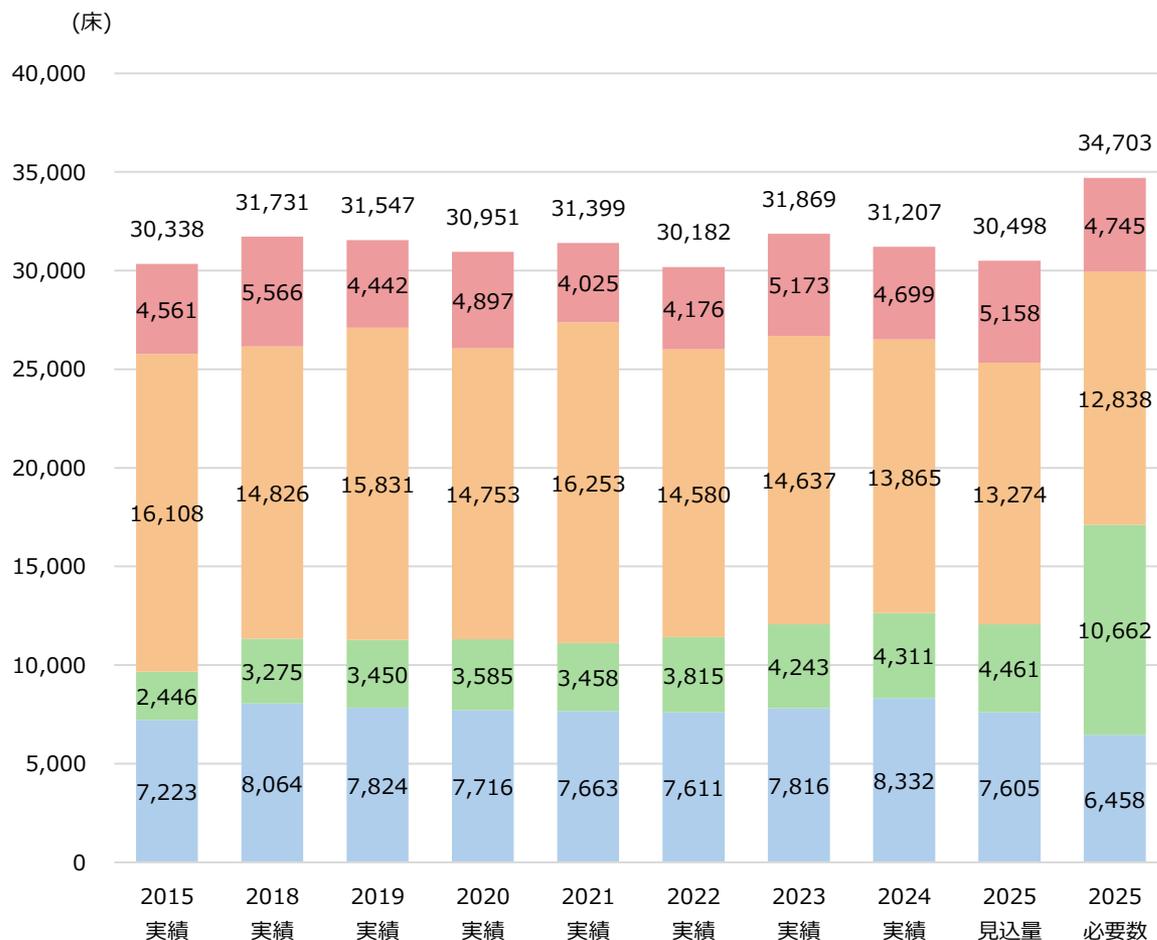
No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
26	オリオノ病院	6.4	4	39.9	23.0	5.0	2.0	81.3
27	生樹会 渡辺病院	9.9	4	25.6	9.2	0	2.7	50.4
28	東住吉森本リハビリテーション病院	5.6	4	25.0	12.0	51.0	1.0	96.6
29	愛壽記念病院	8.2	4	47.9	32.3	3.0	3.8	99.2
30	咲洲病院	8.3	4	69.7	37.3	14.7	5.8	137.8
31	淀井病院	7.8	4	46.4	23.0	3.0	3.3	90.8
32	帝塚山リハビリテーション病院	4.9	3	30.5	14.8	36.8	2.5	92.3
33	三好病院	6.8	3	26.9	9.5	29.1	2.8	78.1
34	山本第一病院	4.7	3	31.8	26.4	2.0	3.0	69.9
35	杏林記念病院	7.6	3	22.5	5.0	0	2.0	47.9
36	浦上病院	4.5	3	10.0	11.0	7.0	1.0	34.5
37	平野東図書館前病院	5.2	2	16.3	14.0	13.0	1.0	51.6
38	越川病院	4.1	2	17.1	9.5	8.0	2.6	43.4
39	高遼会病院	6.0	2	22.9	4.7	17.0	1.3	51.9
40	越宗整形外科病院	4.6	2	18.4	8.0	10.6	4.0	47.7
41	津守病院	16.0	2	15.0	15.0	0	1.0	47.0
42	帝塚山病院	4.8	2	31.6	23.6	5.0	4.4	71.4
43	松井記念病院	5.8	2	23.4	5.8	0	1.0	39.0
44	西中病院	24.0	1	10.2	8.0	4.0	1.5	48.7
45	正和病院	0	0	111.7	42.0	14.0	0	171.7
	総計	1,703.4	1,357	5,629.0	1,397.1	872.3	357.5	10,850.9

大阪市区域 | 病床機能別の病床数の推移と必要病床数

当該構想区域の病床機能別の病床数の推移と、2025年の必要病床数を示しています。

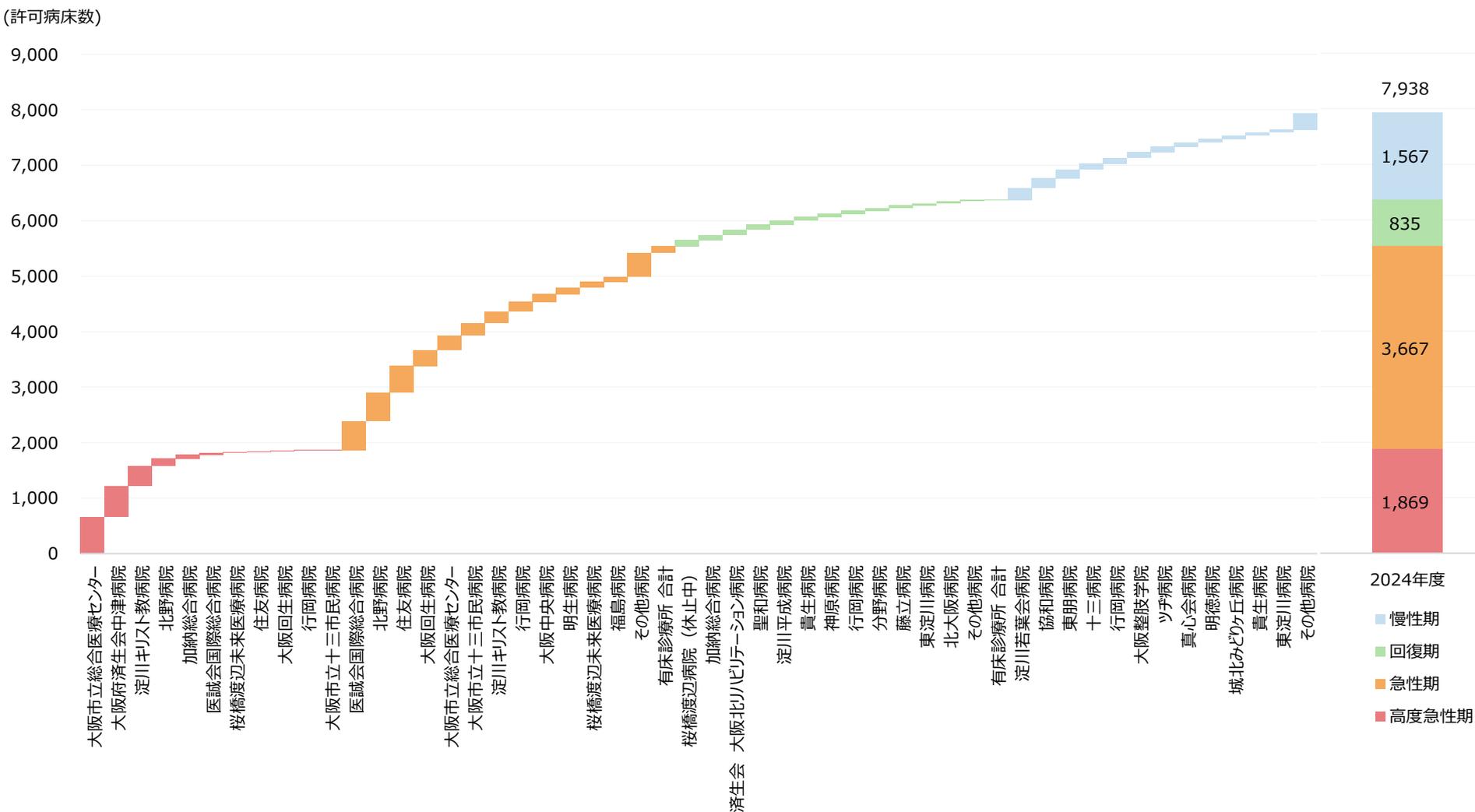
病床数全体の推移だけでなく、機能ごとの増減や、必要病床数との差を検証します。

高度急性期・急性期が少ない場合は急性期の確保、回復期が少ない場合は機能分化が課題として挙げられます。



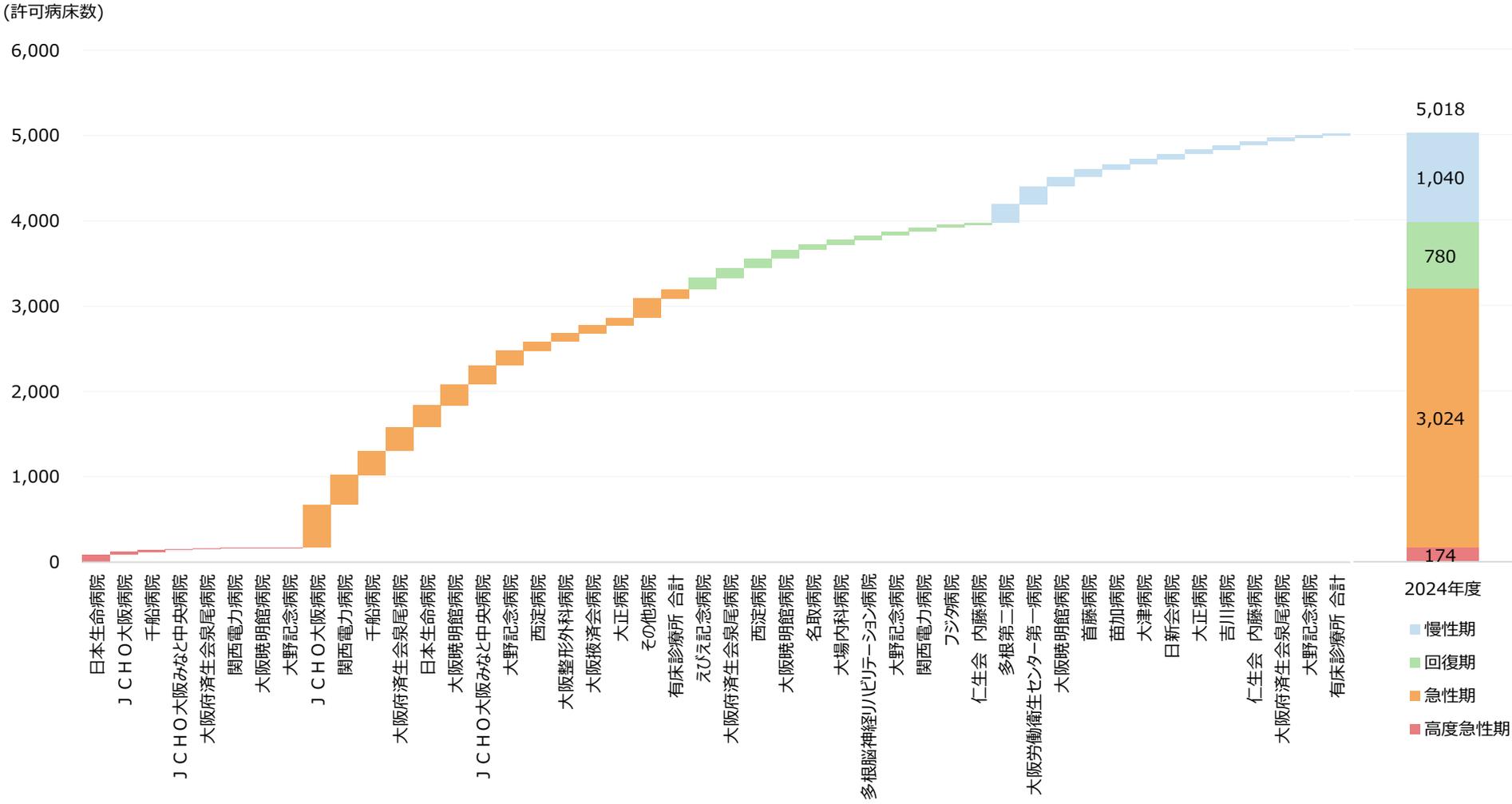
病床機能	2024年 7月時点	2025年 必要数	差分
高度急性期	4,699	4,745	▲46
急性期	13,865	12,838	+1,027
回復期	4,311	10,662	▲6,351
慢性期	8,332	6,458	+1,874
合計	31,207	34,703	▲3,496

大阪市医療圏_北部 | 病床機能別・医療機関別の許可病床数



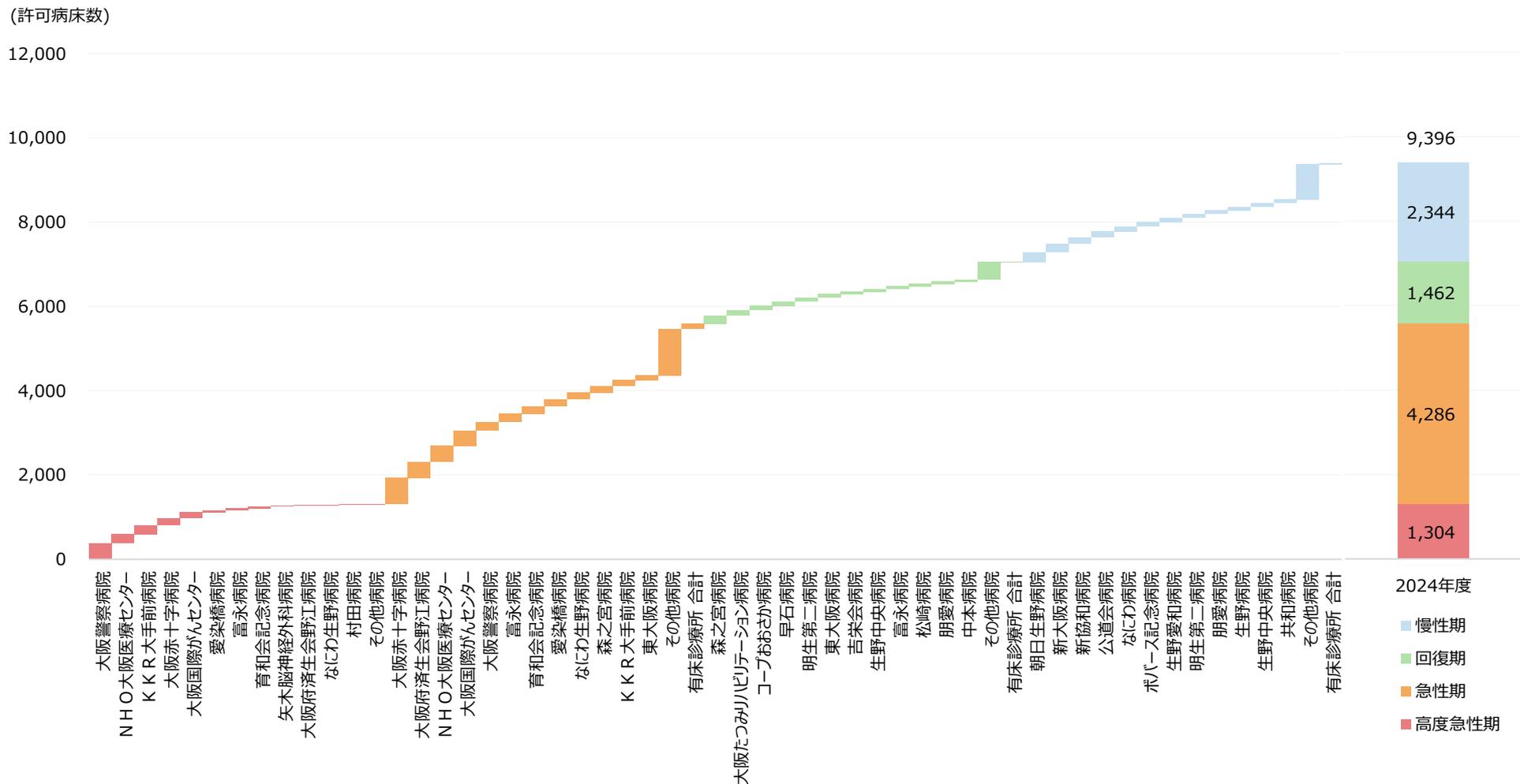
出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

大阪市医療圏_西部 | 病床機能別・医療機関別の許可病床数



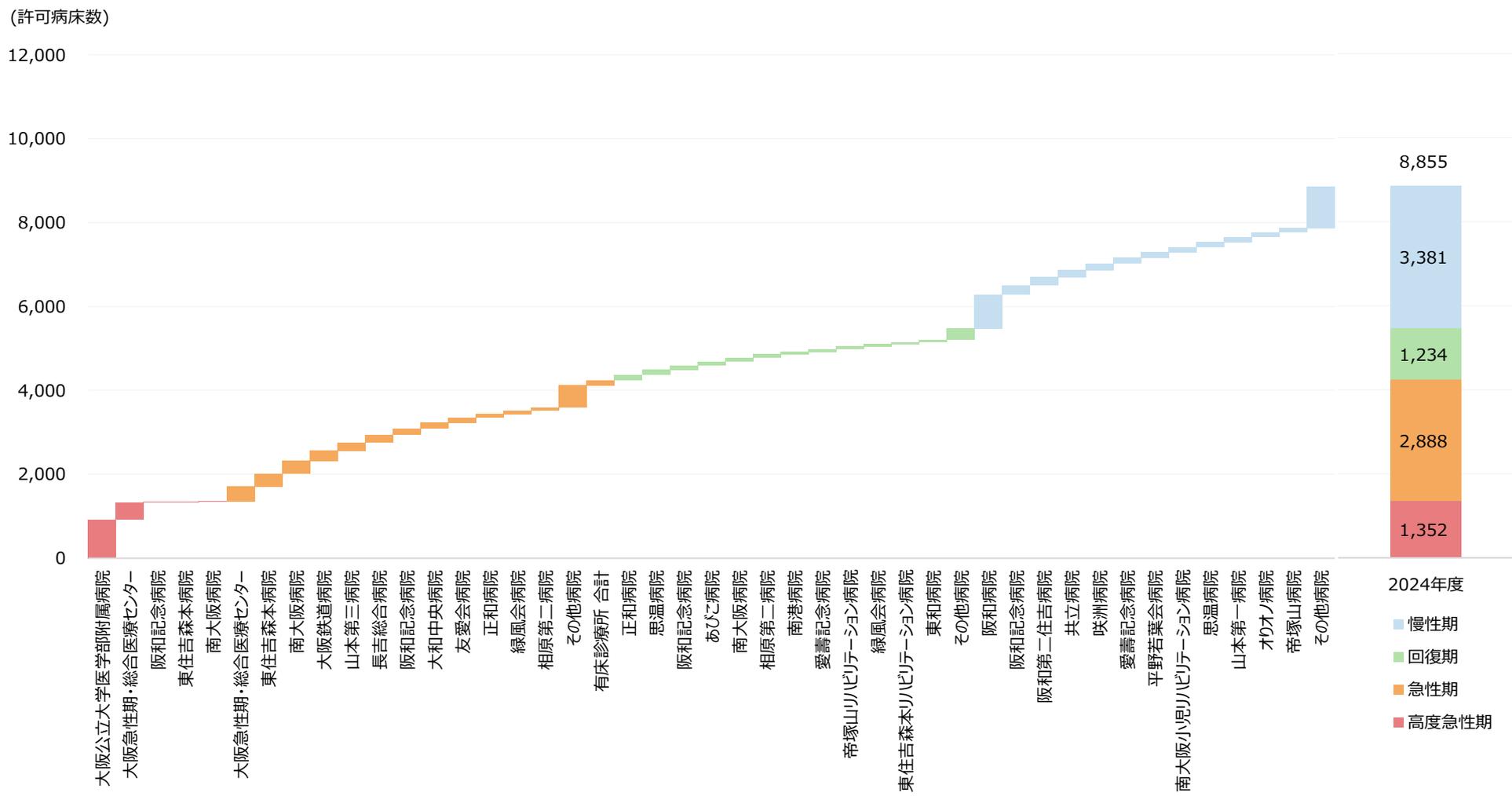
出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

大阪市医療圏_東部 | 病床機能別・医療機関別の許可病床数



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

大阪市医療圏_南部 | 病床機能別・医療機関別の許可病床数



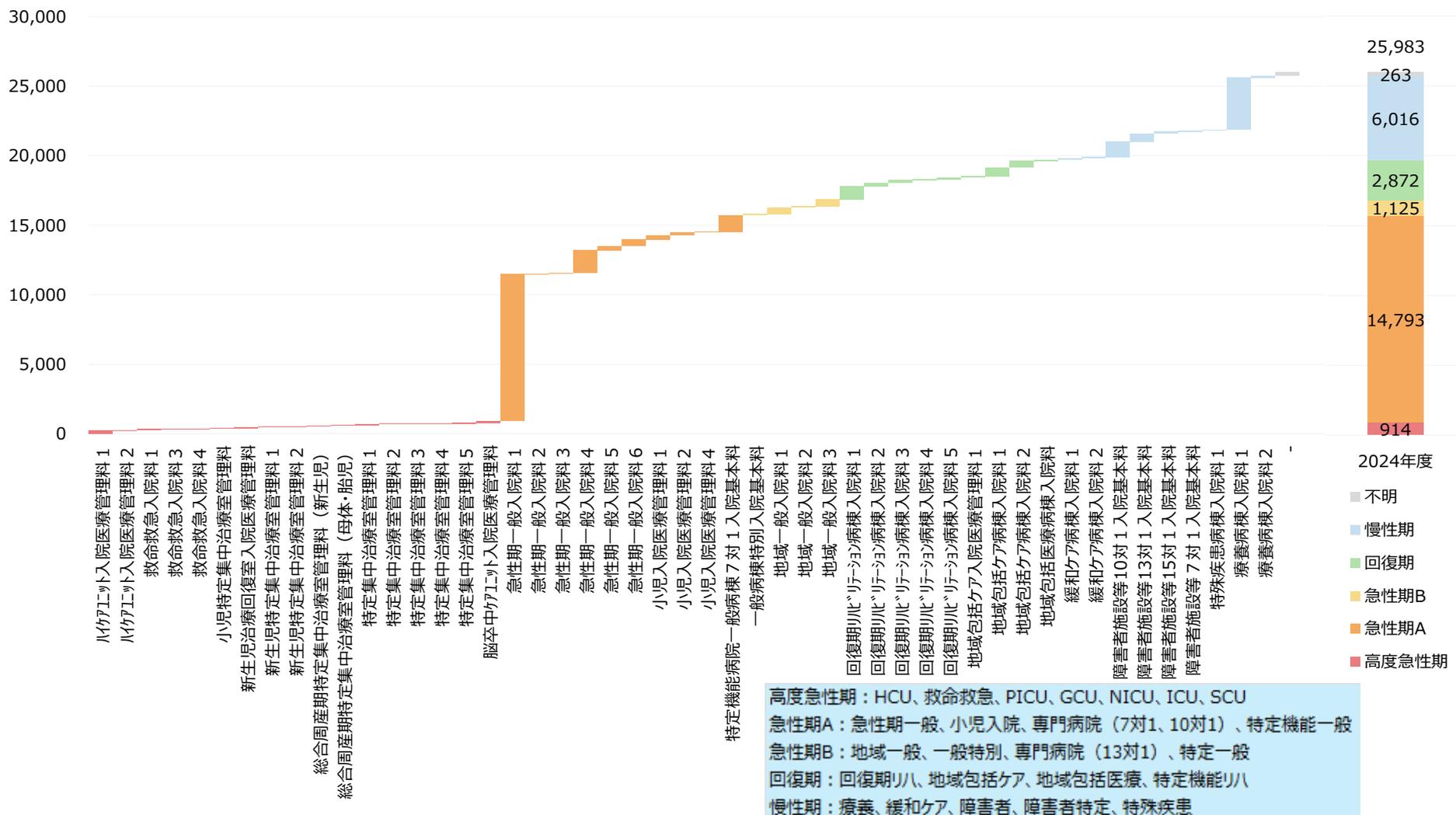
出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

大阪市医療圏 | 入院料別届出病床数 (病院のみ/入院基本料に基づく機能分類)

当該医療圏の入院料別の届出病床数を整理しています。

それぞれの病床機能に適した入院料の病床数が多いか確認できます。

(届出病床数)

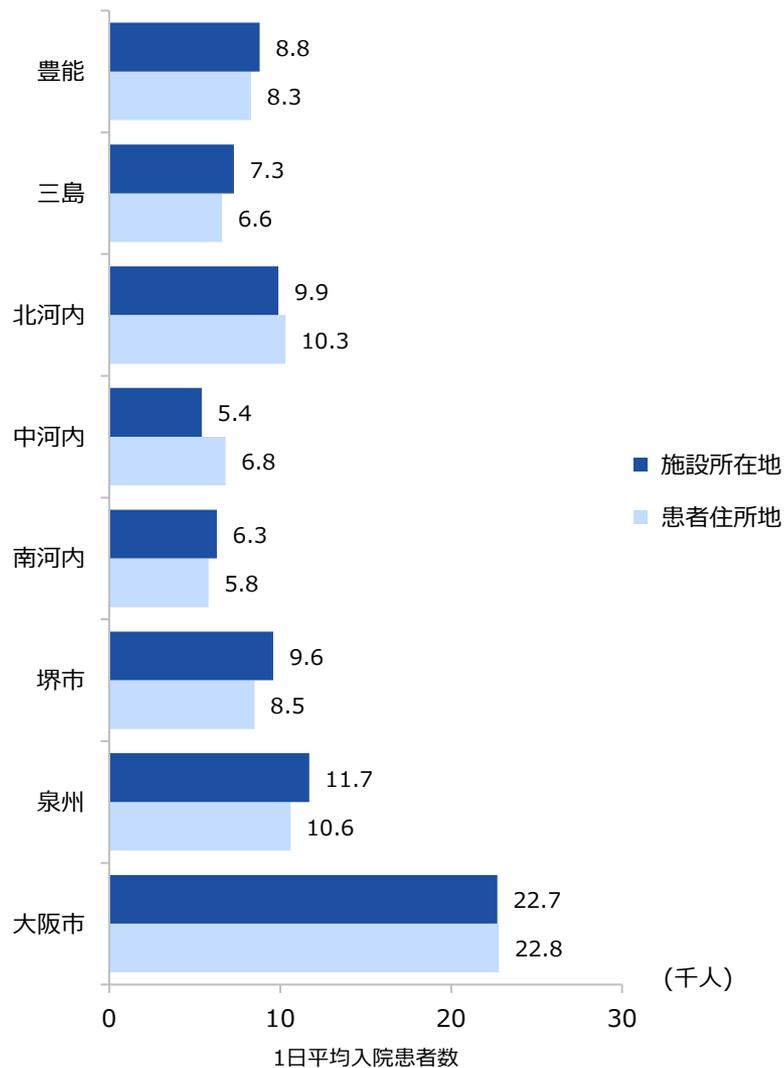


出典: 「令和6年度病床機能報告」(厚生労働省)

大阪府 | 二次医療圏別の1日平均入院患者数

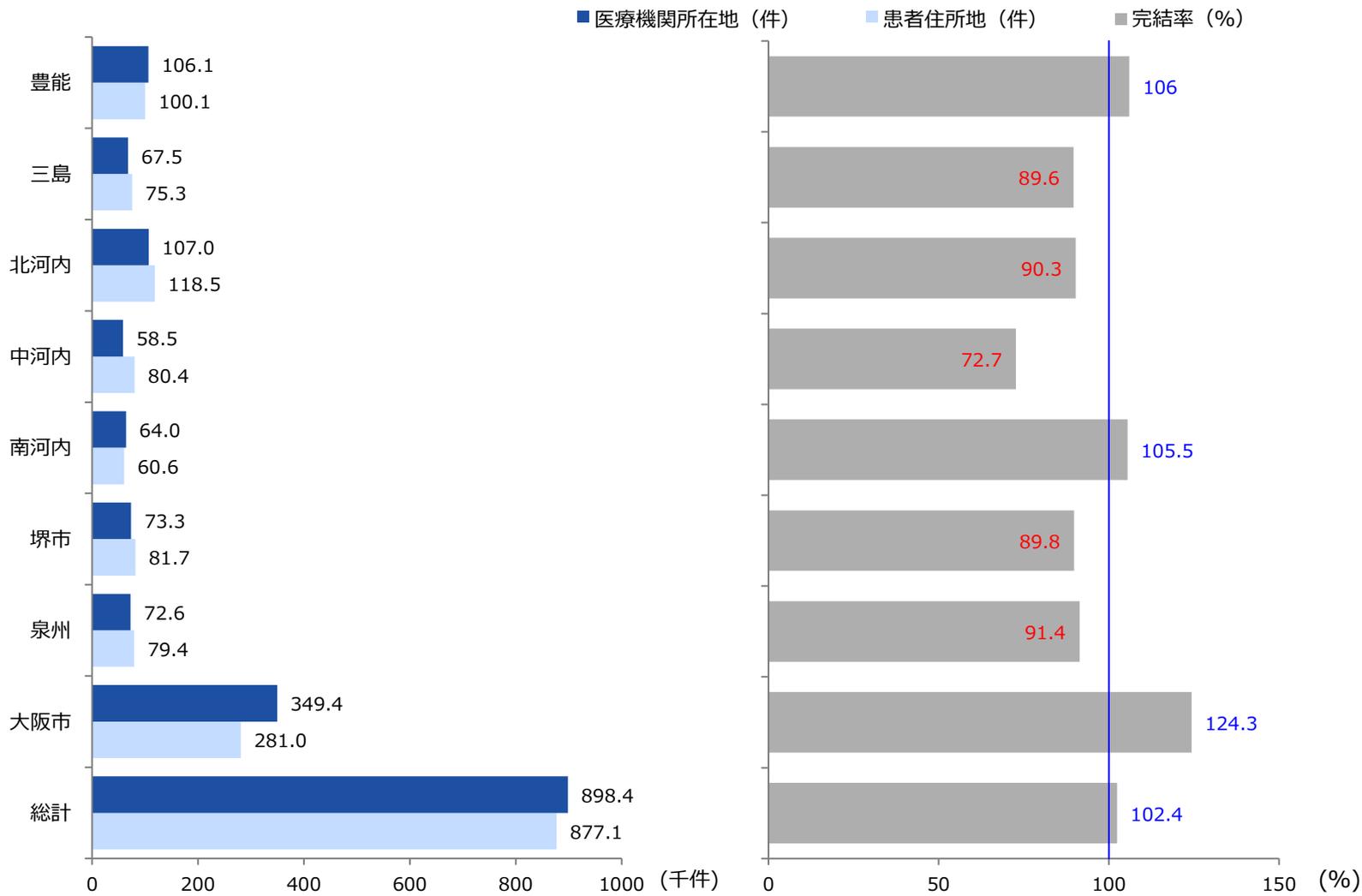
左図は、都道府県内の二次医療圏における1日平均入院患者数の流出入の状況を示しています。

右表では、当該医療圏におけるICD大分類別の1日平均入院患者数の流出入を示しています。



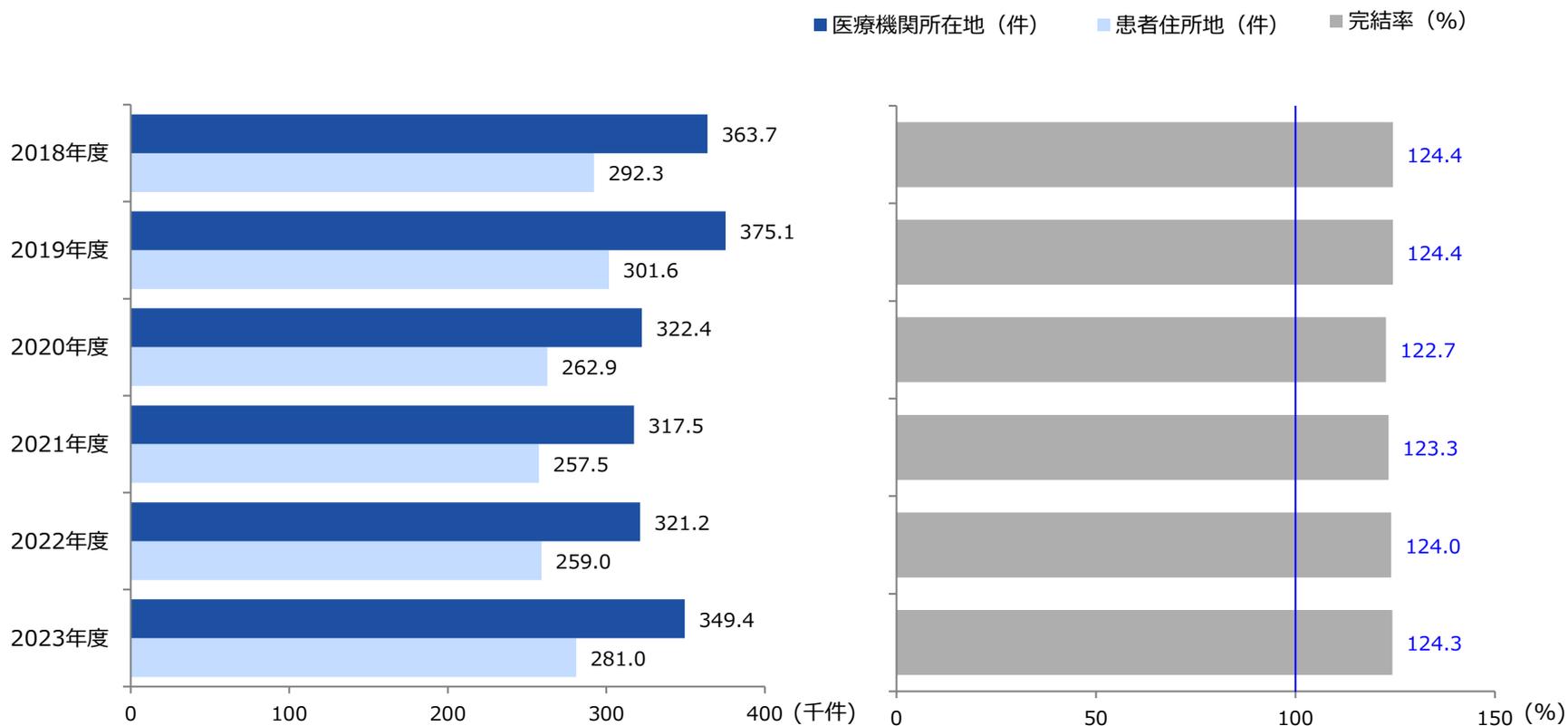
傷病分類	入院患者数(単位：千人/日)		流出入
	施設所在地	患者住所地	
I 感染症	0.4	0.4	0
II 新生物	3.2	2.4	0.8
III 血液	0.2	0.2	0
IV 内分泌	0.9	0.8	0.1
V 精神	0.4	2.6	▲2.2
VI 神経系	1.3	1.6	▲0.3
VII 眼	0.4	0.3	0.1
VIII 耳	0.1	0	0.1
IX 循環器	4.5	4.1	0.4
X 呼吸器	2.0	1.9	0.1
X I 消化器	1.3	1.2	0.1
X II 皮膚	0.3	0.3	0
X III 筋骨格	1.9	1.7	0.2
X IV 腎尿路	1.2	1.1	0.1
X V 妊娠, 分娩	0.4	0.4	0
X VI 周産期	0.3	0.3	0
X VII 先天奇形	0.1	0.1	0
X VIII 症状, 徴候	0.5	0.4	0.1
X IX 損傷, 中毒	2.8	2.7	0.1
X X I 保健サービス	0.1	0.1	0
X X II 特殊目的用	0.4	0.4	0
総数	22.7	23.0	▲0.3

大阪府 | 二次医療圏別の流出入状況 (DPC症例数)



大阪市医療圏 | 患者流出入状況の年度推移 (DPC症例数)

都道府県内の二次医療圏におけるDPC症例数の流出入の状況を示しています。

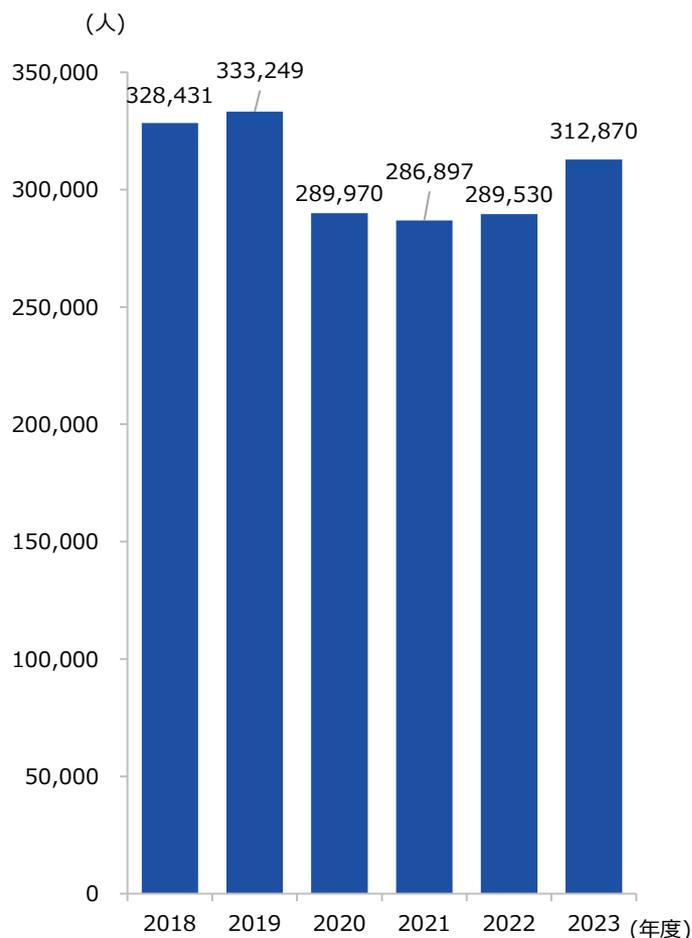


大阪市医療圏 | MDC別退院患者数の推移（DPC病院のみ）

左図は、当該医療圏のDPC対象病院における退院患者数の推移を示しています。

右表は、MDC別の退院患者数を示しています。

退院患者数：合計



退院患者数：MDC別

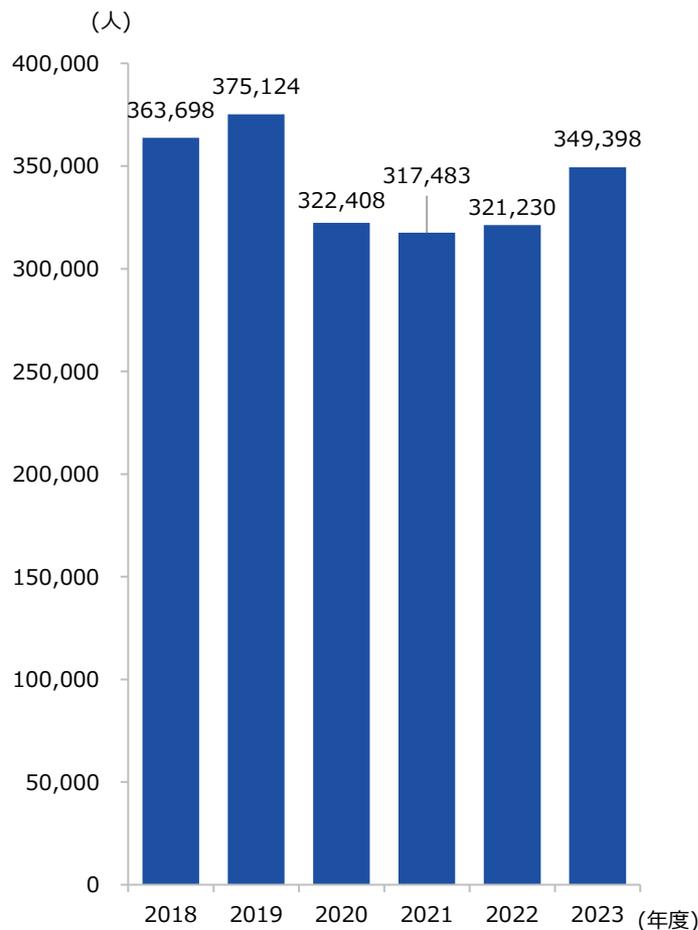
MDC名称	2018	2019	2020	2021	2022	2023	推移 2023- 2018	2023年 構成比
MDC01 神経系	20,087	20,069	18,324	18,313	18,259	19,182	▲4.5%	6.1%
MDC02 眼科系	17,651	18,466	13,133	12,379	14,031	14,520	▲17.7%	4.6%
MDC03 耳鼻咽喉科系	13,354	14,451	10,818	10,172	10,094	11,727	▲12.2%	3.7%
MDC04 呼吸器系	36,453	37,213	27,505	28,378	28,515	34,399	▲5.6%	11.0%
MDC05 循環器系	33,634	33,388	29,665	30,253	30,017	32,021	▲4.8%	10.2%
MDC06 消化器系, 肝臓・胆道・膵臓	79,279	79,710	71,489	70,425	69,702	71,696	▲9.6%	22.9%
MDC07 筋骨格系	17,042	16,951	15,259	15,115	15,314	16,955	▲0.5%	5.4%
MDC08 皮膚・皮下組織	5,874	5,625	4,777	4,429	4,183	4,810	▲18.1%	1.5%
MDC09 乳房	4,154	4,464	4,204	4,304	4,415	4,848	16.7%	1.5%
MDC10 内分泌・栄養・代謝	12,605	12,584	11,072	10,264	10,338	11,419	▲9.4%	3.6%
MDC11 腎・泌尿系及び男性生殖器系	25,989	27,282	25,074	24,822	24,512	25,740	▲1.0%	8.2%
MDC12 女性生殖器系及び産褥期・異常妊娠分娩	20,748	21,041	19,754	20,472	20,477	21,793	5.0%	7.0%
MDC13 血液・造血器・免疫機構	9,128	9,375	9,432	8,355	9,137	9,813	7.5%	3.1%
MDC14 新生児・先天性奇形	7,677	7,803	7,408	7,514	7,571	7,994	4.1%	2.6%
MDC15 小児	874	902	599	607	709	805	▲7.9%	0.3%
MDC16 外傷・熱傷・中毒	18,208	18,251	16,356	16,049	17,322	19,237	5.7%	6.1%
MDC17 精神	701	655	486	339	404	513	▲26.8%	0.2%
MDC18 その他	4,973	5,019	4,615	4,707	4,530	5,398	8.5%	1.7%
総計	328,431	333,249	289,970	286,897	289,530	312,870	▲4.7%	100.0%

大阪市医療圏 | MDC別退院患者数の推移（出来高病院含む）

左図は、当該医療圏のDPC対象病院・出来高病院における退院患者数の推移を示しています。

右表は、MDC別の退院患者数を示しています。

退院患者数：合計



退院患者数：MDC別

MDC名称	2018	2019	2020	2021	2022	2023	推移 2023- 2018	2023年 構成比
MDC01 神経系	21,202	21,499	19,488	19,295	19,227	20,296	▲4.3%	5.8%
MDC02 眼科系	20,557	22,611	16,013	15,098	16,846	17,655	▲14.1%	5.1%
MDC03 耳鼻咽喉科系	13,986	15,230	11,379	10,575	10,528	12,323	▲11.9%	3.5%
MDC04 呼吸器系	41,013	43,202	30,648	31,615	32,385	39,485	▲3.7%	11.3%
MDC05 循環器系	38,950	38,871	33,651	34,217	33,916	36,182	▲7.1%	10.4%
MDC06 消化器系、肝臓・胆道・膵臓	86,577	87,279	76,910	75,262	74,465	76,823	▲11.3%	22.0%
MDC07 筋骨格系	18,921	19,471	17,666	17,695	18,044	20,503	8.4%	5.9%
MDC08 皮膚・皮下組織	6,245	6,204	5,285	4,867	4,546	5,254	▲15.9%	1.5%
MDC09 乳房	4,373	4,641	4,252	4,341	4,465	4,916	12.4%	1.4%
MDC10 内分泌・栄養・代謝	14,368	14,674	12,870	11,766	11,719	13,221	▲8.0%	3.8%
MDC11 腎・泌尿系及び男性生殖器系	28,384	29,963	27,294	26,842	26,428	28,037	▲1.2%	8.0%
MDC12 女性生殖器系及び産褥期・異常妊娠分娩	21,181	21,539	20,690	21,446	21,440	22,623	6.8%	6.5%
MDC13 血液・造血管器・免疫機構	9,872	10,466	10,324	9,184	9,918	10,686	8.2%	3.1%
MDC14 新生児、先天性奇形	7,983	8,123	7,808	7,920	8,058	8,483	6.3%	2.4%
MDC15 小児	1,063	1,215	902	936	1,100	1,288	21.2%	0.4%
MDC16 外傷・熱傷・中毒	22,325	23,295	21,131	20,458	22,323	24,760	10.9%	7.1%
MDC17 精神	975	997	809	593	758	861	▲11.7%	0.2%
MDC18 その他	5,723	5,844	5,288	5,373	5,064	6,002	4.9%	1.7%
総計	363,698	375,124	322,408	317,483	321,230	349,398	▲3.9%	100.0%

3/ 医療需要の将来推計

人口推計と受療率をもとに、将来の医療・介護需要を整理する。

疾患領域別の患者数推計

入院・外来・在宅の需要構造

2040年以降の需要変化

将来の患者数の増減や需要構造の変化を把握し、地域医療における課題を整理する。
需要の時間的な変化を踏まえ、機能転換や医療資源配分を検討するための基礎資料とする。

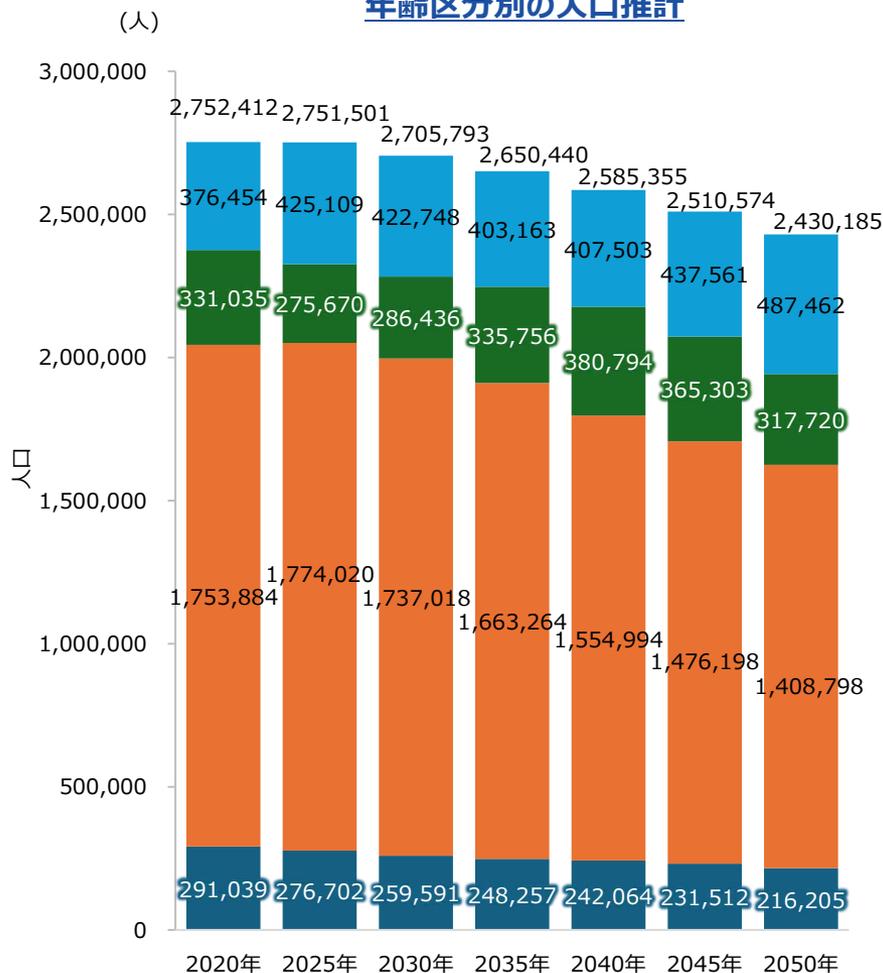
大阪市医療圏 | 人口推計

2050年までの人口の将来推計を示しています。

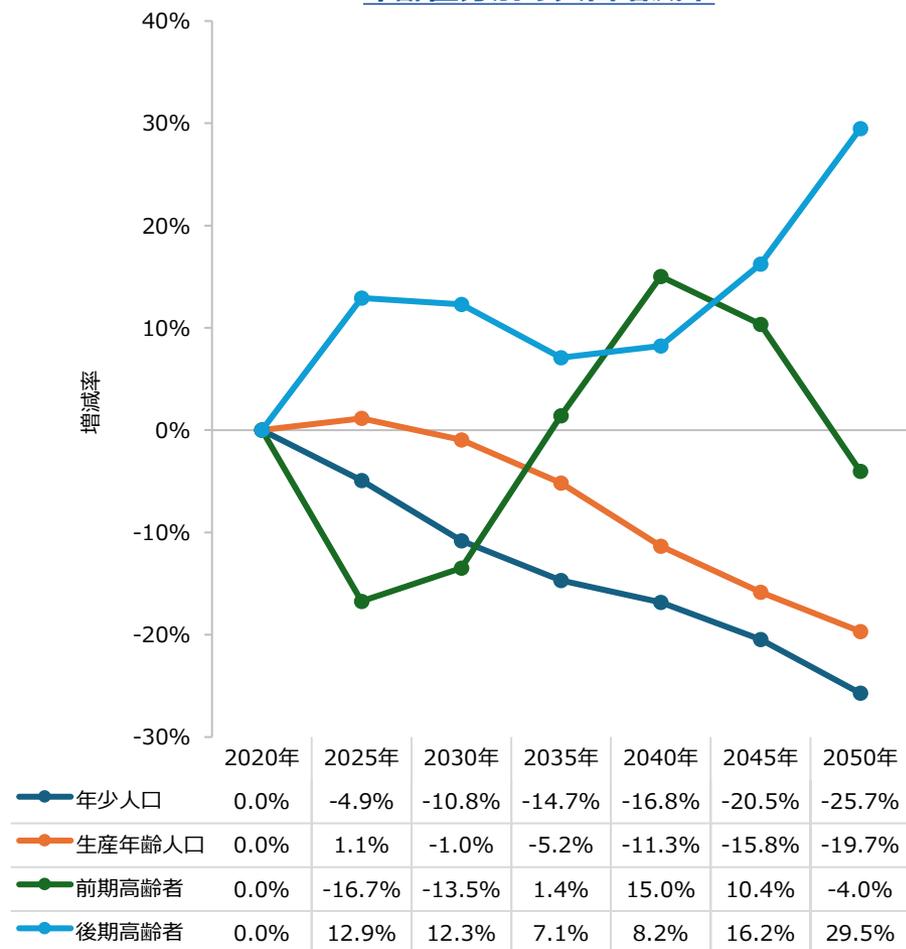
多くの地域において、総人口は減少しますが、高齢者人口は増加傾向にあります。

特に、医療介護の複合的なニーズを持つ後期高齢者の増加幅と、支え手となる生産年齢人口の減少幅について確認が必要です。

年齢区分別の人口推計



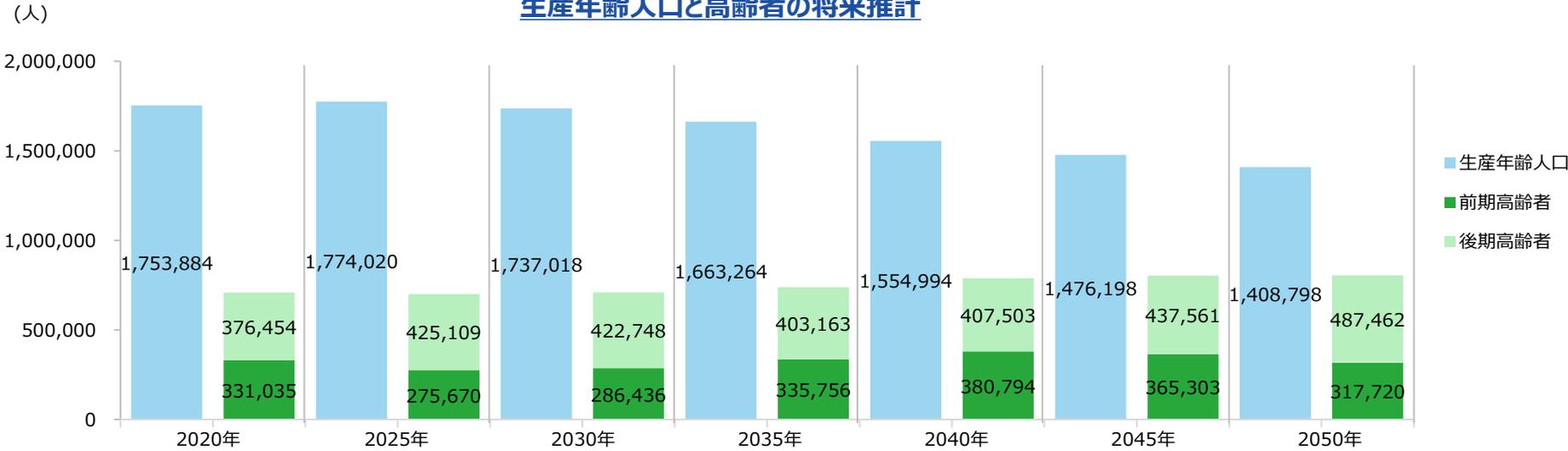
年齢区分別の人口増減率



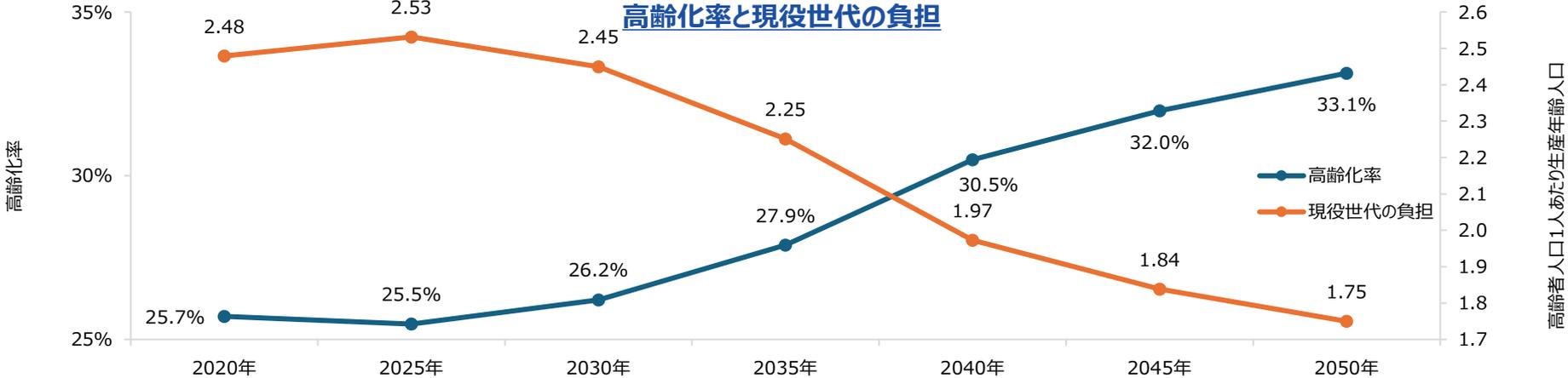
大阪市医療圏 | 高齢化の状況

高齢化率と現役世代の負担（高齢者1人あたり生産年齢人口）を示しています。
 全国の2020年時点の高齢化率は28.6%、現役世代の負担は2.1となっています。

生産年齢人口と高齢者の将来推計



高齢化率と現役世代の負担

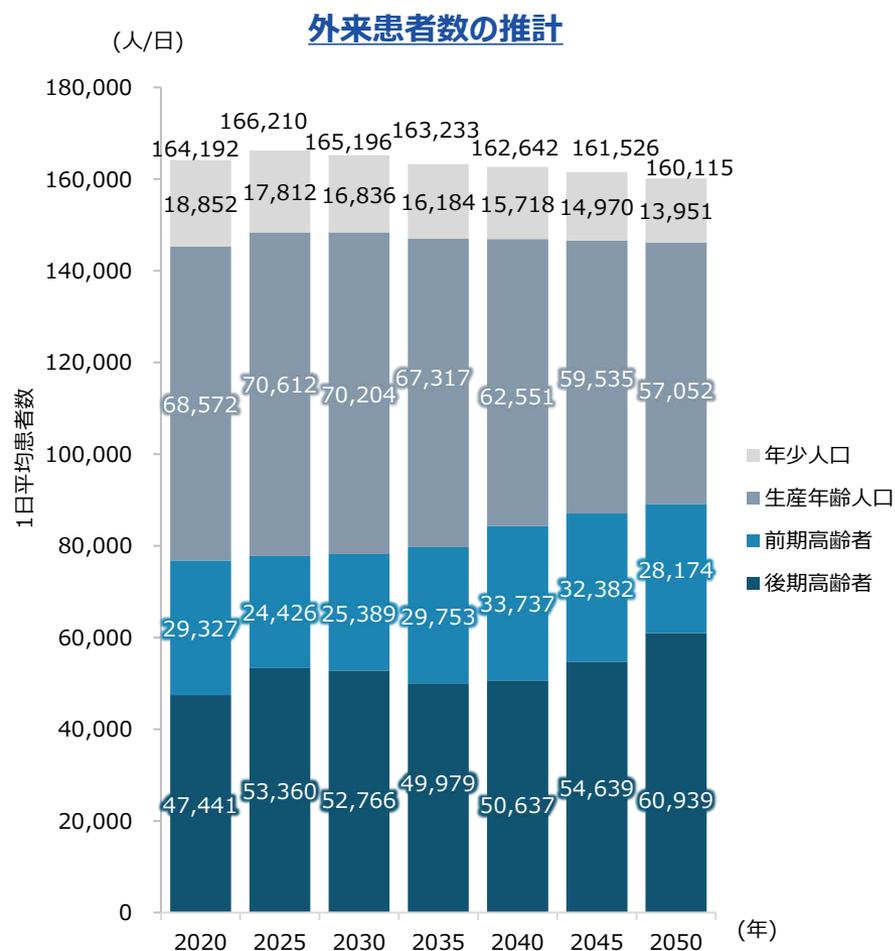
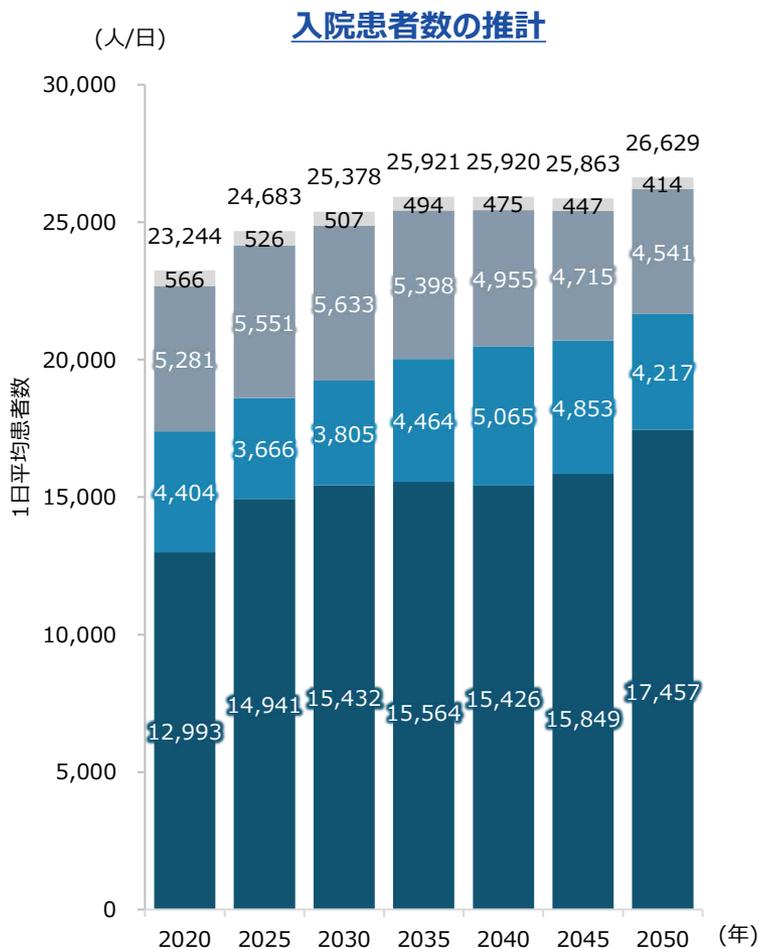


出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)

大阪市医療圏 | 1日平均患者数

都道府県受療率に基づく、2050年までの入院患者数および外来患者数の需要予測を示しています。

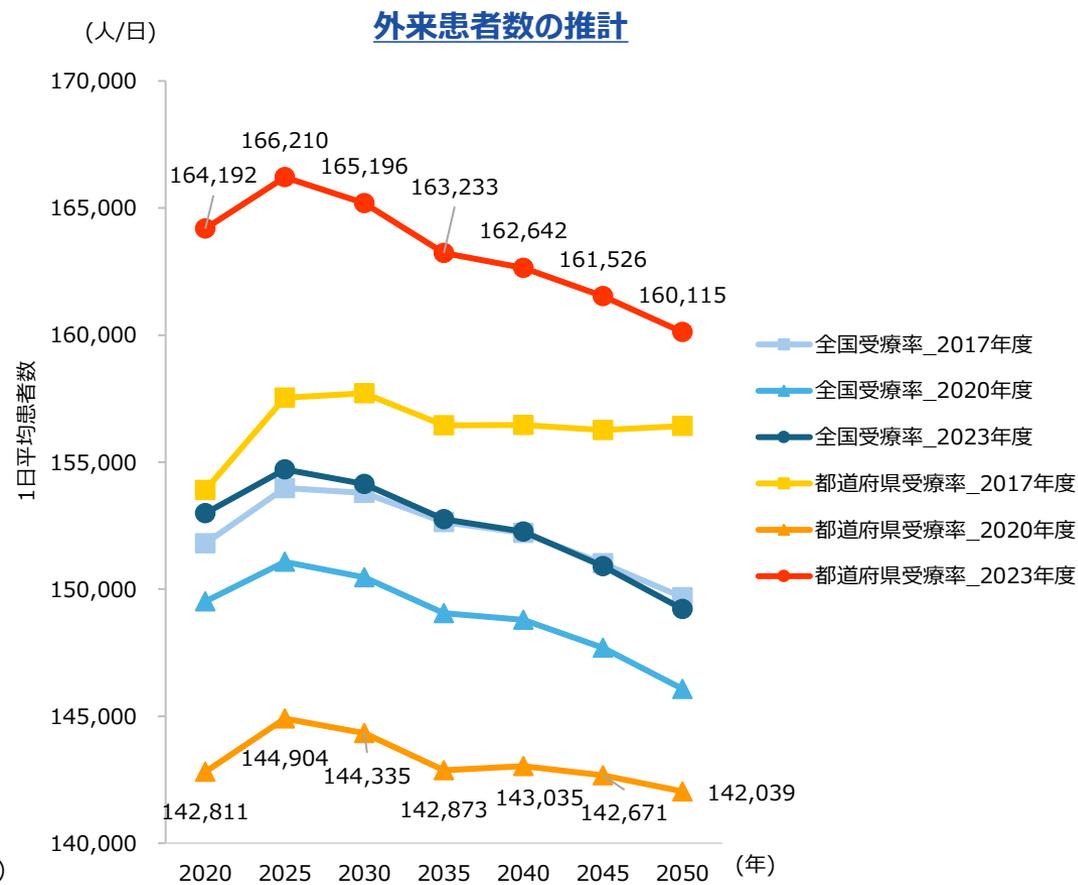
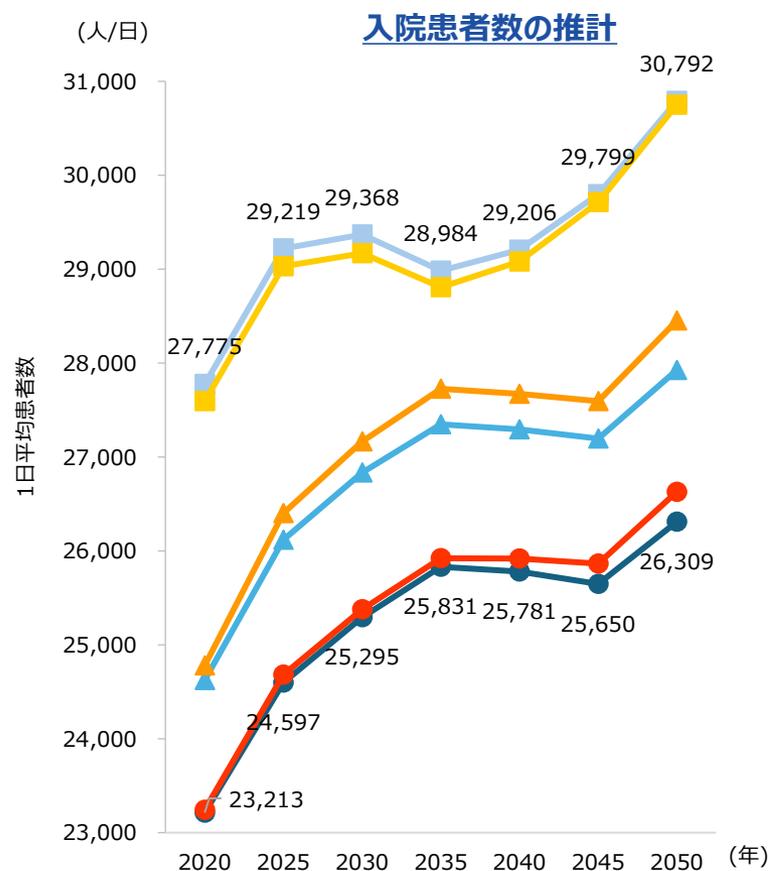
多くの地域では入院需要が増加、外来需要が減少傾向にあり、需要の変化に合わせた医療提供体制の構築が求められます。



大阪市医療圏 | 受療率の比較

3つの調査年（2017年、2020年、2023年）における、全国および都道府県の受療率を対象医療圏の人口に乗じて算出した患者数の将来推計を示しています。

全国受療率よりも受療率が高い場合は、入院需要の縮小のリスクが想定されます。



大阪市医療圏 | ICD別の入院患者数推計

疾患別の入院患者数の将来推計を示しています。

ICD分類	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	327	345	353	359	360	361	372
II 新生物<腫瘍>	2,467	2,537	2,574	2,597	2,656	2,691	2,727
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	129	136	141	143	143	143	146
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	635	682	705	725	720	714	738
V 精神及び行動の障害	3,609	3,704	3,756	3,770	3,753	3,720	3,700
VI 神経系の疾患	1,980	2,125	2,175	2,201	2,202	2,217	2,311
VII 眼及び付属器の疾患	256	261	261	262	271	278	283
VIII 耳及び乳様突起の疾患	43	44	43	41	40	41	41
IX 循環器系の疾患	3,797	4,118	4,289	4,429	4,423	4,412	4,599
X 呼吸器系の疾患	1,734	1,908	1,999	2,092	2,080	2,066	2,184
X I 消化器系の疾患	1,175	1,239	1,266	1,283	1,287	1,290	1,323
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	256	276	286	294	291	288	298
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,689	1,797	1,852	1,899	1,916	1,925	1,995
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	963	1,039	1,074	1,103	1,104	1,107	1,157
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	323	325	312	296	283	265	244
X VI 周産期に発生した病態	181	165	162	160	152	142	131
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	114	110	108	106	102	97	92
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	497	543	569	593	590	584	611
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	2,635	2,852	2,956	3,049	3,031	3,012	3,142
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	127	132	135	139	136	131	130
X X II 特殊目的用コード	324	360	378	395	393	393	420
総数	23,259	24,699	25,394	25,937	25,935	25,876	26,642

大阪市医療圏 | ICD別の入院患者数増減率

疾患別の入院患者数の将来推計の増減率を示しています。

ICD分類	1日平均患者数 2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	327	5.8%	8.1%	9.8%	10.1%	10.4%	13.9%
II 新生物<腫瘍>	2,467	2.8%	4.3%	5.2%	7.6%	9.1%	10.5%
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	129	5.6%	9.2%	11.1%	10.8%	10.5%	12.9%
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	635	7.4%	11.0%	14.1%	13.4%	12.4%	16.2%
V 精神及び行動の障害	3,609	2.6%	4.1%	4.4%	4.0%	3.1%	2.5%
VI 神経系の疾患	1,980	7.3%	9.9%	11.2%	11.2%	12.0%	16.7%
VII 眼及び付属器の疾患	256	1.8%	2.1%	2.4%	6.1%	8.8%	10.7%
VIII 耳及び乳様突起の疾患	43	3.5%	1.7%	-2.6%	-4.9%	-4.7%	-4.5%
IX 循環器系の疾患	3,797	8.5%	13.0%	16.7%	16.5%	16.2%	21.1%
X 呼吸器系の疾患	1,734	10.0%	15.3%	20.7%	19.9%	19.2%	26.0%
X I 消化器系の疾患	1,175	5.5%	7.8%	9.2%	9.6%	9.8%	12.7%
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	256	7.7%	11.9%	15.0%	13.8%	12.5%	16.6%
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,689	6.4%	9.6%	12.4%	13.4%	14.0%	18.1%
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	963	8.0%	11.5%	14.6%	14.7%	14.9%	20.1%
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	323	0.5%	-3.4%	-8.3%	-12.3%	-18.0%	-24.6%
X VI 周産期に発生した病態	181	-8.7%	-10.1%	-11.2%	-15.6%	-21.4%	-27.6%
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	114	-4.0%	-5.7%	-7.7%	-11.0%	-15.3%	-20.0%
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	497	9.3%	14.5%	19.4%	18.8%	17.6%	23.0%
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	2,635	8.2%	12.2%	15.7%	15.0%	14.3%	19.2%
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	127	4.0%	6.1%	9.2%	7.0%	2.7%	2.3%
X X II 特殊目的用コード	324	11.4%	16.9%	22.1%	21.6%	21.6%	29.8%
総数	23,259	6.2%	9.2%	11.5%	11.5%	11.3%	14.5%

大阪市医療圏 | ICD別の外来患者数推計

疾患別の外来患者数の将来推計を示しています。

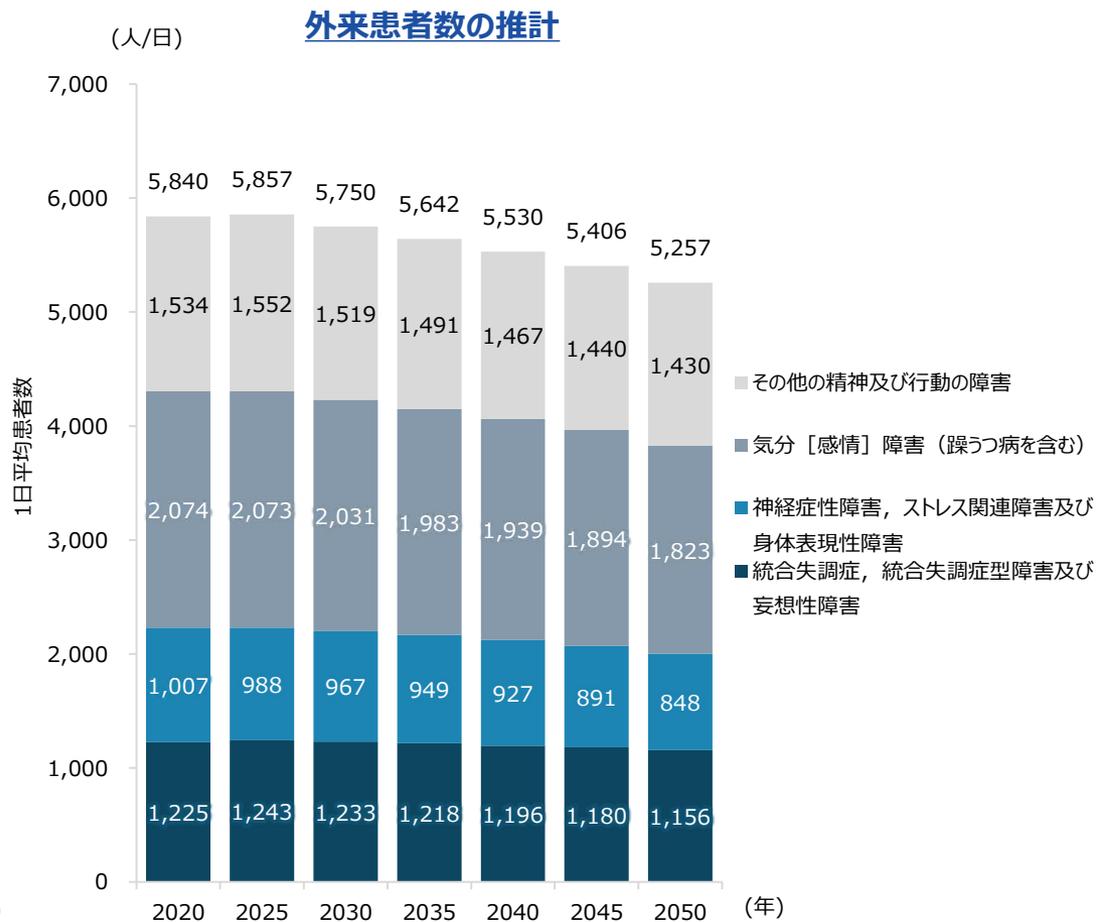
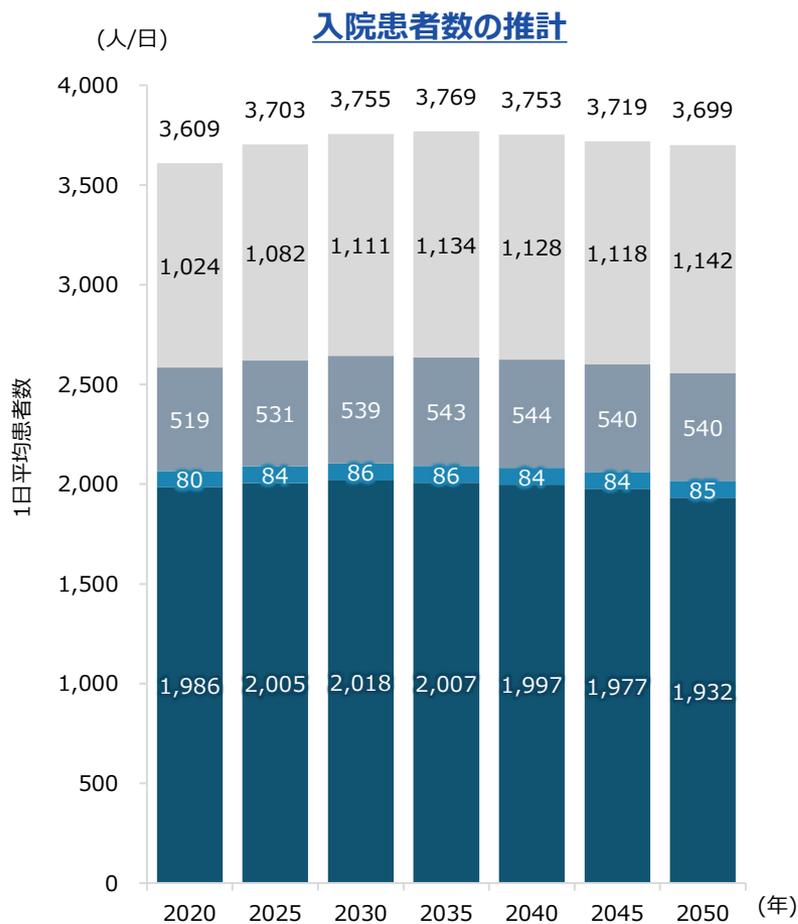
ICD分類	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	2,830	2,827	2,776	2,685	2,617	2,562	2,496
II 新生物<腫瘍>	5,642	5,753	5,813	5,843	5,931	5,965	5,966
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	304	303	291	284	282	279	272
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	9,592	9,745	9,778	9,745	9,925	10,047	10,069
V 精神及び行動の障害	5,838	5,855	5,749	5,641	5,529	5,405	5,256
VI 神経系の疾患	3,649	3,778	3,824	3,849	3,807	3,738	3,725
VII 眼及び付属器の疾患	6,139	6,271	6,247	6,153	6,112	6,075	6,042
VIII 耳及び乳様突起の疾患	2,020	2,017	2,001	2,002	1,973	1,923	1,897
IX 循環器系の疾患	19,379	20,076	20,339	20,443	20,934	21,339	21,829
X 呼吸器系の疾患	15,786	15,444	14,966	14,552	14,156	13,635	13,031
X I 消化器系の疾患	33,103	33,432	32,984	32,266	31,793	31,340	30,714
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	6,833	6,771	6,638	6,510	6,387	6,244	6,072
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	14,336	14,749	14,822	14,773	15,047	15,288	15,519
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	7,049	7,246	7,221	7,126	7,064	7,023	7,010
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	378	377	364	348	333	311	287
X VI 周産期に発生した病態	81	75	73	71	68	64	59
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	453	430	408	395	386	369	345
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,977	2,003	2,017	2,041	2,058	2,046	2,040
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	5,209	5,297	5,254	5,145	5,050	4,986	4,926
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	22,135	22,365	22,270	22,040	21,924	21,689	21,441
X X II 特殊目的用コード	1,451	1,387	1,352	1,313	1,259	1,192	1,113
総数	164,183	166,201	165,187	163,225	162,635	161,519	160,108

大阪市医療圏 | ICD別の外来患者数増減率

疾患別の外来患者数の将来推計の増減率を示しています。

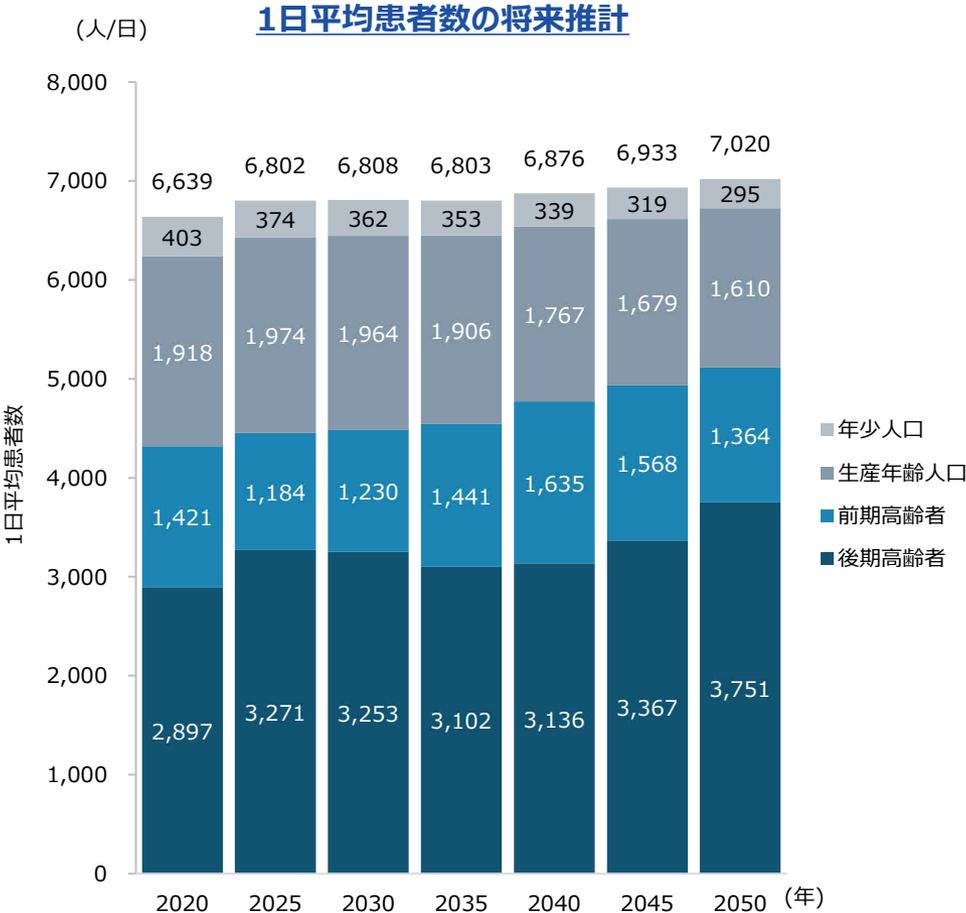
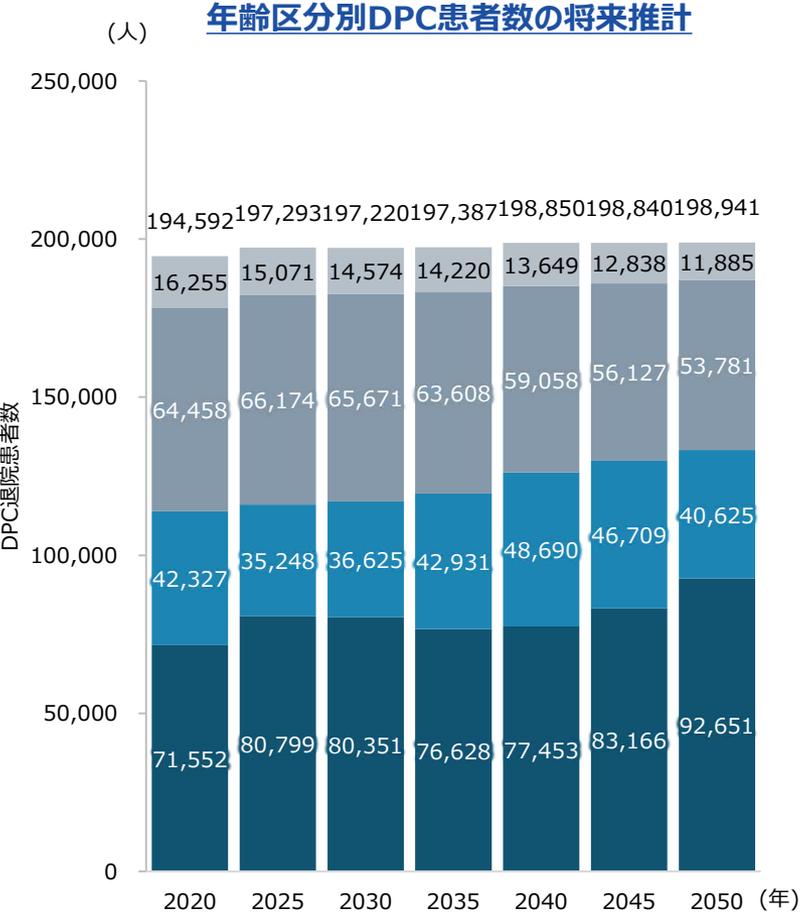
ICD分類	1日平均患者数 2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
I 感染症及び寄生虫症	2,830	-0.1%	-1.9%	-5.1%	-7.5%	-9.5%	-11.8%
II 新生物<腫瘍>	5,642	2.0%	3.0%	3.6%	5.1%	5.7%	5.7%
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	304	-0.5%	-4.2%	-6.5%	-7.2%	-8.3%	-10.4%
IV 内分泌, 栄養及び代謝疾患	9,592	1.6%	1.9%	1.6%	3.5%	4.7%	5.0%
V 精神及び行動の障害	5,838	0.3%	-1.5%	-3.4%	-5.3%	-7.4%	-10.0%
VI 神経系の疾患	3,649	3.5%	4.8%	5.5%	4.3%	2.4%	2.1%
VII 眼及び付属器の疾患	6,139	2.2%	1.8%	0.2%	-0.4%	-1.0%	-1.6%
VIII 耳及び乳様突起の疾患	2,020	-0.2%	-0.9%	-0.9%	-2.3%	-4.8%	-6.1%
IX 循環器系の疾患	19,379	3.6%	5.0%	5.5%	8.0%	10.1%	12.6%
X 呼吸器系の疾患	15,786	-2.2%	-5.2%	-7.8%	-10.3%	-13.6%	-17.4%
X I 消化器系の疾患	33,103	1.0%	-0.4%	-2.5%	-4.0%	-5.3%	-7.2%
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	6,833	-0.9%	-2.9%	-4.7%	-6.5%	-8.6%	-11.1%
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	14,336	2.9%	3.4%	3.0%	5.0%	6.6%	8.3%
X IV 腎尿路生殖器系の疾患	7,049	2.8%	2.4%	1.1%	0.2%	-0.4%	-0.6%
X V 妊娠, 分娩及び産じょく	378	-0.1%	-3.7%	-7.8%	-11.8%	-17.7%	-24.0%
X VI 周産期に発生した病態	81	-7.1%	-10.5%	-12.9%	-16.3%	-21.2%	-26.8%
X VII 先天奇形, 変形及び染色体異常	453	-5.1%	-10.0%	-12.8%	-14.7%	-18.6%	-23.9%
X VIII 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,977	1.3%	2.0%	3.2%	4.1%	3.5%	3.2%
X IX 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	5,209	1.7%	0.9%	-1.2%	-3.0%	-4.3%	-5.4%
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	22,135	1.0%	0.6%	-0.4%	-1.0%	-2.0%	-3.1%
X X II 特殊目的用コード	1,451	-4.4%	-6.9%	-9.5%	-13.2%	-17.9%	-23.3%
総数	164,183	1.2%	0.6%	-0.6%	-0.9%	-1.6%	-2.5%

大阪市医療圏 | 精神病床の1日平均患者数



大阪市医療圏 | DPC患者数の推計

年齢層別のDPC患者数の将来推計を示しています。
 多くの地域は後期高齢者のDPC患者数および1日平均患者数が増加傾向にありますが、その他の人口において減少が見られ、従来の手術を中心とした急性期医療は減少する見込みです。

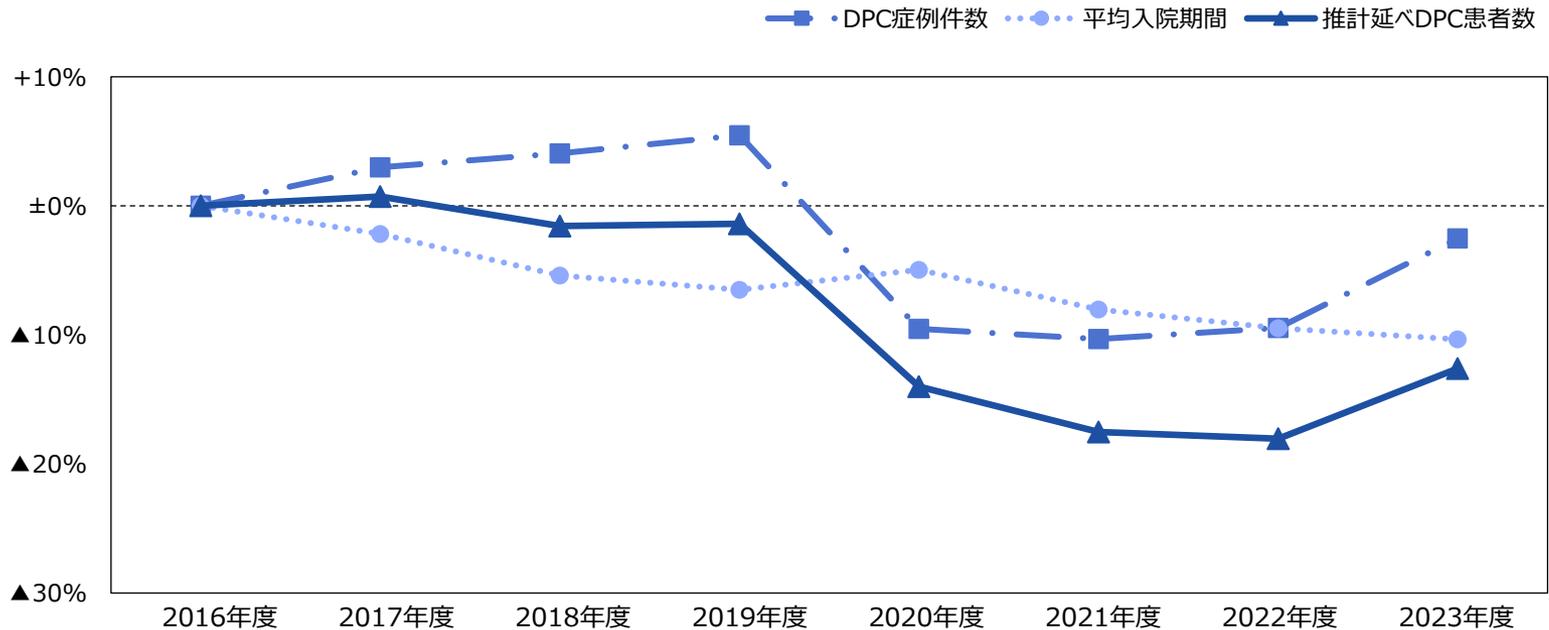


出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。
 1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算。

参考：大阪市医療圏 | DPC症例数と平均入院期間の推移 (2016～2023年度にDPCに参加した病院)

当該医療圏内のDPC参加病院におけるDPC症例数と入院期間の推移を示しています。

DPCの延べ患者数の減少が症例数の減少によるものか、平均入院期間の短縮によるものか確認をします。



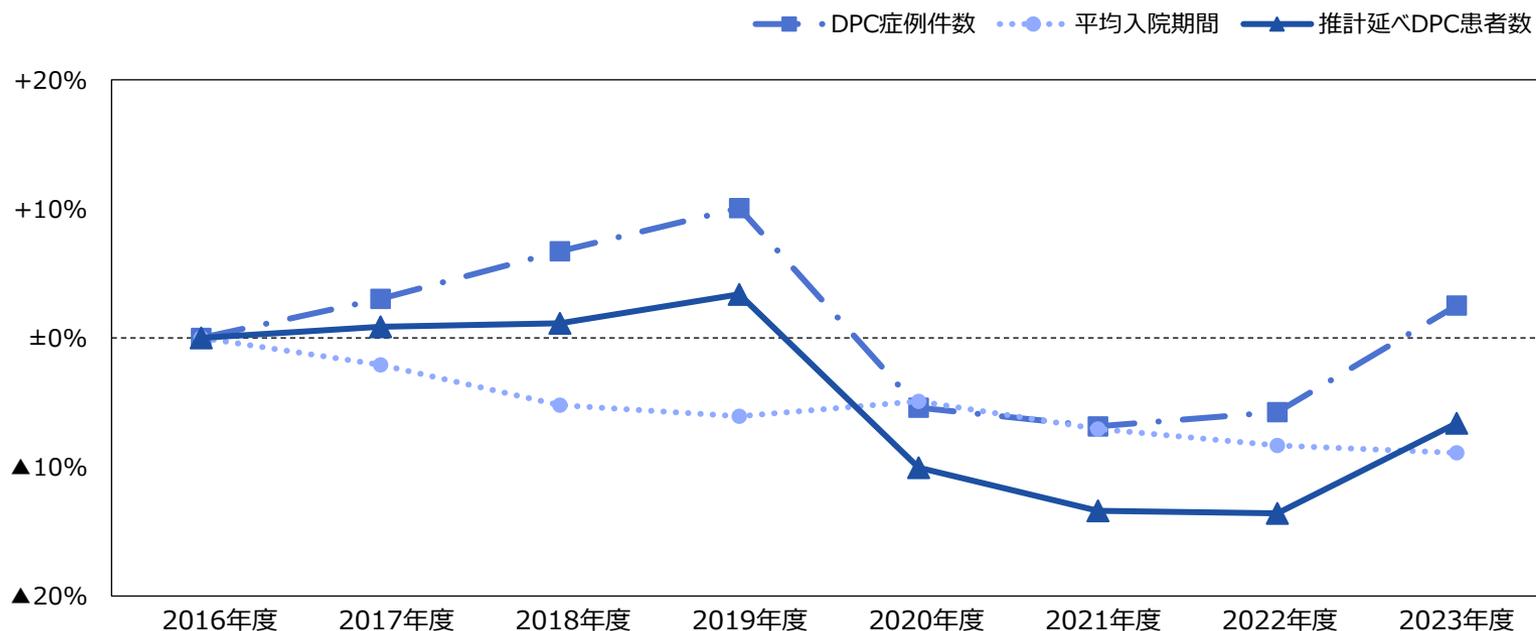
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
対象病院数	42	42	42	42	42	42	42	42
DPC症例件数	303,498	312,528	315,831	320,110	274,610	272,177	274,815	295,863
(2016年比)	-	+3.0%	+4.1%	+5.5%	▲9.5%	▲10.3%	▲9.5%	▲2.5%
平均入院期間	11.9	11.7	11.3	11.2	11.3	11.0	10.8	10.7
(2016年比)	-	▲2.2%	▲5.4%	▲6.5%	▲5.0%	▲8.0%	▲9.5%	▲10.3%
推計延べDPC患者数	3,623,975	3,650,070	3,567,224	3,573,232	3,116,257	2,989,286	2,970,128	3,167,376
(2016年比)	-	+0.7%	▲1.6%	▲1.4%	▲14.0%	▲17.5%	▲18.0%	▲12.6%

参考：大阪市医療圏 | DPC症例数と平均入院期間の推移

(全病院：出来高病院を含む)

出来高病院を含むDPC症例数と入院期間の推移を示しています。

DPCの延べ患者数の減少が症例数の減少によるものか、平均入院期間の短縮によるものか確認をします。



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
対象病院数	80	85	106	113	116	126	135	142
DPC症例件数	340,825	351,174	363,698	375,124	322,408	317,483	321,230	349,398
(2016年比)	-	+3.0%	+6.7%	+10.1%	▲5.4%	▲6.8%	▲5.7%	+2.5%
平均入院期間	12.1	11.9	11.5	11.4	11.5	11.3	11.1	11.1
(2016年比)	-	▲2.1%	▲5.2%	▲6.1%	▲4.9%	▲7.0%	▲8.3%	▲8.9%
推計延べDPC患者数	4,137,189	4,173,348	4,184,552	4,276,984	3,721,134	3,582,372	3,574,850	3,863,553
(2016年比)	-	+0.9%	+1.1%	+3.4%	▲10.1%	▲13.4%	▲13.6%	▲6.6%

参考：都道府県別DPC参加病院の平均入院日数の推移（2016～2023年度）

全国および都道府県の平均入院日数の推移を示しています。

全ての都道府県で在院日数が短縮されており、今後も政策効果等の影響で短縮していくことが見込まれます。

No.	都道府県	2016年度	2018年度	2023年度	変化率		No.	都道府県	2016年度	2018年度	2023年度	変化率	
					2018対2016	2023対2016						2018対2016	2023対2016
-	全国計	12.43	12.05	11.72	▲3.0%	▲5.7%	24	三重県	12.58	12.10	11.78	▲3.8%	▲6.3%
1	北海道	12.49	12.10	11.67	▲3.1%	▲6.5%	25	滋賀県	12.51	12.01	11.53	▲4.0%	▲7.8%
2	青森県	13.82	13.23	13.26	▲4.3%	▲4.0%	26	京都府	12.16	11.71	11.22	▲3.7%	▲7.8%
3	岩手県	12.87	12.48	12.25	▲3.0%	▲4.8%	27	大阪府	12.22	11.77	11.41	▲3.7%	▲6.7%
4	宮城県	12.42	11.72	11.41	▲5.6%	▲8.2%	28	兵庫県	11.95	11.54	11.47	▲3.4%	▲4.0%
5	秋田県	12.89	12.53	12.15	▲2.8%	▲5.7%	29	奈良県	12.50	12.36	11.99	▲1.1%	▲4.1%
6	山形県	13.03	12.84	12.74	▲1.5%	▲2.2%	30	和歌山県	13.33	12.60	12.53	▲5.5%	▲6.0%
7	福島県	13.40	13.13	12.53	▲2.0%	▲6.5%	31	鳥取県	13.01	12.35	12.29	▲5.1%	▲5.5%
8	茨城県	12.45	12.21	11.78	▲2.0%	▲5.4%	32	島根県	12.67	12.00	11.66	▲5.3%	▲8.0%
9	栃木県	12.90	12.79	12.48	▲0.9%	▲3.3%	33	岡山県	12.15	12.03	11.50	▲1.0%	▲5.3%
10	群馬県	12.16	11.69	11.68	▲3.9%	▲3.9%	34	広島県	12.36	12.15	11.36	▲1.7%	▲8.1%
11	埼玉県	12.49	12.19	11.98	▲2.4%	▲4.1%	35	山口県	13.50	12.99	12.73	▲3.8%	▲5.7%
12	千葉県	12.19	12.01	12.07	▲1.5%	▲1.0%	36	徳島県	12.08	11.76	11.77	▲2.6%	▲2.6%
13	東京都	11.94	11.58	11.16	▲3.0%	▲6.5%	37	香川県	12.79	12.41	12.06	▲2.9%	▲5.7%
14	神奈川県	11.70	11.25	11.25	▲3.8%	▲3.9%	38	愛媛県	13.01	12.69	12.03	▲2.5%	▲7.6%
15	新潟県	13.08	12.83	12.45	▲1.9%	▲4.8%	39	高知県	13.38	13.17	11.99	▲1.6%	▲10.4%
16	富山県	12.31	12.03	11.70	▲2.3%	▲4.9%	40	福岡県	12.79	12.52	12.13	▲2.1%	▲5.2%
17	石川県	12.91	12.50	11.65	▲3.2%	▲9.8%	41	佐賀県	13.61	13.12	12.71	▲3.6%	▲6.6%
18	福井県	12.43	11.82	11.53	▲4.9%	▲7.2%	42	長崎県	13.19	12.47	12.07	▲5.5%	▲8.5%
19	山梨県	11.88	11.61	11.76	▲2.3%	▲1.0%	43	熊本県	12.82	12.33	12.05	▲3.8%	▲6.0%
20	長野県	12.22	11.97	11.67	▲2.1%	▲4.5%	44	大分県	13.58	13.00	12.12	▲4.2%	▲10.7%
21	岐阜県	12.25	12.09	11.74	▲1.3%	▲4.2%	45	宮崎県	13.43	12.74	11.93	▲5.1%	▲11.2%
22	静岡県	12.58	12.32	11.96	▲2.0%	▲4.9%	46	鹿児島県	13.17	12.92	12.13	▲1.8%	▲7.9%
23	愛知県	12.21	11.74	11.39	▲3.8%	▲6.7%	47	沖縄県	12.35	12.07	11.90	▲2.3%	▲3.6%

参考：大阪市医療圏 | DPC参加病院の平均入院日数の推移

当該医療圏のMDC別の平均入院期間の推移を示しています。

MDC名称	2016年度	2018年度	2023年度	変化率	
				2018対2016	2023対2016
01_神経系	15.81	15.33	14.33	▲3.0%	▲9.4%
02_眼科系	4.83	4.56	4.20	▲5.5%	▲13.1%
03_耳鼻咽喉系	8.52	7.81	7.03	▲8.3%	▲17.5%
04_呼吸器系	15.07	14.43	14.11	▲4.2%	▲6.3%
05_循環器系	10.41	10.08	10.30	▲3.1%	▲1.1%
06_消化器系	10.82	10.02	9.11	▲7.4%	▲15.8%
07_筋骨格系	18.05	17.34	16.36	▲3.9%	▲9.4%
08_皮膚・皮下組織	10.68	10.15	10.63	▲5.0%	▲0.4%
09_乳房	8.66	8.64	7.37	▲0.2%	▲14.9%
10_内分泌・栄養・代謝	13.05	11.88	11.81	▲8.9%	▲9.5%
11_腎・尿路系	11.26	10.74	9.79	▲4.6%	▲13.1%
12_女性疾患	8.89	8.18	6.99	▲7.9%	▲21.4%
13_血液系	20.17	18.24	17.13	▲9.6%	▲15.1%
14_新生児	9.93	9.82	9.19	▲1.2%	▲7.4%
15_小児疾患	6.69	7.17	7.27	7.2%	8.7%
16_外傷・熱傷・中毒	14.76	13.65	12.92	▲7.5%	▲12.4%
17_精神疾患	9.29	6.82	9.45	▲26.6%	1.7%
18_その他	19.26	18.14	16.55	▲5.8%	▲14.1%
全体	12.03	11.37	10.80	▲5.5%	▲10.2%

大阪市医療圏 | MDC別DPCの退院患者数の推計

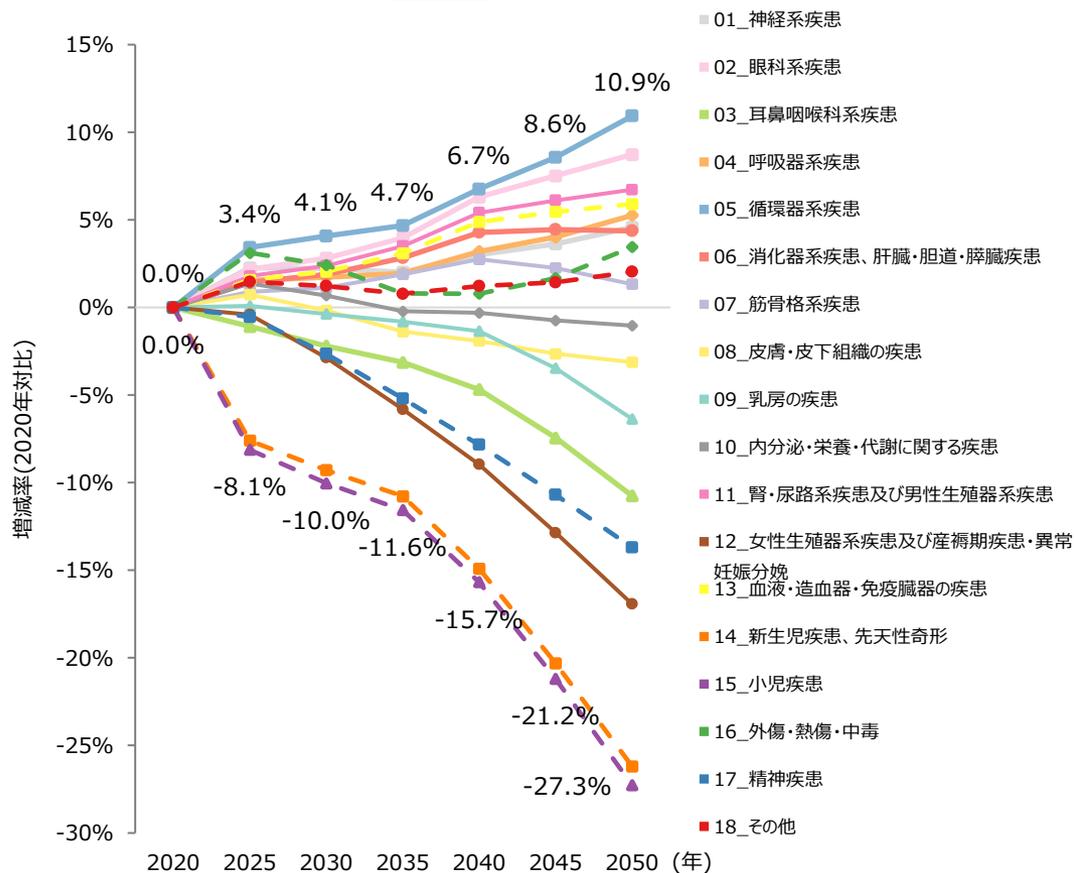
疾患別のDPC退院患者数の将来推計を示しています。

多くの地域では高齢者に多い疾患は増加傾向にあり、女性疾患や小児周産期にかかる疾患は大幅に減少する傾向にあります。

退院患者数



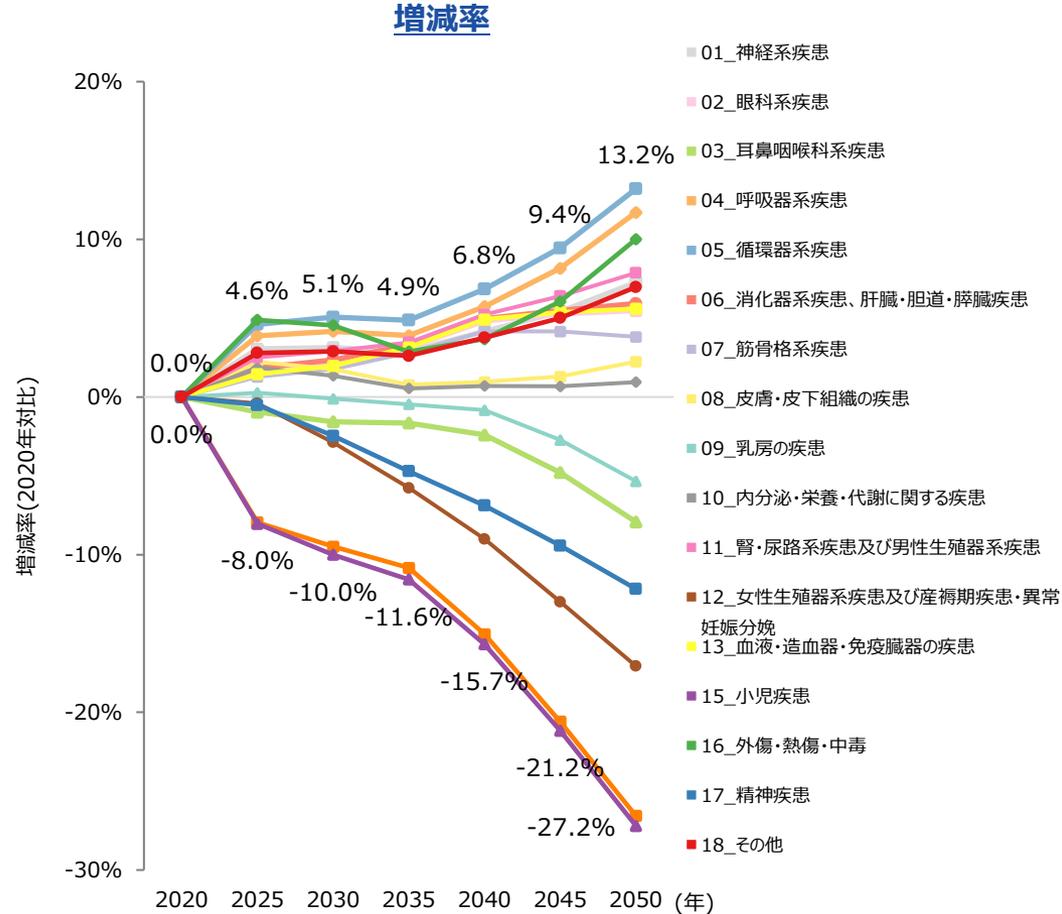
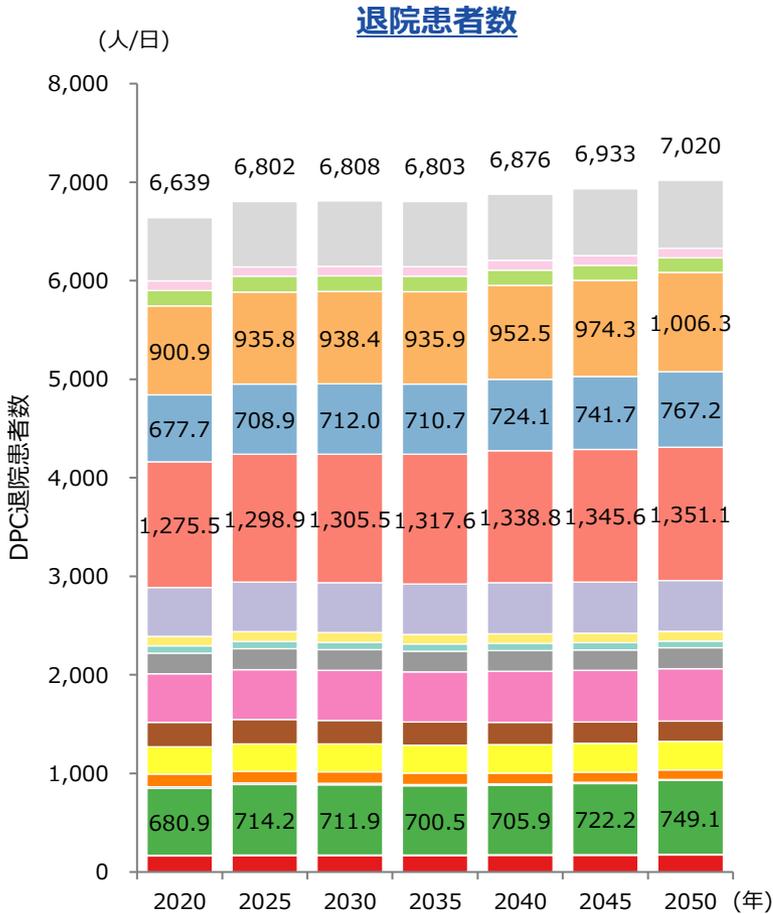
増減率



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。

大阪市医療圏 | MDC別DPCの1日平均患者数の推計

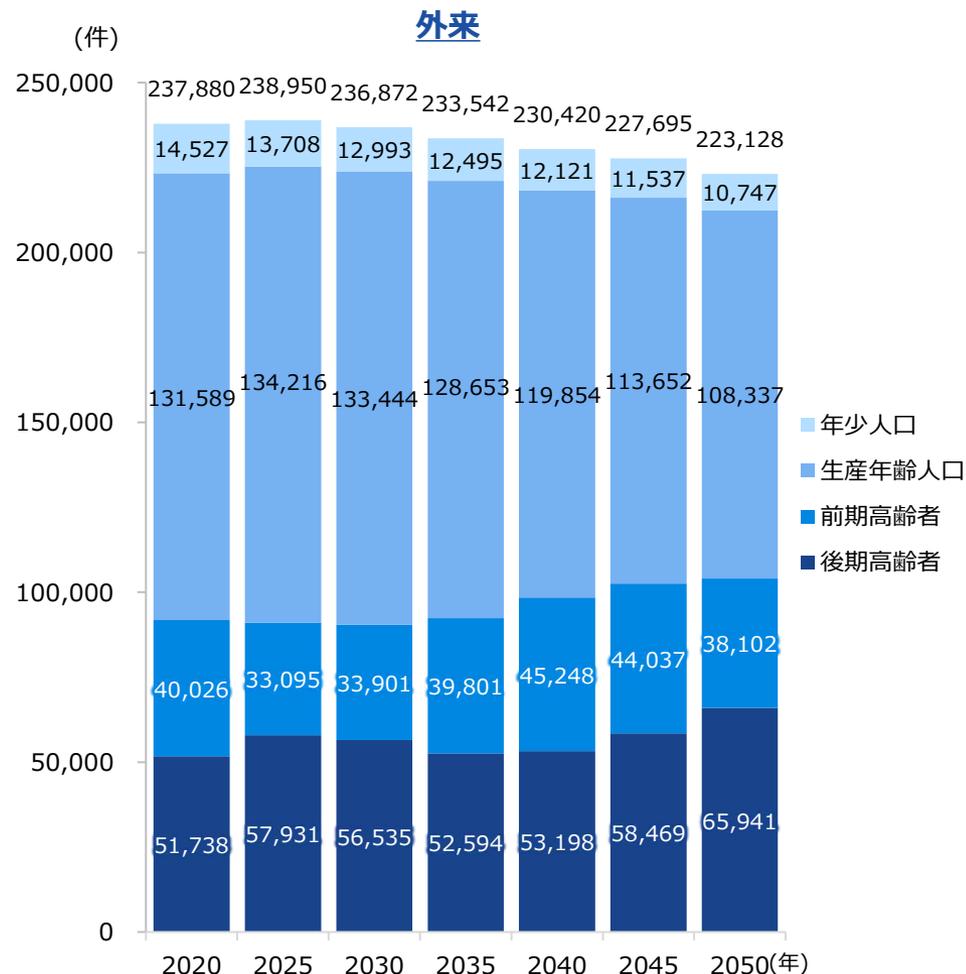
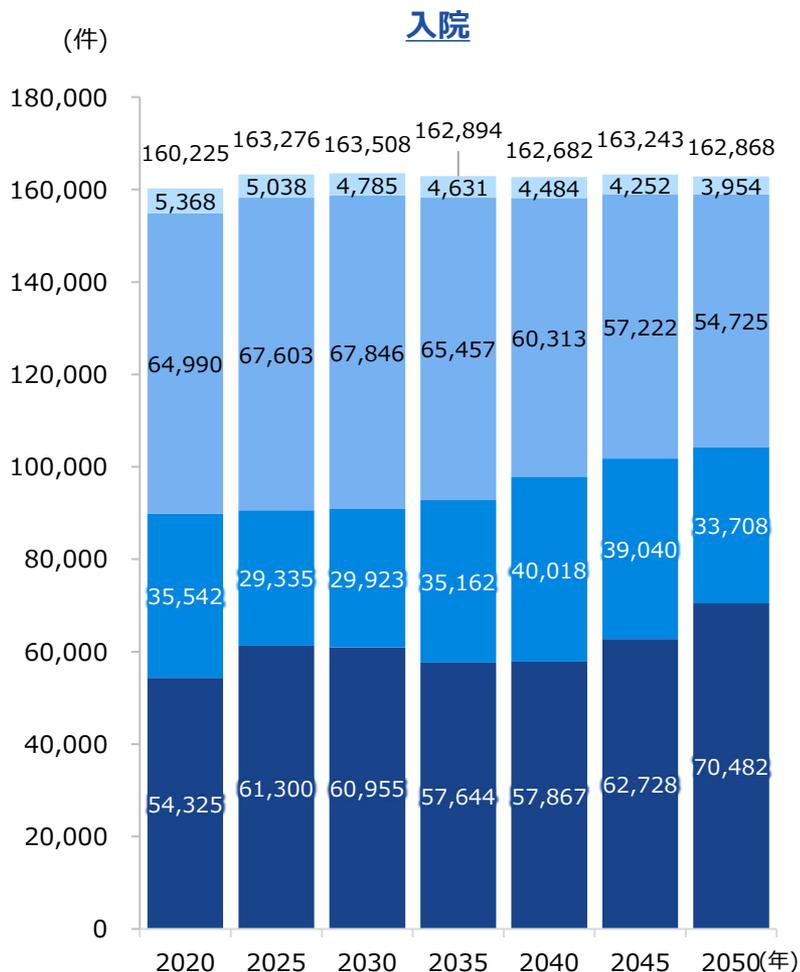
疾患別のDPCの1日平均患者数の将来推計を示しています。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算。

大阪市医療圏 | 手術件数の推計

年齢区分別の入院・外来の手術件数の将来推計を示しています。

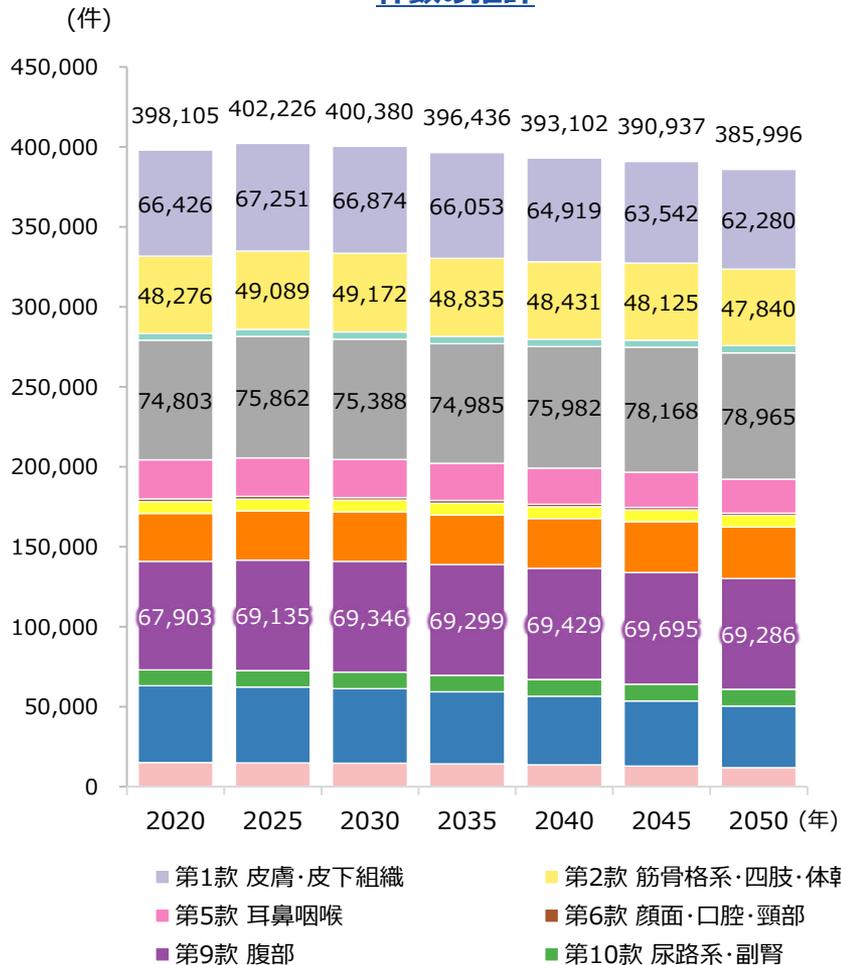


出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 ：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

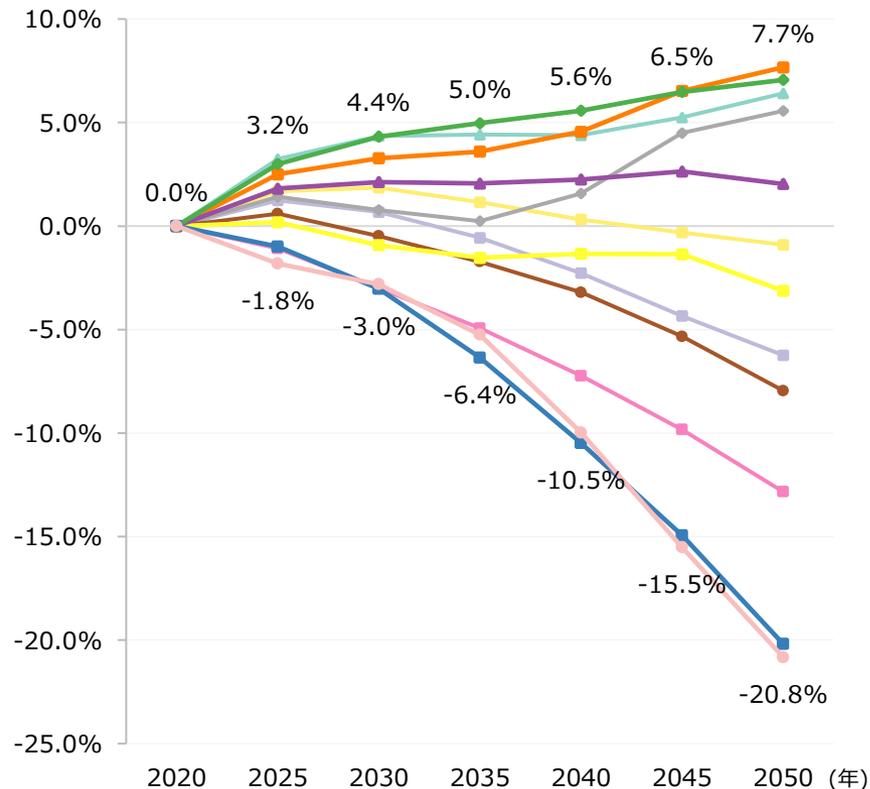
大阪市医療圏 | 部位別の手術件数

部位別の手術件数の将来推計を示しています。

件数の推計



増減率



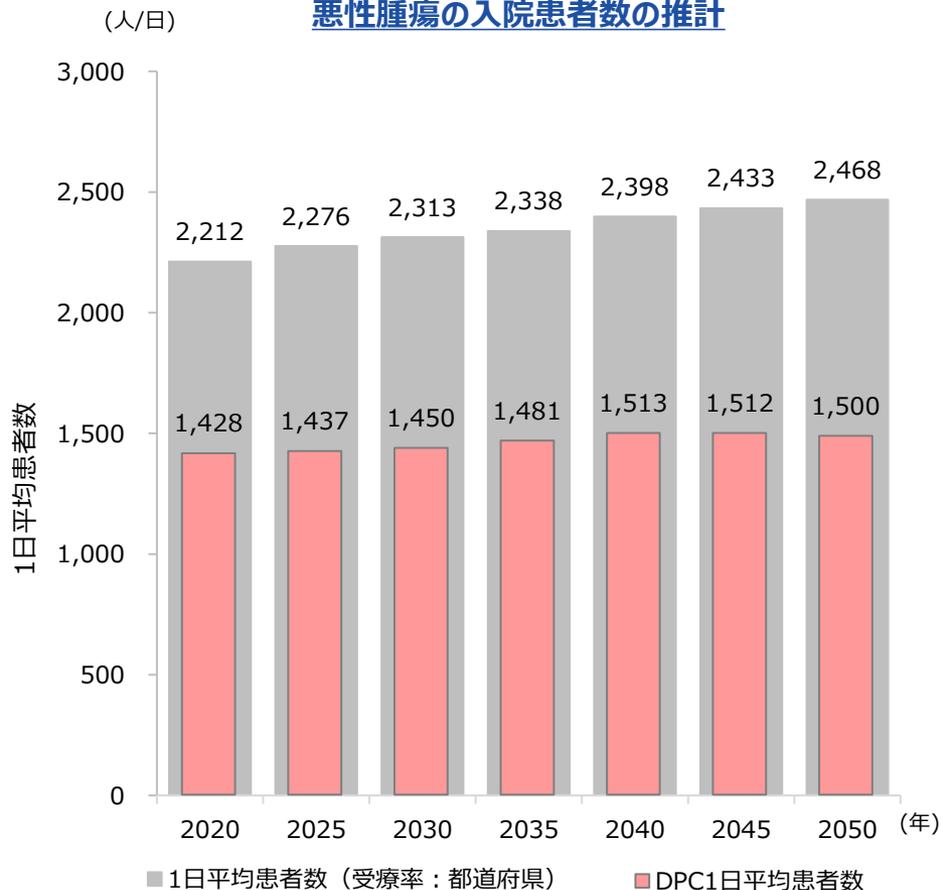
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 ：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

大阪市医療圏 | 疾患別患者数の推計：悪性腫瘍

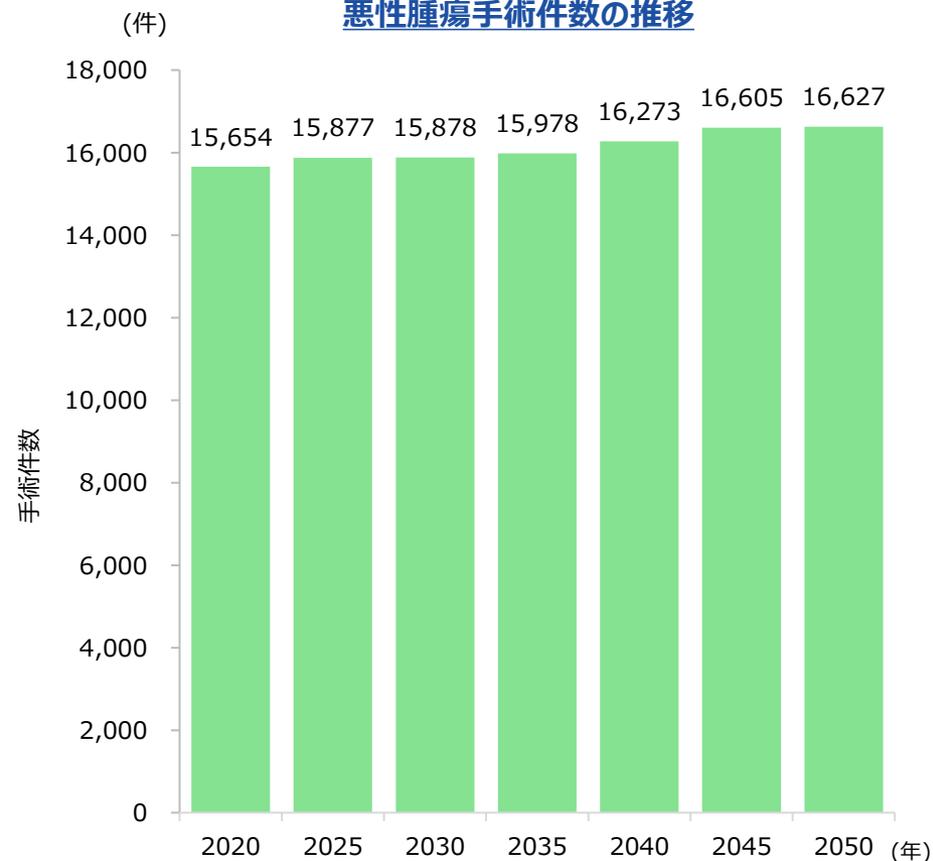
悪性腫瘍の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。

悪性腫瘍は手術療法中心の医療から放射線療法・化学療法を含めた集学的治療へシフトしていることや、低侵襲治療の発展から、推計よりも減少する可能性があります。

悪性腫瘍の入院患者数の推計



悪性腫瘍手術件数の推移



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)と以下の発生率を用いて推計

1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

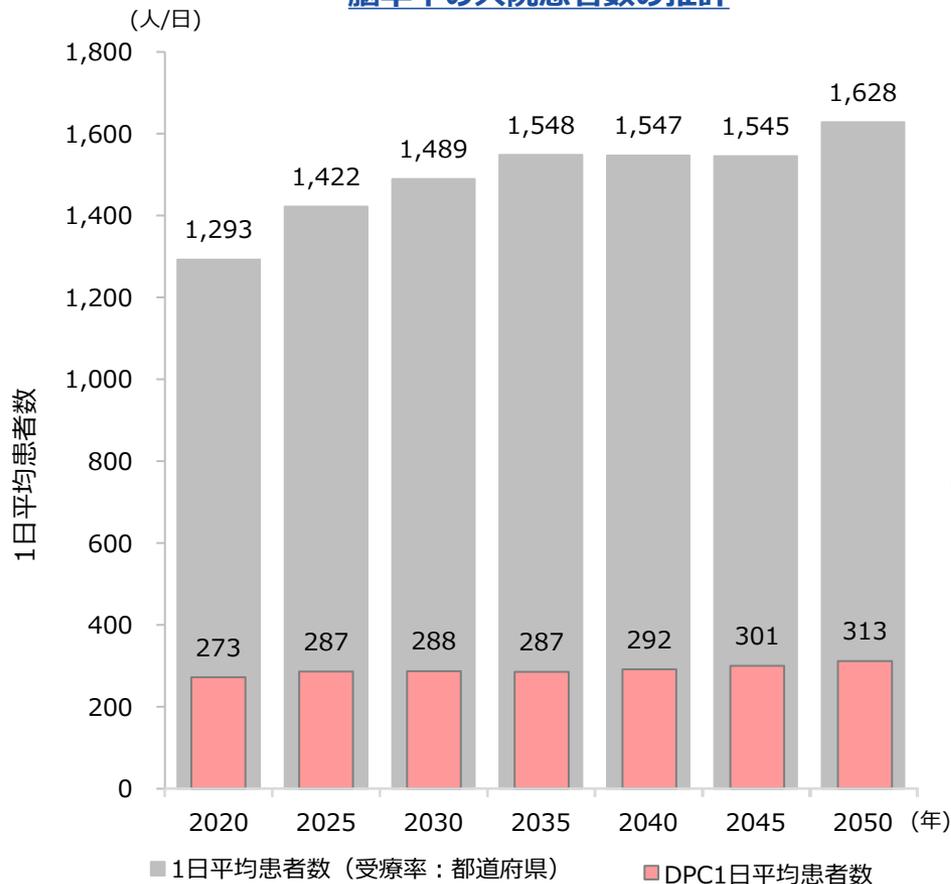
手術件数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および第10回NDBオープンデータ(厚生労働省)

大阪市医療圏 | 疾患別患者数の推計：脳卒中

脳卒中の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。

脳卒中は急性期を脱した回復期および慢性期の患者が多く、多くの地域では患者数が増加傾向にありますが、DPC1日平均患者数および手術件数の伸びは限定的となっています。

脳卒中の入院患者数の推計



脳卒中手術件数の推移



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所) と以下の発生率を用いて推計

1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局) および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

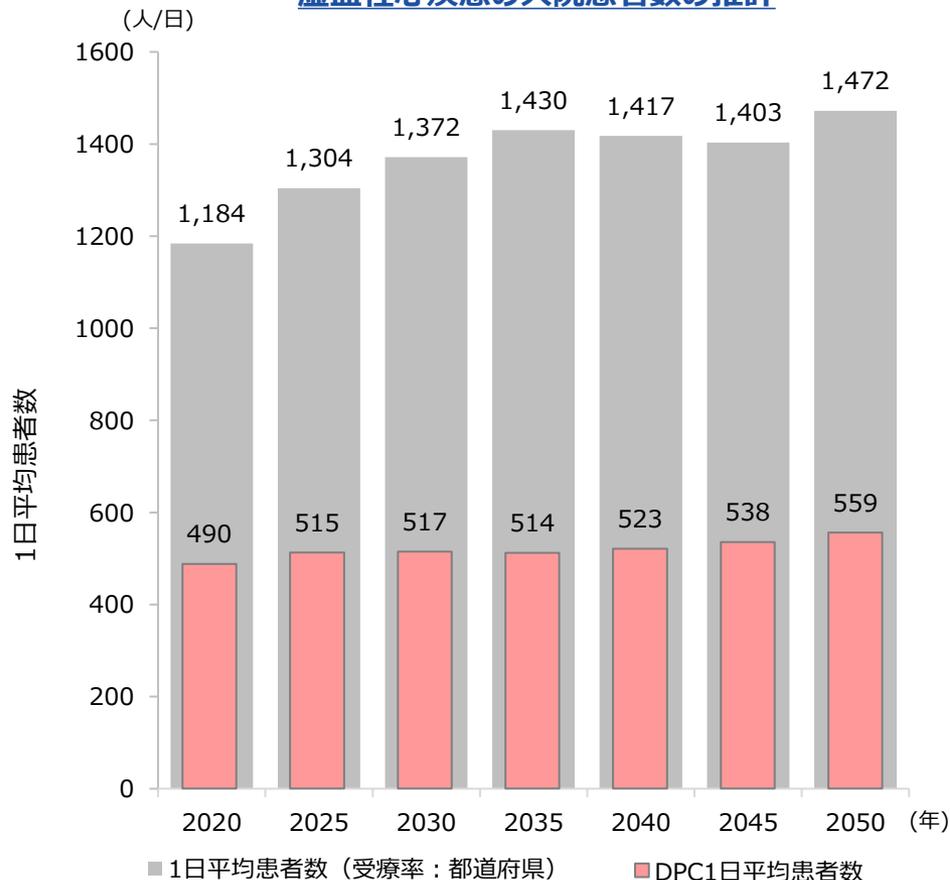
手術件数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局) および第10回NDBオープンデータ(厚生労働省)

大阪市医療圏 | 疾患別患者数の推計：虚血性心疾患等

虚血性心疾患の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。

虚血性心疾患は急性期を脱した回復期および慢性期の患者が多く、多くの地域では患者数が増加傾向にあります。DPC1日平均患者数および手術件数の伸びは限定的となっています。

虚血性心疾患の入院患者数の推計



心臓カテーテル手術等の手術件数の推移



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所)と以下の発生率を用いて推計

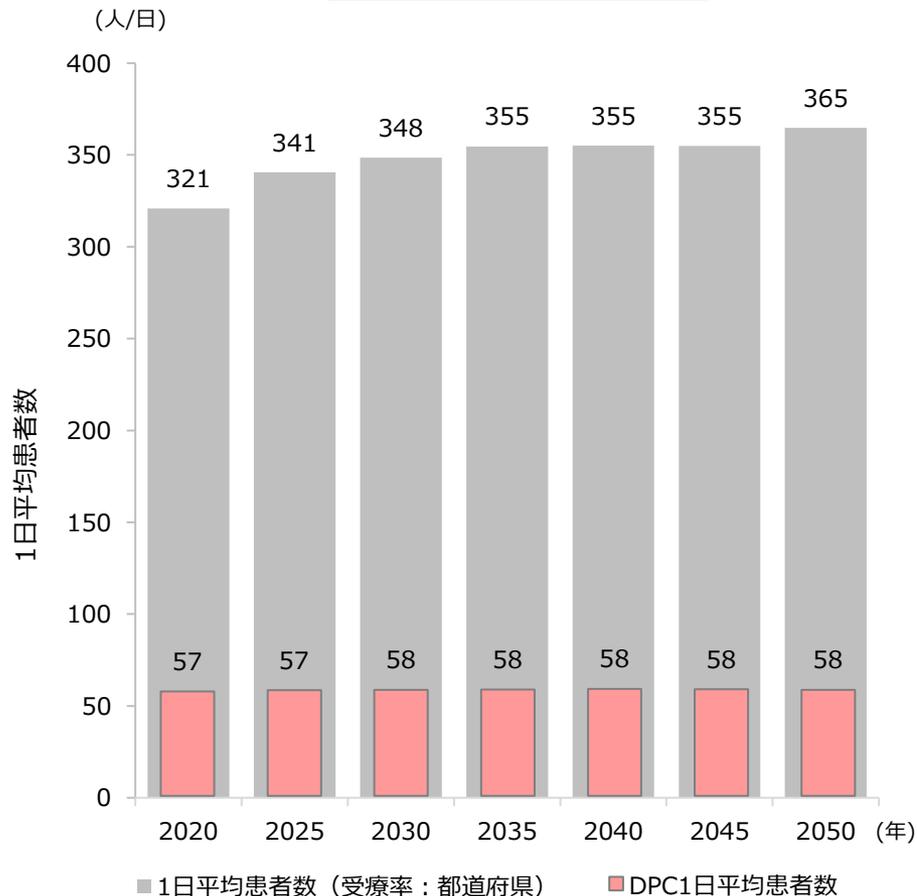
1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

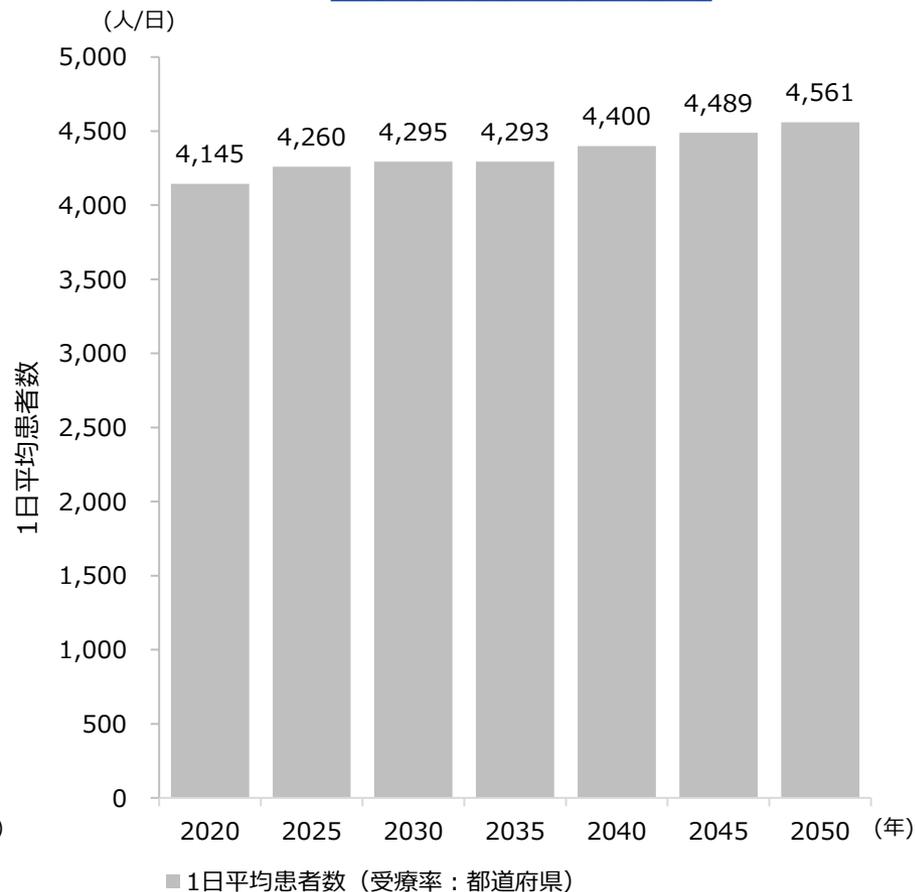
手術件数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局)および第10回NDBオープンデータ(厚生労働省)

大阪市医療圏 | 疾患別患者数の推計：糖尿病

糖尿病の入院患者数の推計



糖尿病の外来患者数の推計



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」(国立社会保障・人口問題研究所) と以下の発生率を用いて推計

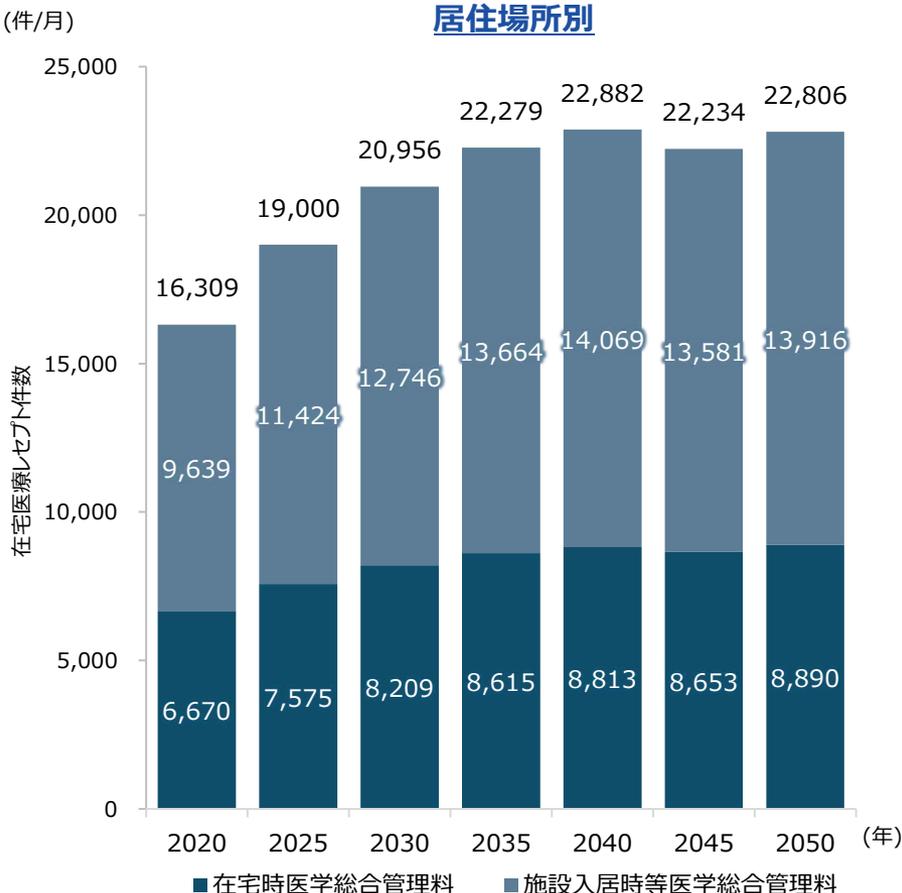
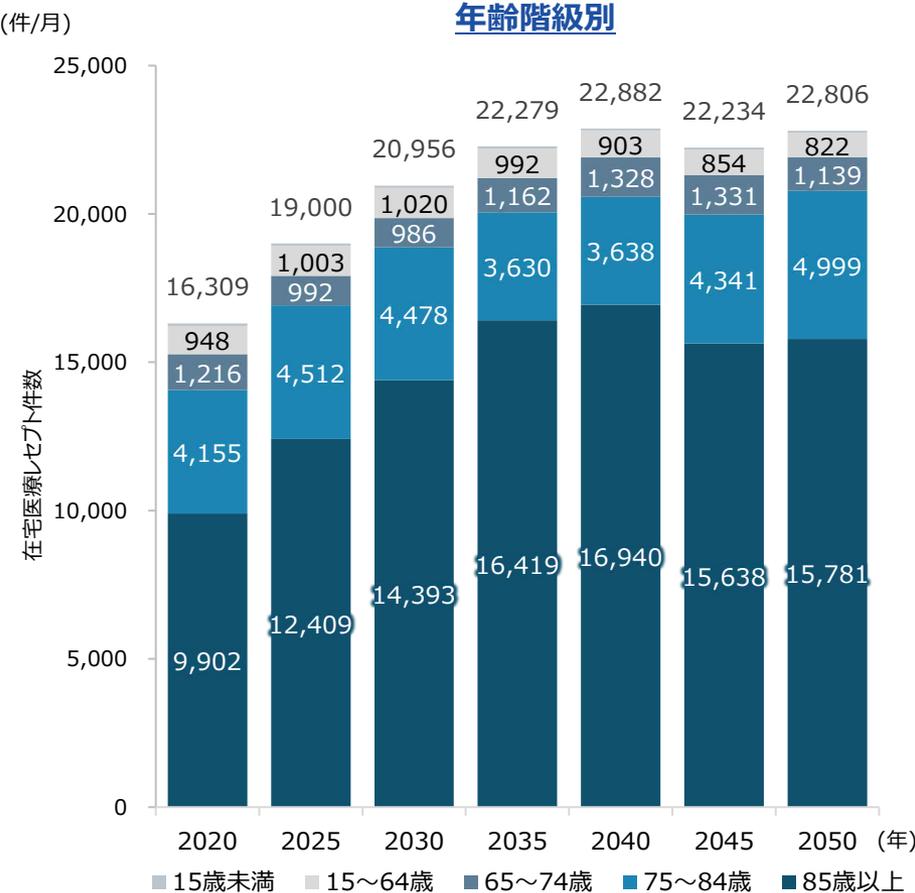
1日平均患者数：「令和5年患者調査」(厚生労働省)

DPC1日平均患者数：「人口推計(2023年10月1日現在)」(総務省統計局) および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

大阪市医療圏 | 在宅医療患者数の推計

全国の在宅時医学総合管理料および施設入居時医学総合管理料の発生率を用いた将来推計を示しています。月に1回算定可能な管理料であり、月当たりの患者数の増減傾向が確認できます。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 ：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

大阪市医療圏 | 在宅医療訪問回数および増減率

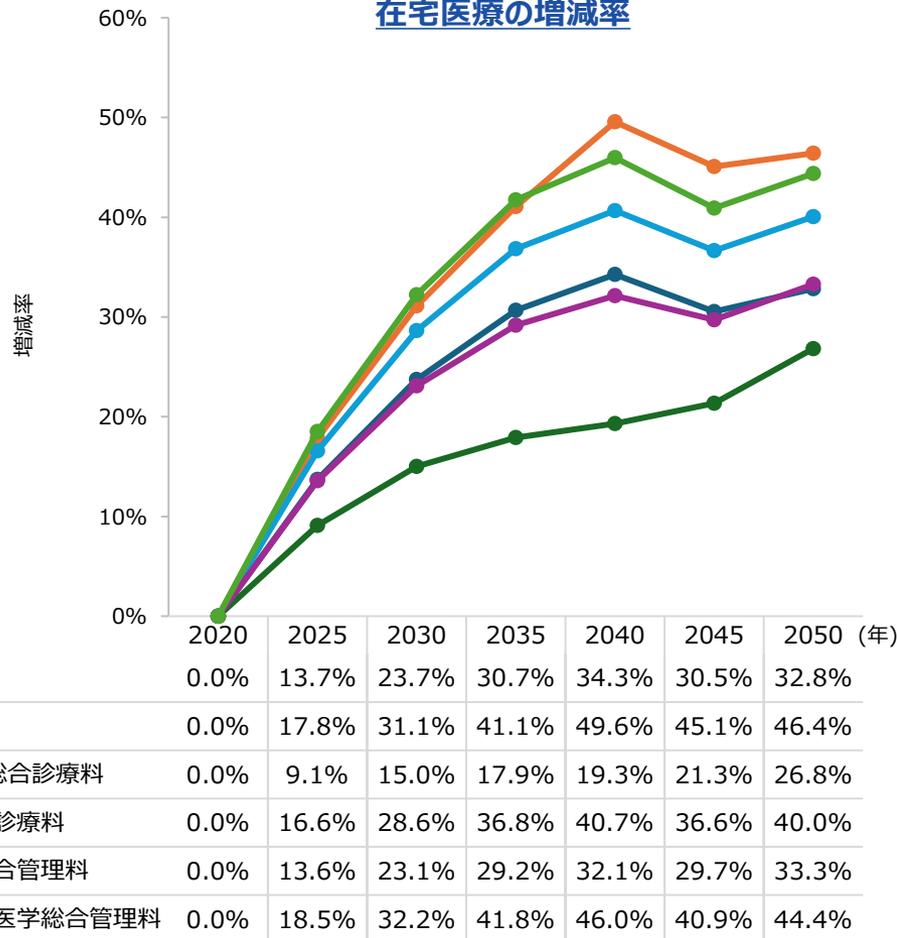
全国の発生率を用いた在宅医療の主な診療行為の算定回数の将来推計を示しています。

多くの地域では2040年以降まで大幅な増加が見込まれており、在宅医療の体制整備が求められます。

在宅医療訪問回数の推計



在宅医療の増減率



看取り件数の推計

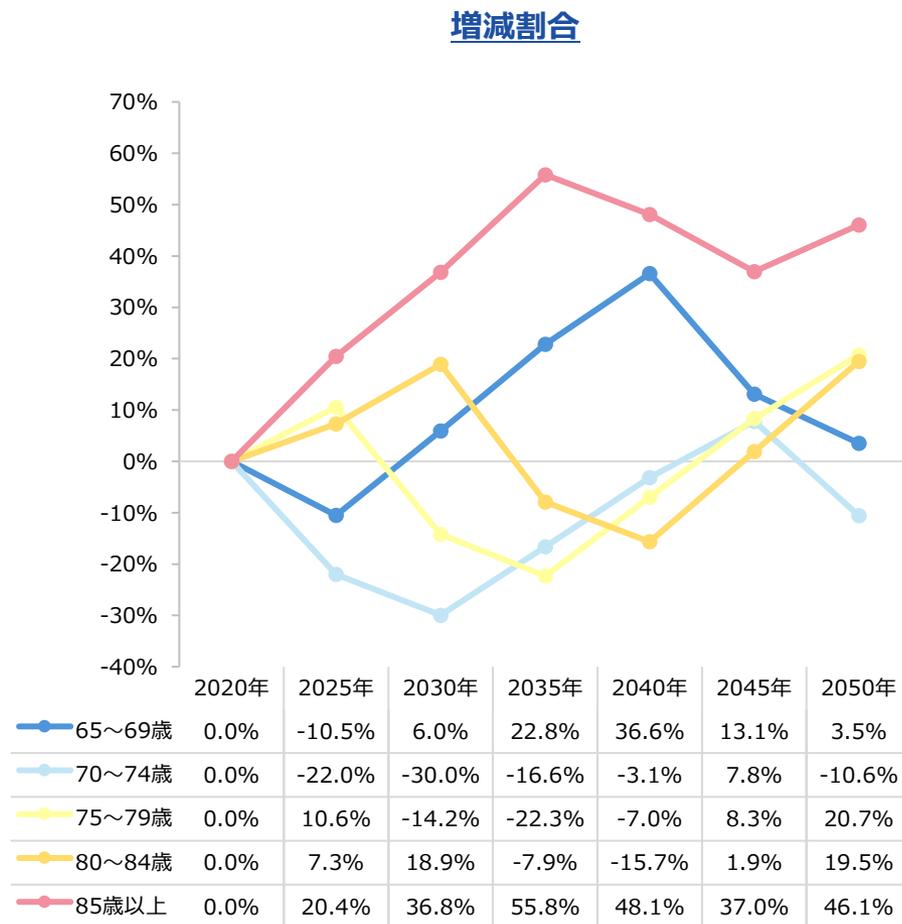
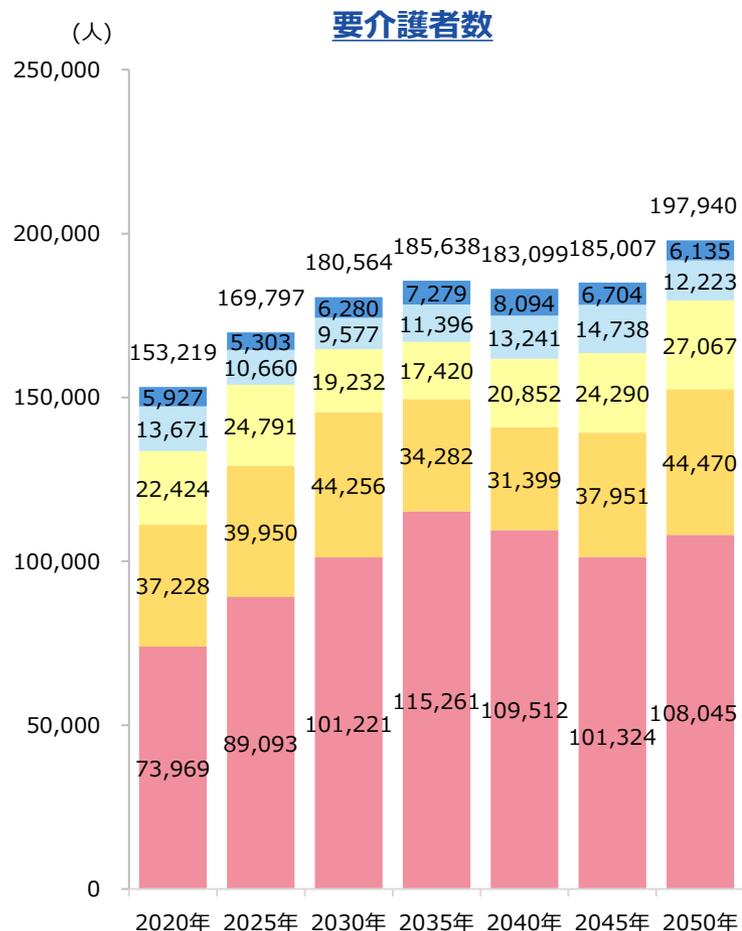


出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
 ：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
 その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

大阪市医療圏 | 年齢別の要介護者の推計

都道府県の発生率を用いた要介護認定者数の将来推計を示しています。(介護保険事業計画の推計とは計算方法が異なります)

多くの地域では85歳以上の人口増加に伴い、要介護者数の増加が見込まれています。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および

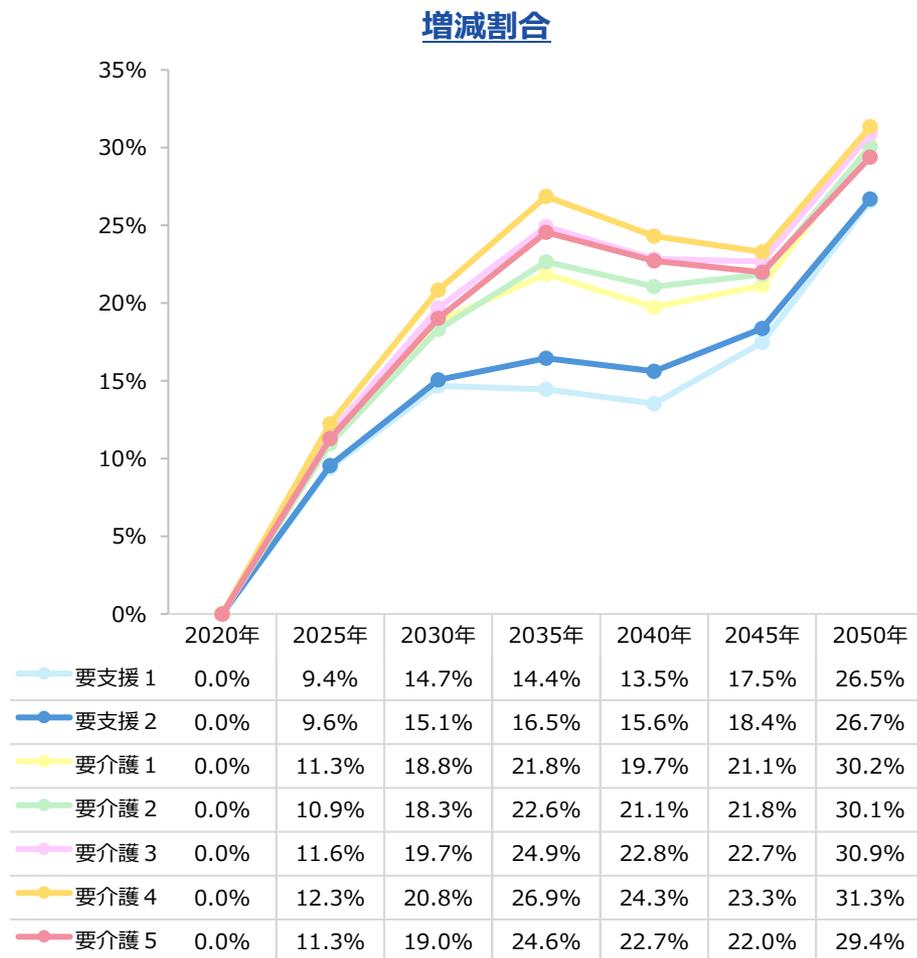
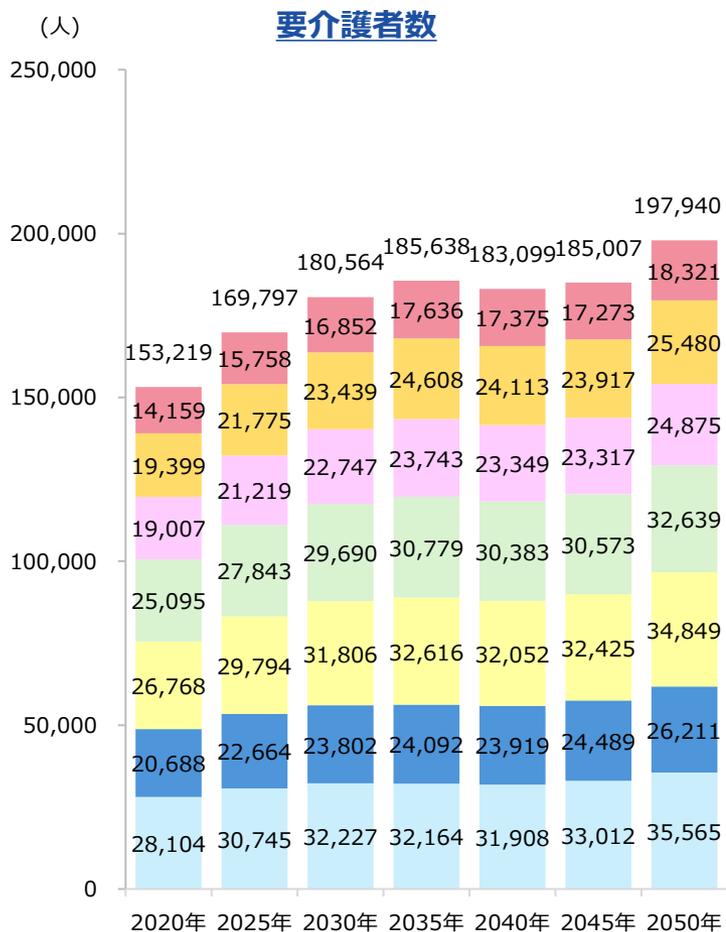
「令和5年度介護保険事業状況報告（年報）表04-1<都道府県別>要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算。

その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

大阪市医療圏 | 要介護度別の要介護者の推計

都道府県の発生率を用いた要介護度別の要介護認定者数の将来推計を示しています。(介護保険事業計画の推計とは計算方法が異なります)

要介護度3以上の増加は、介護者および介護事業所の従業員への負担や人材確保の難化を招く可能性があります。



出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および

「令和5年度介護保険事業状況報告（年報）表04-1<都道府県別>要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算。

その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

4/ 医療機関のパフォーマンスおよび連携状況

診療実績と役割分担の状況から、地域の医療機関のポジショニングを整理する。

救急車受入数

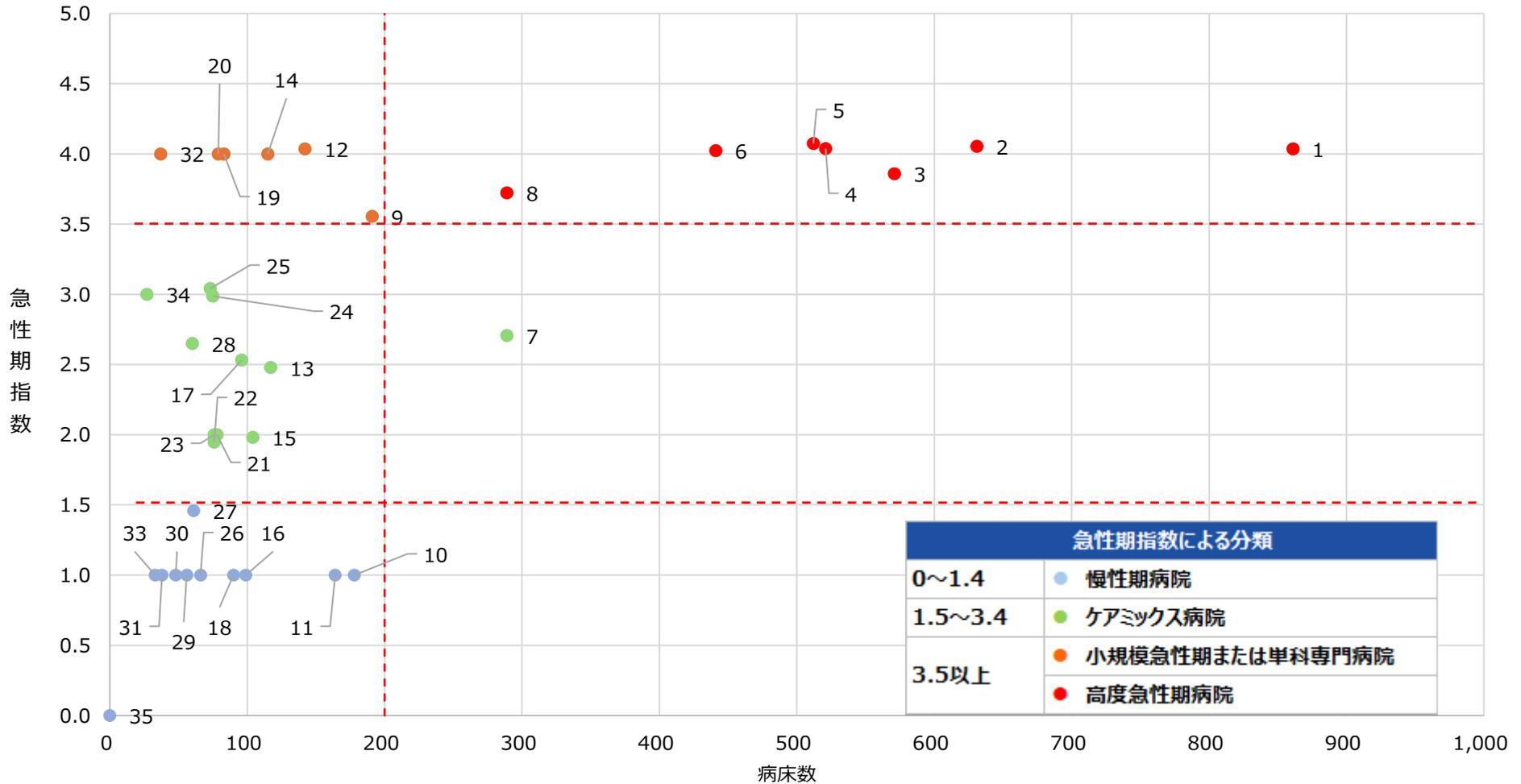
手術件数

DPC症例数

各医療機関の診療実績をもとに、地域の医療機能がどこに集中しているかを把握する。
機能分化や医療機関間の連携状況を可視化し、地域全体で質の高い医療を提供するための課題を整理する。

大阪市医療圏_北部 | ポジショニングマップ

下図は各病院の稼働病床数と急性期指数をプロットし、類型を行っています。（新たな地域医療構想における医療機関機能とは異なります）
 地域内の急性期病院の競争状況を踏まえて、各医療機関の役割を検討する必要があります。



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

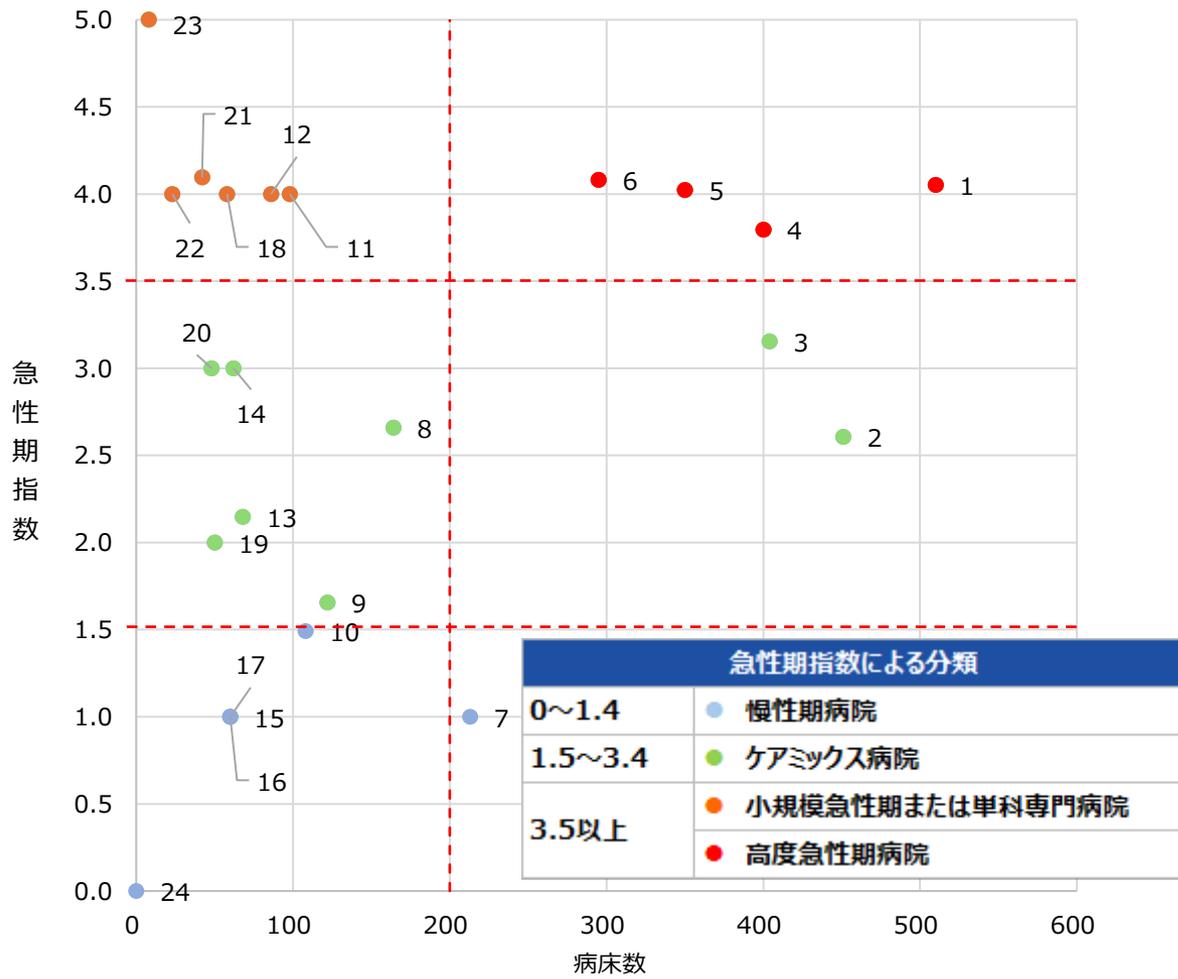
大阪市医療圏_北部 | ポジショニングマップ

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
1	大阪市立総合医療センター	861	4.0
2	北野病院	631	4.1
3	淀川キリスト教病院	571	3.9
4	大阪府済生会中津病院	521	4.0
5	医誠会国際総合病院	512	4.1
6	住友病院	441	4.0
7	行岡病院	289	2.7
8	大阪回生病院	289	3.7
9	加納総合病院	191	3.6
10	協和病院	178	1.0
11	淀川若葉会病院	164	1.0
12	大阪市立十三市民病院	142	4.0
13	聖和病院	117	2.5
14	明生病院	115	4.0
15	貴生病院	104	2.0
16	ツチ病院	99	1.0
17	藤立病院	96	2.5
18	大阪整肢学院	90	1.0
19	福島病院	83	4.0
20	大阪旭こども病院	79	4.0
21	済生会 大阪北リハビリテーション病院	78	2.0
22	分野病院	76	1.9
23	淀川平成病院	76	2.0
24	北大阪病院	75	3.0
25	牧病院	73	3.0

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
26	明德病院	66	1.0
27	東淀川病院	61	1.5
28	成仁会病院	60	2.7
29	東朋病院	56	1.0
30	革島病院	48	1.0
31	明生記念病院	38	1.0
32	大阪中央病院	37	4.0
33	真心会病院	33	1.0
34	神原病院	27	3.0
35	桜橋渡辺未来医療病院	0	0.0

大阪市医療圏_西部 | ポジショニングマップ

下図は各病院の稼働病床数と急性期指数をプロットし、類型を行っています。（新たな地域医療構想における医療機関機能とは異なります）
 地域内の急性期病院の競争状況を踏まえて、各医療機関の役割を検討する必要があります。

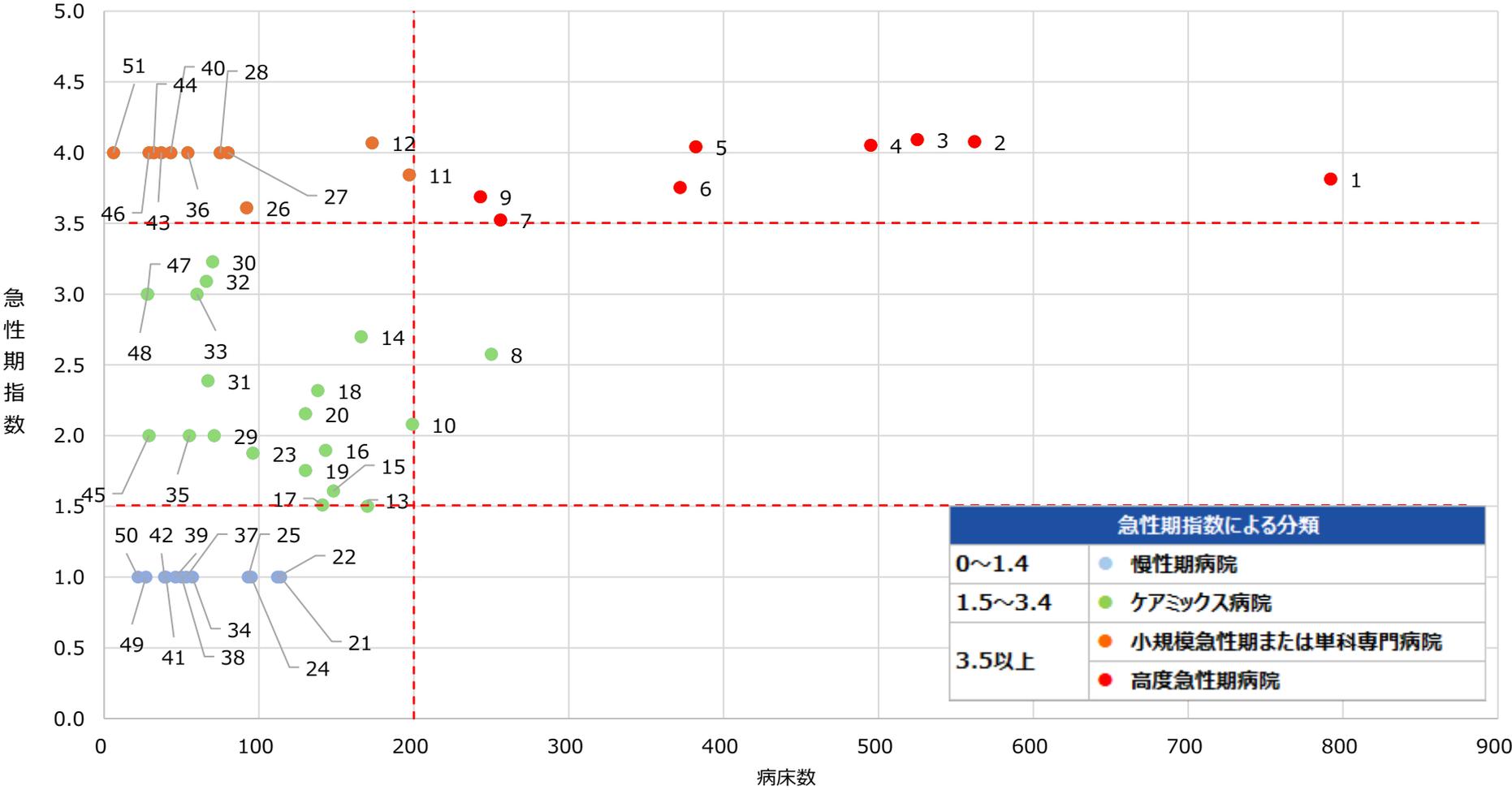


No.	医療機関略称	稼働病床数	急性期指数
1	JCHO大阪病院	510	4.1
2	大阪暁明館病院	451	2.6
3	大阪府済生会泉尾病院	404	3.2
4	関西電力病院	400	3.8
5	日本生命病院	350	4.0
6	千船病院	295	4.1
7	多根第二病院	213	1.0
8	西淀病院	164	2.7
9	大阪労働衛生センター第一病院	122	1.7
10	大正病院	108	1.5
11	大阪整形外科病院	98	4.0
12	大阪掖済会病院	86	4.0
13	仁生会 内藤病院	68	2.1
14	吉川病院	62	3.0
15	大津病院	60	1.0
16	苗加病院	60	1.0
17	首藤病院	60	1.0
18	多根記念眼科病院	58	4.0
19	多根脳神経リハビリテーション病院	50	2.0
20	大場内科病院	48	3.0
21	大野記念病院	42	4.1
22	名取病院	23	4.0
23	JCHO大阪みなと中央病院	8	5.0
24	日新会病院	0	0.0

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

大阪市医療圏_東部 | ポジショニングマップ

下図は各病院の稼働病床数と急性期指数をプロットし、類型を行っています。（新たな地域医療構想における医療機関機能とは異なります）
 地域内の急性期病院の競争状況を踏まえて、各医療機関の役割を検討する必要があります。



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

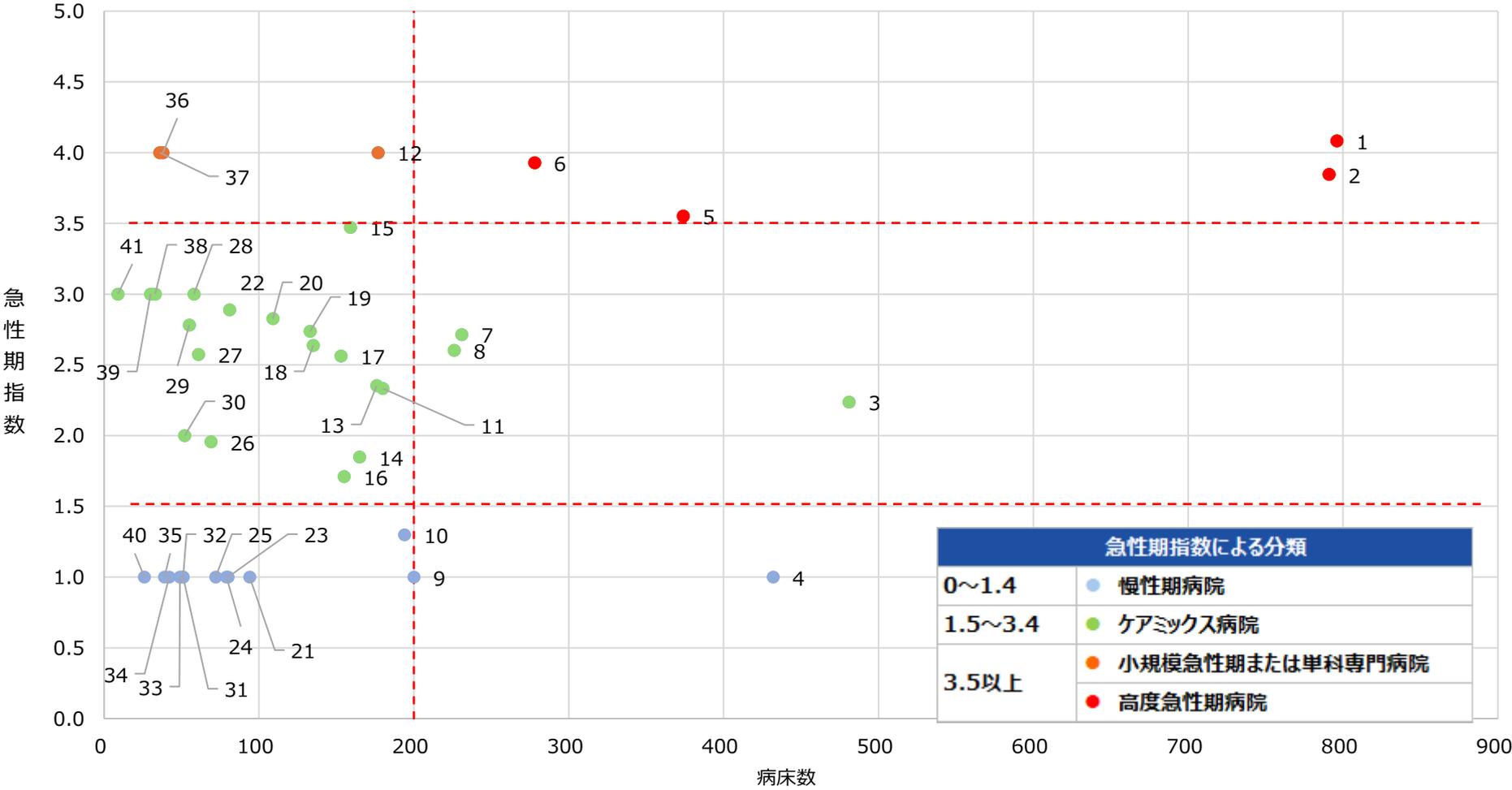
大阪市医療圏_東部 | ポジショニングマップ

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
1	大阪赤十字病院	792	3.8
2	NHO大阪医療センター	562	4.1
3	大阪警察病院	525	4.1
4	大阪国際がんセンター	495	4.1
5	大阪府済生会野江病院	382	4.0
6	KKR大手前病院	372	3.8
7	富永病院	256	3.5
8	東大阪病院	250	2.6
9	育和会記念病院	243	3.7
10	朋愛病院	199	2.1
11	愛染橋病院	197	3.8
12	なにわ生野病院	173	4.1
13	明生第二病院	170	1.5
14	コープおおさか病院	166	2.7
15	新協和病院	148	1.6
16	共和病院	143	1.9
17	公道会病院	141	1.5
18	早石病院	138	2.3
19	生野中央病院	130	1.8
20	本田病院	130	2.2
21	朝日生野病院	114	1.0
22	新大阪病院	112	1.0
23	松崎病院	96	1.9
24	ボバース記念病院	95	1.0
25	生野愛和病院	93	1.0

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
26	矢木脳神経外科病院	92	3.6
27	おおさかグローバル整形外科病院	80	4.0
28	日本橋病院	75	4.0
29	辻外科リハビリテーション病院	71	2.0
30	村田病院	70	3.2
31	有光会 サトウ病院	67	2.4
32	仁和会 和田病院	66	3.1
33	アエバ外科病院	60	3.0
34	生野病院	57	1.0
35	中本病院	55	2.0
36	東成病院	54	4.0
37	三和病院	53	1.0
38	啓生病院	50	1.0
39	城東病院	46	1.0
40	外科野崎病院	43	4.0
41	優心会厚生病院	40	1.0
42	四天王寺病院	39	1.0
43	藍の都脳神経外科病院	37	4.0
44	すみれ病院	32	4.0
45	吉栄会病院	29	2.0
46	大阪歯科大学附属病院	29	4.0
47	西眼科病院	28	3.0
48	産科婦人科飯島病院	28	3.0
49	大楠病院	27	1.0
50	湯川胃腸病院	22	1.0
51	森之宮病院	6	4.0

大阪市医療圏_南部 | ポジショニングマップ

下図は各病院の稼働病床数と急性期指数をプロットし、類型を行っています。（新たな地域医療構想における医療機関機能とは異なります）
 地域内の急性期病院の競争状況を踏まえて、各医療機関の役割を検討する必要があります。



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

大阪市医療圏_南部 | ポジショニングマップ

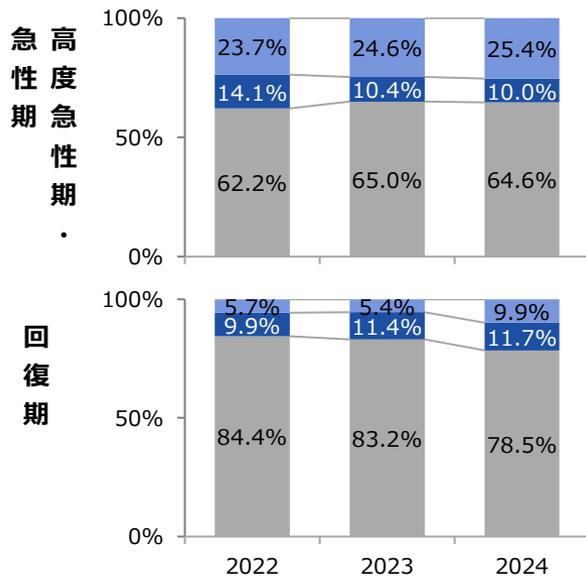
No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
1	大阪公立大学医学部附属病院	796	4.1
2	大阪急性期・総合医療センター	791	3.8
3	阪和記念病院	481	2.2
4	阪和病院	432	1.0
5	南大阪病院	374	3.6
6	東住吉森本病院	278	3.9
7	山本第三病院	231	2.7
8	長吉総合病院	226	2.6
9	阪和第二住吉病院	200	1.0
10	共立病院	194	1.3
11	思温病院	180	2.3
12	大阪鉄道病院	177	4.0
13	相原第二病院	176	2.4
14	大和中央病院	165	1.8
15	友愛会病院	159	3.5
16	東和病院	155	1.7
17	正和病院	153	2.6
18	あびこ病院	135	2.6
19	緑風会病院	133	2.7
20	南港病院	109	2.8
21	淀井病院	94	1.0
22	白鷺病院	81	2.9
23	松井記念病院	80	1.0
24	南大阪小児リハビリテーション病院	79	1.0
25	津守病院	72	1.0

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
26	三好病院	69	2.0
27	まちだ胃腸病院	61	2.6
28	杏林記念病院	58	3.0
29	大阪社会医療センター附属病院	55	2.8
30	東住吉森本リハビリテーション病院	52	2.0
31	浦上病院	51	1.0
32	平野東図書館前病院	51	1.0
33	生樹会 渡辺病院	49	1.0
34	帝塚山病院	42	1.0
35	越川病院	39	1.0
36	平野若葉会病院	38	4.0
37	浜田病院	36	4.0
38	高遼会病院	33	3.0
39	越宗整形外科病院	30	3.0
40	西中病院	26	1.0
41	オリオノ病院	9	3.0

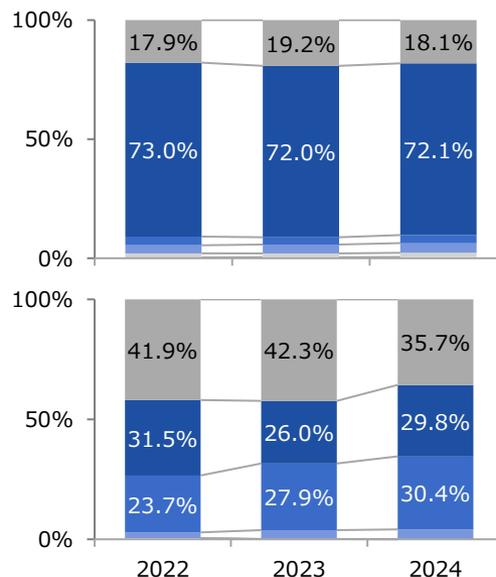
大阪市医療圏 | 入退棟経路の傾向

当該医療圏の機能別の入院経路と退棟先の構成割合を示しています。
「他の病院、診療所へ転院」の割合等から、地域の機能分化の状況を確認できます。

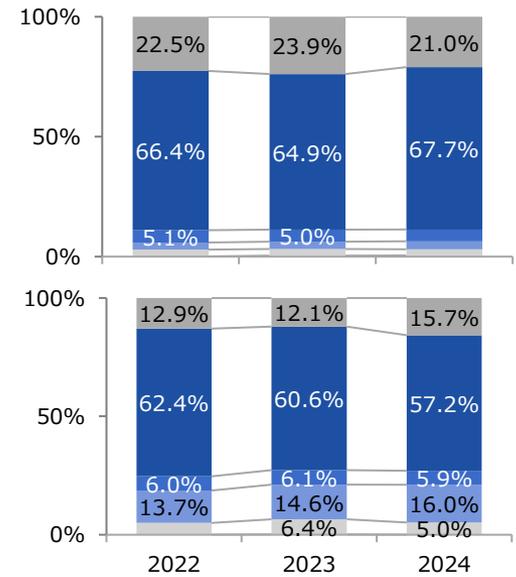
入棟時の状況の変化



入棟経路の変化



退棟先の変化



- 救急医療入院の予定外入院患者
- 救急医療入院以外の予定外入院患者
- 予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者

- 院内の他病棟からの転棟
- 家庭からの入院
- 他の病院、診療所からの転院
- 介護・福祉施設、介護医療院からの入院
- 院内の出生
- その他入院経路

- 院内の他病棟へ転棟
- 家庭へ退院
- 他の病院、診療所へ転院
- 介護老人保健・福祉施設、介護医療院、有料老人ホーム等へ入所
- 終了（死亡退院等）
- その他

大阪市医療圏_北部 | 救急車受入を行う病院の概要①

救急を受け入れる病院の指定状況や職員数、医療機器の台数の比較を示しています。

救急搬送に対応できる職員数（特に医師・看護師）を確保できているか確認する必要があります。

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
1	大阪市立総合医療センター	大阪市都島区	公的医療機関	三次救急	464.6	458	98.6%	1256.3	5	3	14
2	医誠会国際総合病院	大阪市北区	医療法人	二次救急	334.0	155	46.4%	669.0	7	4	11
3	北野病院	大阪市北区	その他	二次救急	329.6	310	94.1%	730.5	3	5	11
4	淀川キリスト教病院	大阪市東淀川区	その他	二次救急	268.2	255	95.1%	684.9	4	3	7
5	大阪府済生会中津病院	大阪市北区	公的医療機関	二次救急	194.9	191	98.0%	700.7	2	3	10
6	住友病院	大阪市北区	その他	二次救急	176.7	162	91.7%	515.4	5	2	8
7	大阪回生病院	大阪市淀川区	その他	二次救急	74.4	66	88.7%	322.4	1	1	2
8	大阪市立十三市民病院	大阪市淀川区	公的医療機関	二次救急	50.7	48	94.7%	173.5	1	1	2
9	加納総合病院	大阪市北区	医療法人	二次救急	41.9	35	83.5%	217.9	1	2	2
10	桜橋渡辺未来医療病院	大阪市北区	医療法人	二次救急	38.0	30	78.9%	124.0	2	1	3
11	行岡病院	大阪市北区	医療法人	二次救急	36.1	27	74.8%	138.1	1	1	1
12	牧病院	大阪市旭区	医療法人	二次救急	14.6	11	75.3%	61.9	1	1	1
13	明生病院	大阪市都島区	医療法人	二次救急	13.8	4	29.0%	102.7	1	0	0
14	大阪旭こども病院	大阪市旭区	医療法人	二次救急	12.5	10	80.0%	93.7	1	0	0
15	貴生病院	大阪市淀川区	個人	二次救急	11.8	9	76.3%	44.5	1	0	1
16	北大阪病院	大阪市淀川区	医療法人	二次救急	11.6	6	51.7%	46.6	1	1	1
17	聖和病院	大阪市都島区	医療法人	二次救急	11.5	8	69.6%	75.0	1	1	0
18	福島病院	大阪市旭区	医療法人	二次救急	9.5	5	52.6%	44.5	1	1	0
19	藤立病院	大阪市旭区	医療法人	二次救急	8.8	7	79.5%	50.9	1	1	0
20	神原病院	大阪市都島区	医療法人	二次救急	5.0	4	80.0%	23.4	1	0	0

大阪市医療圏_西部 | 救急車受入を行う病院の概要①

救急を受け入れる病院の指定状況や職員数、医療機器の台数の比較を示しています。

救急搬送に対応できる職員数（特に医師・看護師）を確保できているか確認する必要があります。

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
1	JCHO大阪病院	大阪市福島区	国立病院	二次救急	186.8	184	98.5%	536.0	2	2	5
2	関西電力病院	大阪市福島区	その他	二次救急	158.0	158	100.0%	419.0	3	2	6
3	千船病院	大阪市西淀川区	医療法人	二次救急	130.7	122	93.3%	428.6	2	2	4
4	日本生命病院	大阪市西区	その他	二次救急	127.6	121	94.8%	388.3	3	2	7
5	大阪府済生会泉尾病院	大阪市大正区	公的医療機関	二次救急	85.1	75	88.1%	310.1	2	1	4
6	大阪暁明館病院	大阪市此花区	その他	二次救急	73.2	57	77.9%	337.7	1	1	1
7	JCHO大阪みなと中央病院	大阪市港区	国立病院	二次救急	48.0	47	97.9%	179.9	1	1	1
8	大野記念病院	大阪市西区	その他	二次救急	45.6	32	70.2%	533.7	1	1	1
9	フジタ病院	大阪市福島区	医療法人	二次救急	43.0	3	7.0%	21.0	1	0	0
10	西淀病院	大阪市西淀川区	その他	二次救急	34.5	32	92.8%	161.7	1	1	2
11	大阪掖済会病院	大阪市西区	その他	二次救急	19.4	18	92.8%	130.0	1	1	1
12	えびえ記念病院	大阪市福島区	医療法人	二次救急	15.4	12	77.9%	96.0	1	1	1
13	大阪整形外科病院	大阪市福島区	医療法人	二次救急	9.8	7	71.4%	61.0	1	1	0
14	吉川病院	大阪市西区	個人	二次救急	3.2	2	62.5%	17.0	0	0	0

大阪市医療圏_東部 | 救急車受入を行う病院の概要①

救急を受け入れる病院の指定状況や職員数、医療機器の台数の比較を示しています。

救急搬送に対応できる職員数（特に医師・看護師）を確保できているか確認する必要があります。

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
1	大阪赤十字病院	大阪市天王寺区	公的医療機関	三次救急	291.1	274	94.1%	876.4	5	3	11
2	NHO大阪医療センター	大阪市中央区	国立病院	三次救急	249.3	244	97.9%	640.4	5	2	8
3	大阪警察病院	大阪市天王寺区	医療法人	三次救急	224.3	217	96.7%	684.2	3	2	7
4	大阪府済生会野江病院	大阪市城東区	公的医療機関	二次救急	138.8	125	90.1%	456.9	2	2	7
5	KKR大手前病院	大阪市中央区	社会保険関係団体	二次救急	97.4	96	98.6%	318.4	2	2	4
6	富永病院	大阪市浪速区	医療法人	二次救急	68.6	46	67.1%	289.0	2	4	5
7	育和会記念病院	大阪市生野区	医療法人	二次救急	56.9	51	89.6%	235.4	1	1	1
8	森之宮病院	大阪市城東区	医療法人	二次救急	45.2	38	84.1%	300.5	1	1	3
9	なにわ生野病院	大阪市浪速区	医療法人	二次救急	41.5	38	91.6%	148.3	2	1	3
10	愛染橋病院	大阪市浪速区	その他	二次救急	39.0	39	100.0%	262.0	1	1	2
11	東大阪病院	大阪市城東区	医療法人	二次救急	26.5	20	75.5%	186.2	1	1	0
12	おおさかグローバル整形外科病院	大阪市城東区	医療法人	二次救急	25.6	21	82.0%	93.9	1	1	0
13	藍の都脳神経外科病院	大阪市鶴見区	医療法人	二次救急	18.1	12	66.3%	70.4	1	2	1
14	コープおおさか病院	大阪市鶴見区	その他	二次救急	18.0	12	66.7%	98.8	1	0	2
15	矢木脳神経外科病院	大阪市東成区	医療法人	二次救急	16.8	10	59.5%	88.7	1	2	1
16	共和病院	大阪市生野区	医療法人	二次救急	15.2	11	72.4%	102.8	1	1	1
17	日本橋病院	大阪市中央区	医療法人	二次救急	13.0	2	15.4%	34.4	1	1	1
18	本田病院	大阪市鶴見区	医療法人	二次救急	11.6	6	51.7%	51.7	1	1	1
19	アエバ外科病院	大阪市生野区	医療法人	二次救急	10.5	6	57.1%	33.0	1	1	0
20	村田病院	大阪市生野区	医療法人	二次救急	9.5	6	63.2%	51.0	1	1	1
21	朋愛病院	大阪市東成区	医療法人	二次救急	9.0	9	100.0%	85.0	1	0	2
22	新協和病院	大阪市鶴見区	医療法人	二次救急	8.1	6	74.1%	41.1	1	0	0
23	中本病院	大阪市東成区	医療法人	二次救急	7.4	5	67.6%	44.9	1	0	0
24	仁和会 和田病院	大阪市鶴見区	医療法人	二次救急	7.2	3	41.7%	34.0	1	0	0
25	松崎病院	大阪市生野区	医療法人	二次救急	6.9	1	14.5%	36.4	1	1	0

大阪市医療圏_東部 | 救急車受入を行う病院の概要②

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
26	外科野崎病院	大阪市東成区	医療法人	二次救急	5.5	3	54.5%	26.1	1	1	1
27	生野中央病院	大阪市生野区	医療法人	二次救急	5.0	5	100.0%	38.4	1	0	0
28	高津病院	大阪市中央区	医療法人	二次救急	2.0	2	100.0%	36.8	1	0	0

大阪市医療圏_南部 | 救急車受入を行う病院の概要①

救急を受け入れる病院の指定状況や職員数、医療機器の台数の比較を示しています。

救急搬送に対応できる職員数（特に医師・看護師）を確保できているか確認する必要があります。

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
1	大阪公立大学医学部附属病院	大阪市阿倍野区	公的医療機関	三次救急	673.7	566	84.0%	1052.5	5	4	17
2	大阪急性期・総合医療センター	大阪市住吉区	公的医療機関	三次救急	294.1	294	100.0%	1023.1	7	4	14
3	大阪鉄道病院	大阪市阿倍野区	その他	二次救急	82.2	74	90.0%	312.9	2	1	5
4	南大阪病院	大阪市住之江区	医療法人	二次救急	81.2	66	81.3%	277.2	1	1	3
5	東住吉森本病院	大阪市東住吉区	医療法人	二次救急	59.0	58	98.3%	280.0	2	2	2
6	阪和記念病院	大阪市住吉区	医療法人	二次救急	50.0	44	88.0%	342.0	2	2	3
7	長吉総合病院	大阪市平野区	医療法人	二次救急	47.2	26	55.1%	141.7	1	1	2
8	友愛会病院	大阪市住之江区	医療法人	二次救急	24.7	17	68.8%	143.6	1	2	1
9	山本第三病院	大阪市西成区	医療法人	二次救急	21.2	15	70.8%	141.9	1	1	0
10	南港病院	大阪市住之江区	その他	二次救急	19.6	10	51.0%	68.8	1	0	1
11	緑風会病院	大阪市平野区	医療法人	二次救急	19.5	6	30.8%	62.2	1	1	0
12	相原第二病院	大阪市阿倍野区	医療法人	二次救急	18.9	10	52.9%	89.1	1	0	1
13	あびこ病院	大阪市住吉区	医療法人	二次救急	16.5	9	54.5%	88.2	1	1	0
14	東和病院	大阪市東住吉区	個人	二次救急	16.4	10	61.0%	82.3	1	0	0
15	大和中央病院	大阪市西成区	医療法人	二次救急	14.7	12	81.6%	96.2	1	1	0
16	平野若葉会病院	大阪市平野区	医療法人	二次救急	11.0	11	100.0%	98.2	1	1	0
17	思温病院	大阪市西成区	医療法人	二次救急	10.5	8	76.2%	74.0	1	0	0
18	まちだ胃腸病院	大阪市西成区	医療法人	二次救急	9.2	5	54.3%	33.4	1	0	0
19	愛壽記念病院	大阪市西成区	医療法人	二次救急	8.2	4	48.8%	47.9	1	0	0
20	杏林記念病院	大阪市西成区	医療法人	二次救急	7.6	3	39.5%	22.5	1	0	0
21	越宗整形外科病院	大阪市住吉区	医療法人	二次救急	4.6	2	43.5%	18.4	1	0	0
22	正和病院	大阪市平野区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	111.7	1	0	0

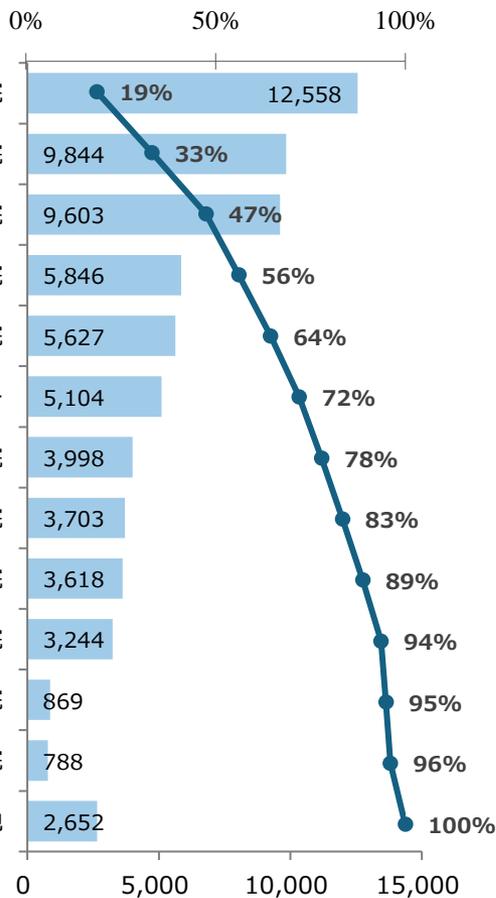
大阪市医療圏_北部

病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数

当該医療圏内における医療機関の救急車受入件数等の指標の比較を示しています。
 医師不足や過度な負担となっていないか、持続可能性の観点で確認する必要があります。

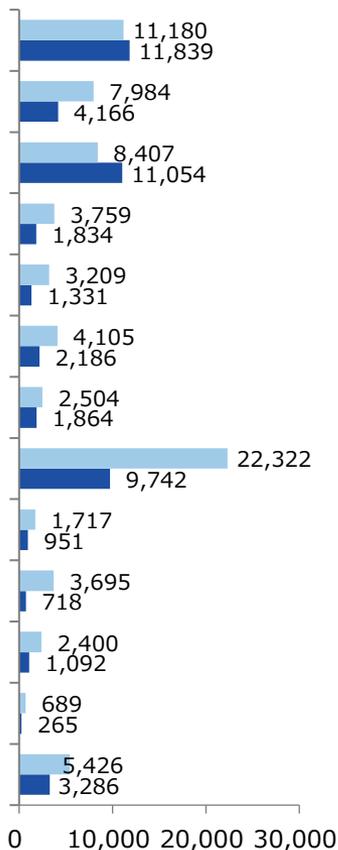
救急車受入件数

■ 救急車受入件数
 ● 構成比

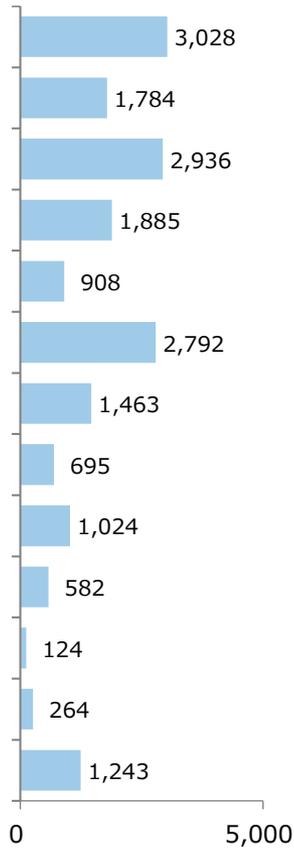


夜間・時間外・休日の患者延べ数

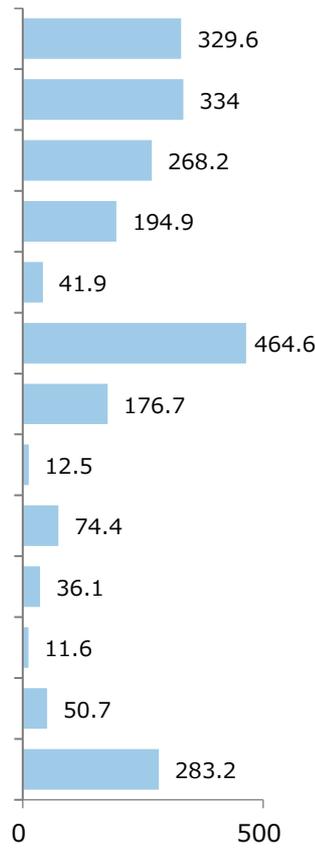
■ 夜間・時間外受診患者数
 ■ 休日受診患者数



【参考】救急車搬送による入院件数 (DPC退院患者調査)



【参考】医師数



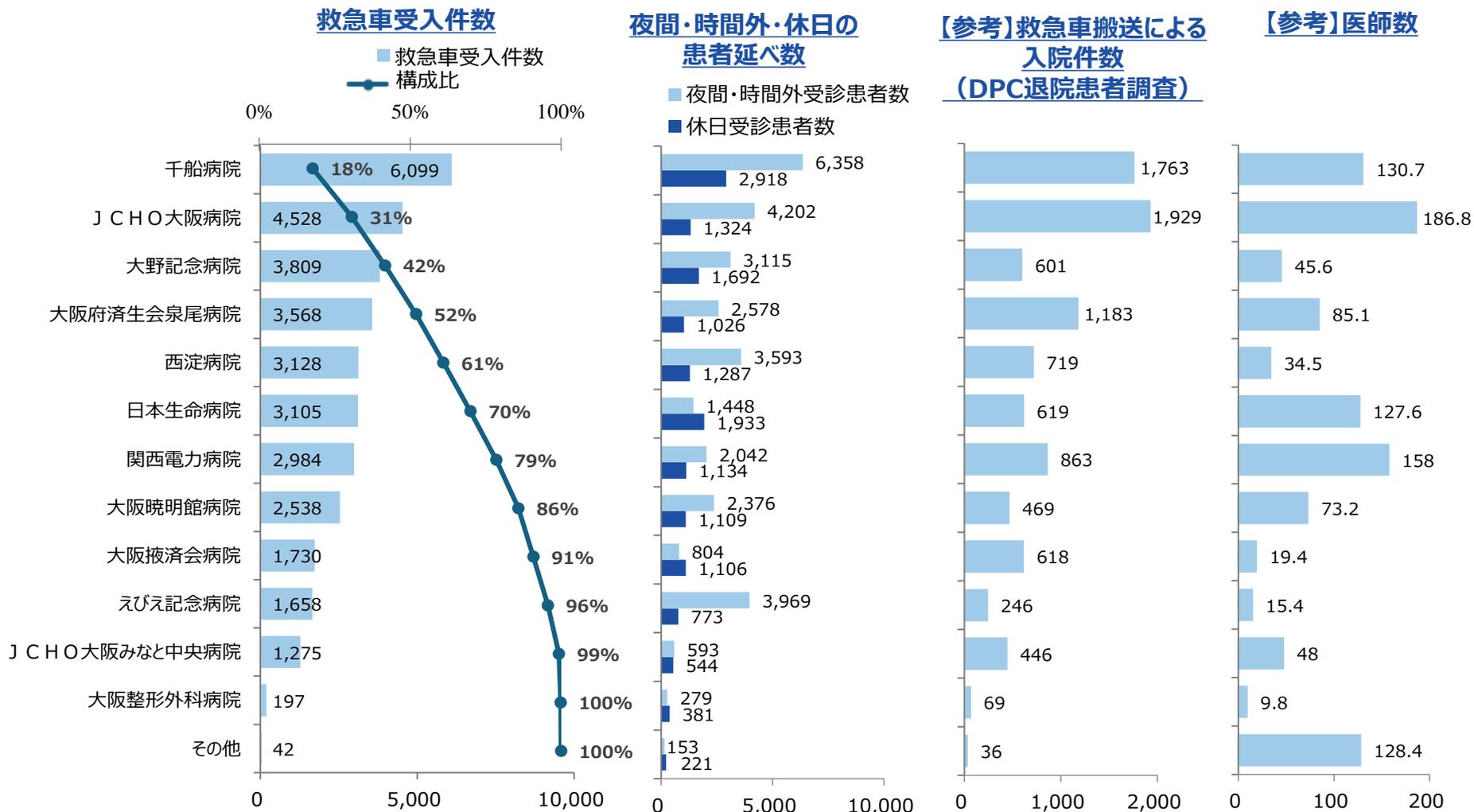
出典：「令和6年度病床機能報告」(厚生労働省)
 「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

大阪市医療圏_西部

病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数

当該医療圏内における医療機関の救急車受入件数等の指標の比較を示しています。

医師不足や過度な負担となっていないか、持続可能性の観点で確認する必要があります。



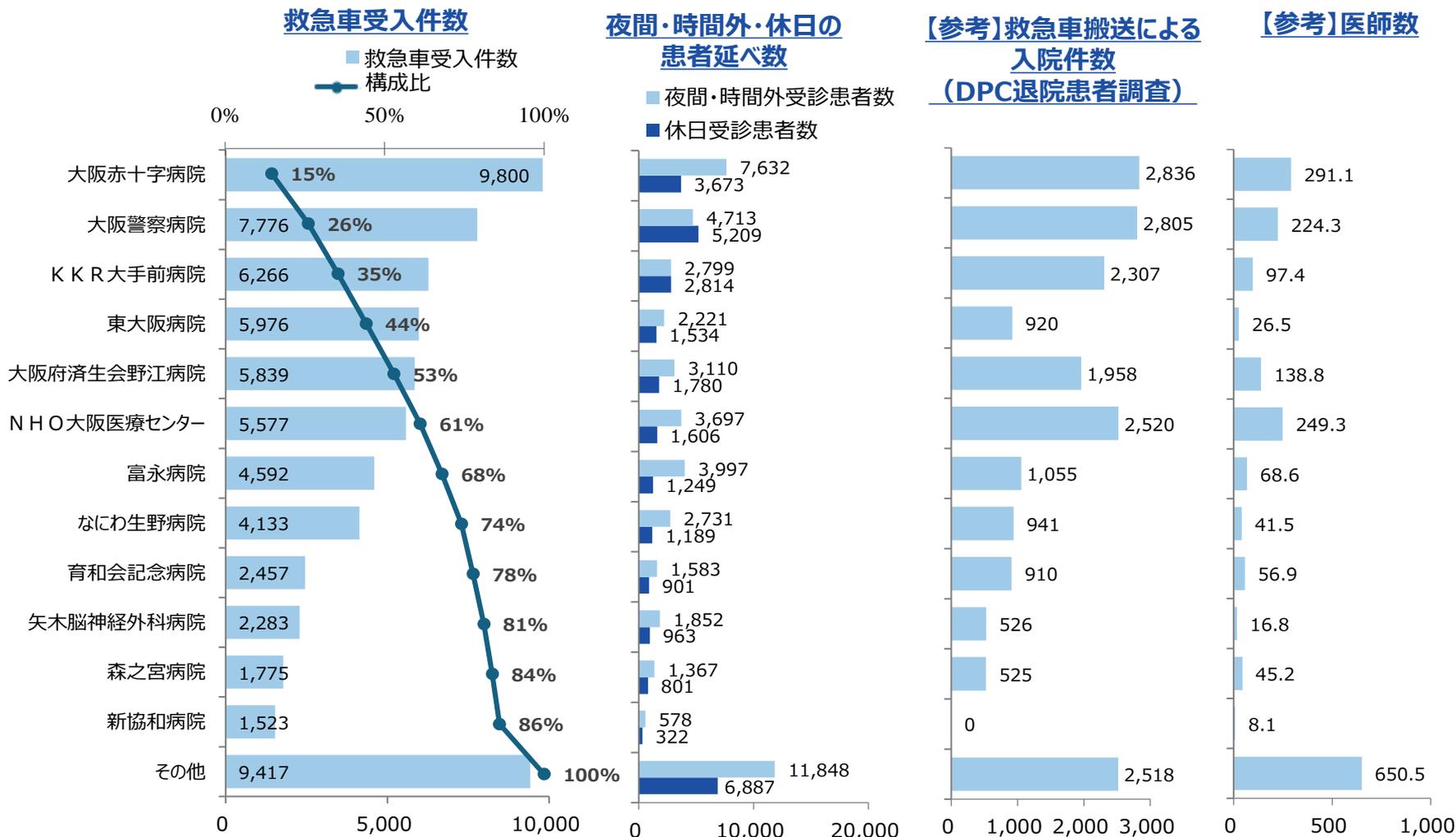
出典：「令和6年度病床機能報告」(厚生労働省)
 「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

大阪市医療圏_東部 |

病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数

当該医療圏内における医療機関の救急車受入件数等の指標の比較を示しています。

医師不足や過度な負担となっていないか、持続可能性の観点で確認する必要があります。



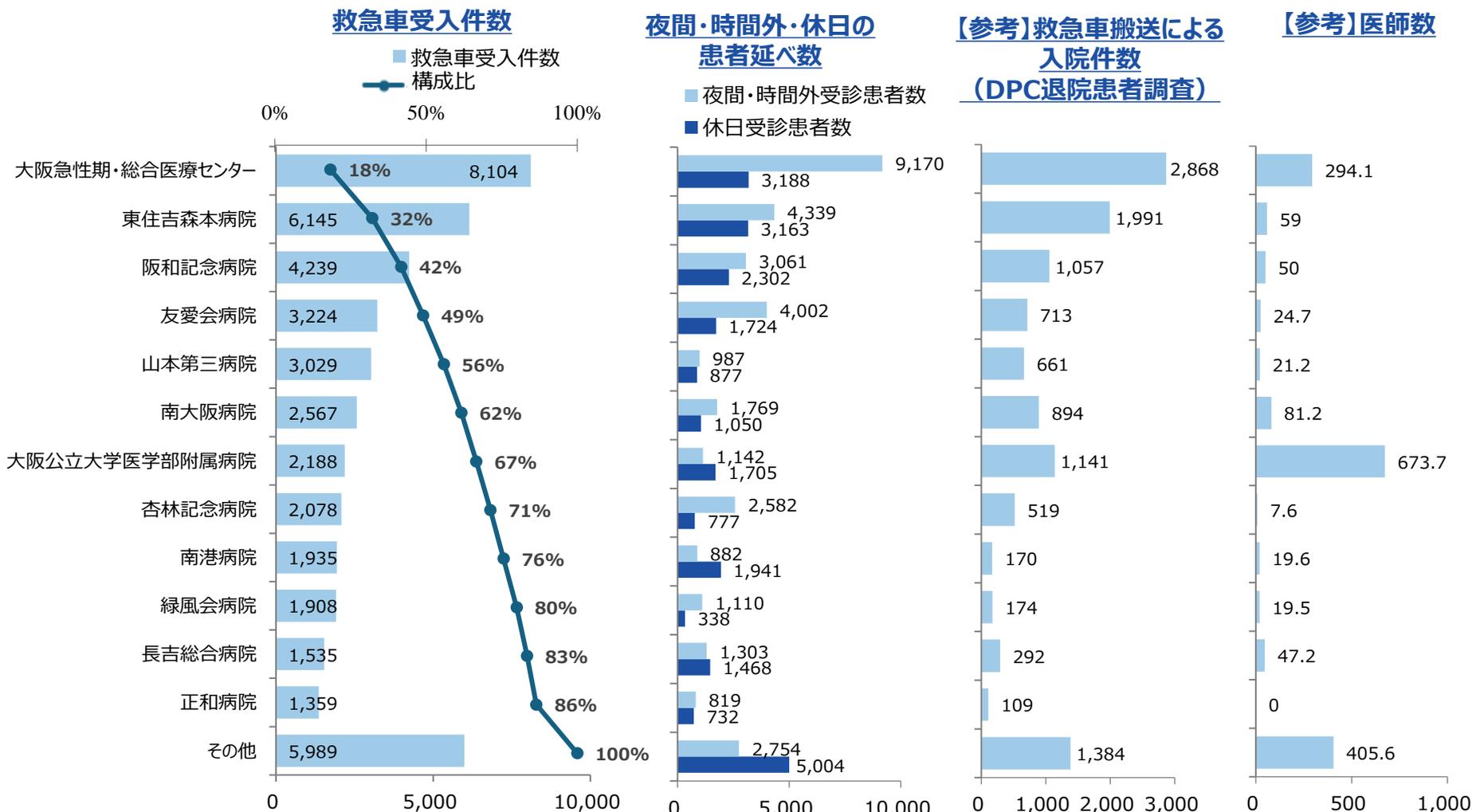
出典：「令和6年度病床機能報告」(厚生労働省)
 「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

大阪市医療圏_南部

病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数

当該医療圏内における医療機関の救急車受入件数等の指標の比較を示しています。

医師不足や過度な負担となっていないか、持続可能性の観点で確認する必要があります。



出典：「令和6年度病床機能報告」(厚生労働省)

：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」(厚生労働省)

大阪市区域と類似区域における救急医療の提供状況

人口、地域区分、大学病院の有無を条件とした類似区域を3つ抽出し、主要な指標を比較しています。
 他区域と比較して、救急車受入の病院が分散していないか、また、職員1人あたりの患者数が大きくないか確認し、効率的、かつ、持続可能な救急医療が行えているか確認します。

区域名	区域の基礎情報				救急車受入を行う病院						主な診療実績 (区域合計)			一般病床 流出入率			
	人口 (人)	面積 (km ²)	地域区分	大学 病院	病院数	救急車 件数	時間外 患者数	職員数		医師あたり		看護職員あたり			手術 総数	全麻 手術 件数	分娩 件数
大阪府 大阪市	2,752,412	225	大都市型	有	86	213,829	309,928	6,959	23,720	30.7	44.5	9.0	13.1	172,702	72,579	11,035	11.7%
東京都 区中央部	947,858	64	大都市型	有	27	97,738	198,138	7,527	14,415	13.0	26.3	6.8	13.7	140,205	72,807	9,292	43.4%
神奈川県 横浜	3,777,491	438	大都市型	有	62	199,122	279,003	6,089	20,370	32.7	45.8	9.8	13.7	169,295	82,391	12,384	▲1.1%
愛知県 名古屋・尾張 中部	2,501,526	368	大都市型	有	45	138,815	266,362	5,086	16,762	27.3	52.4	8.3	15.9	131,629	46,123	6,992	6.8%

地域区分は人口と人口密度を用いた石川ベンジャミン光一氏の分類方法により作成
<https://public.tableau.com/app/profile/kbishikawa/viz/MeshBKH2022acuteNmd/map>

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）
 「地域医療構想 地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）
 「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
 「厚生労働省 令和7年告示第166号」
 「令和2年国勢調査」（総務省統計局）
 「都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系）」（総務省統計局）2020年度

地域区分類型
 大都市型：人口が100万人以上（又は）人口密度が2,000人/km²以上
 地方都市A型：人口が20万人以上
 地方都市B型：人口が10～20万人（かつ）人口密度が200人/km²以上
 過疎地域A型：人口が10～20万人（かつ）人口密度が200人/km²未満
 過疎地域B型：人口が5～10万人
 過疎地域C型：人口が5万人未満

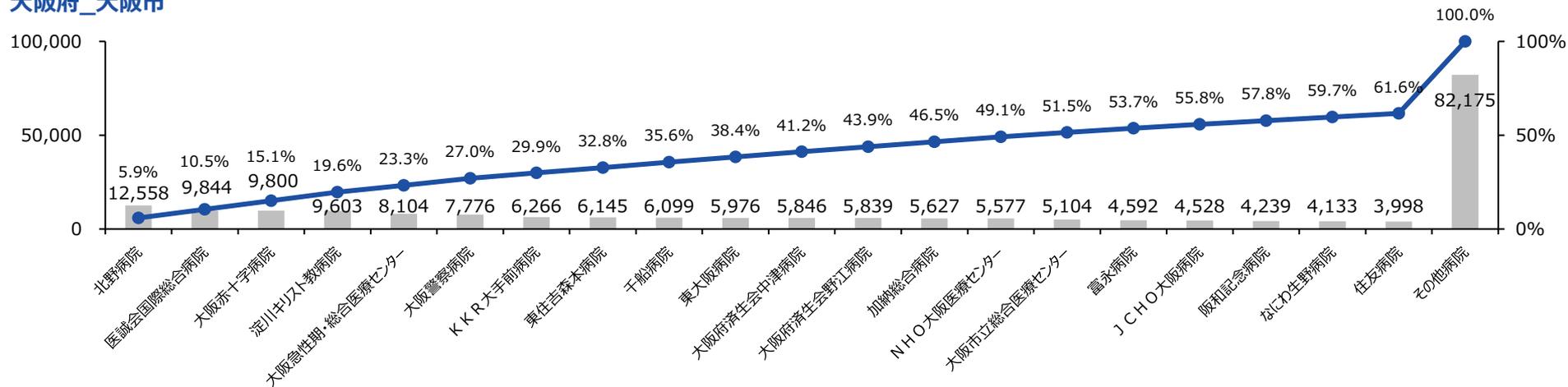
救急医療の提供状況の類似区域との比較【救急車受入件数①】

医療機関別の救急車受入件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

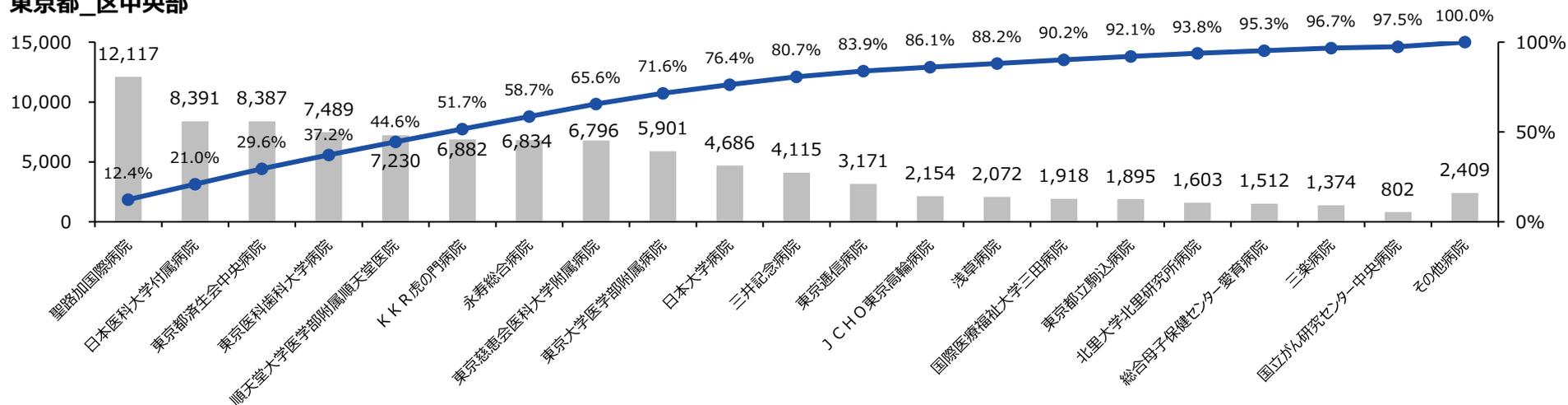
最も受入の多い医療機関の受入件数や、受入件数のバラつきを確認し、地域の特徴を把握します。

■ 救急車受入件数 ● 累積構成比

大阪府_大阪市

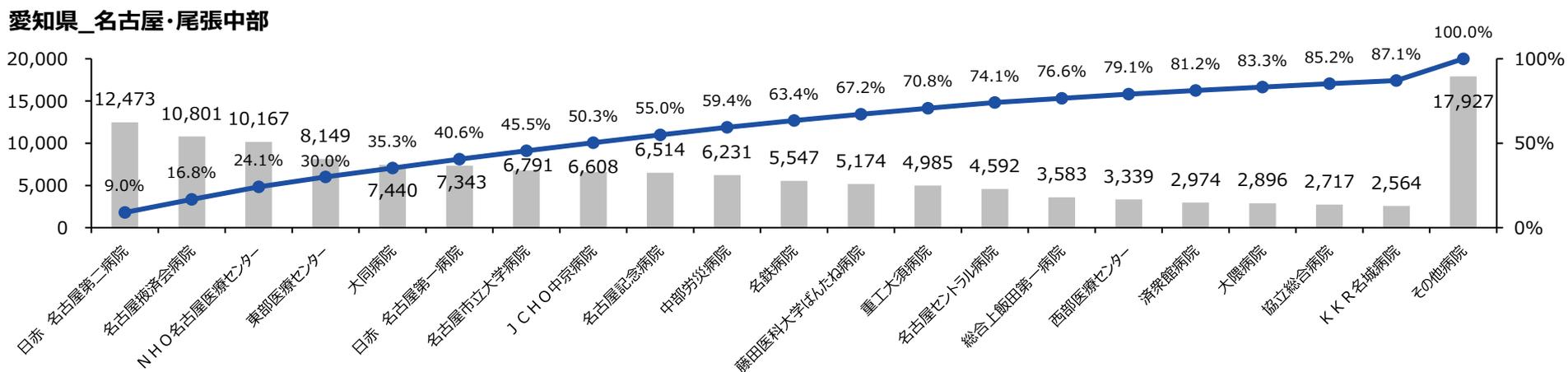
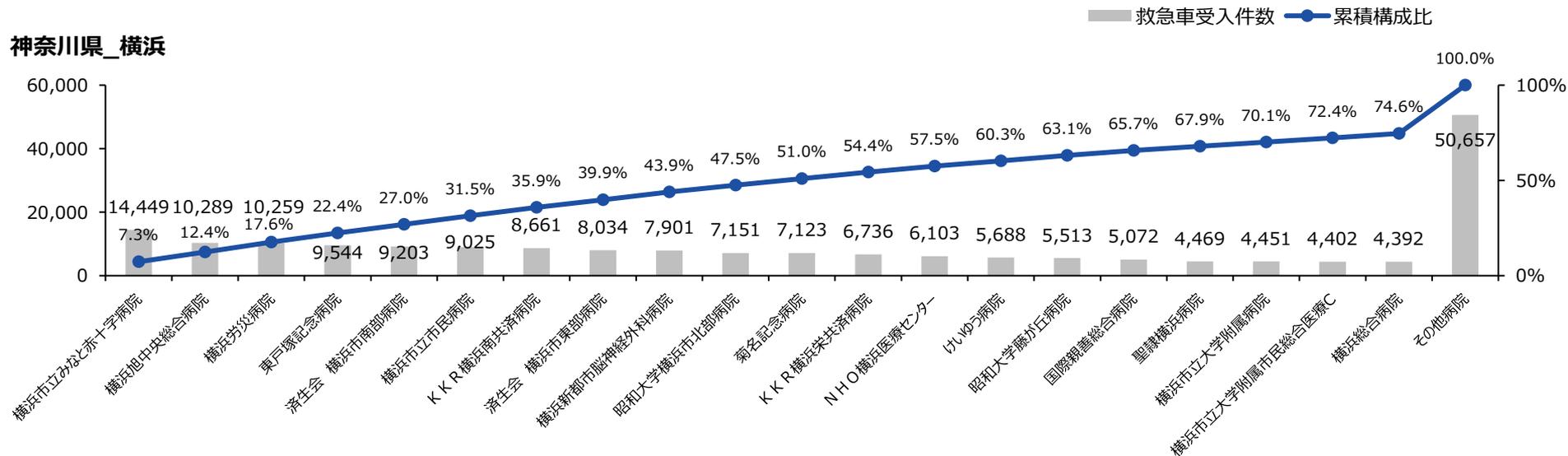


東京都_区中央部



救急医療の提供状況の類似区域との比較【救急車受入件数②】

医療機関別の救急車受入件数の累積構成比を他の区域と比較しています。



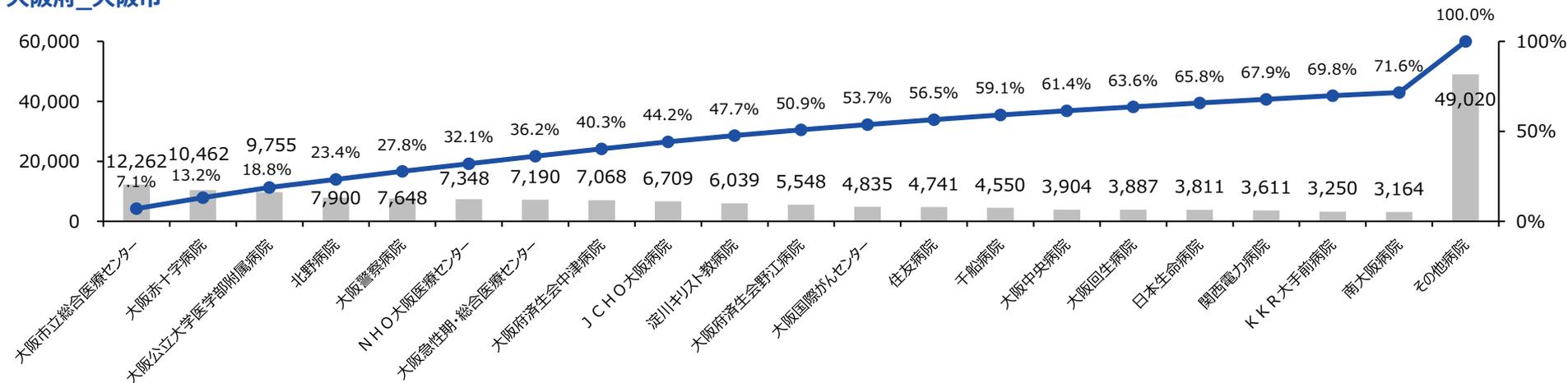
救急医療の提供状況の類似区域との比較【手術件数①】

医療機関別の手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

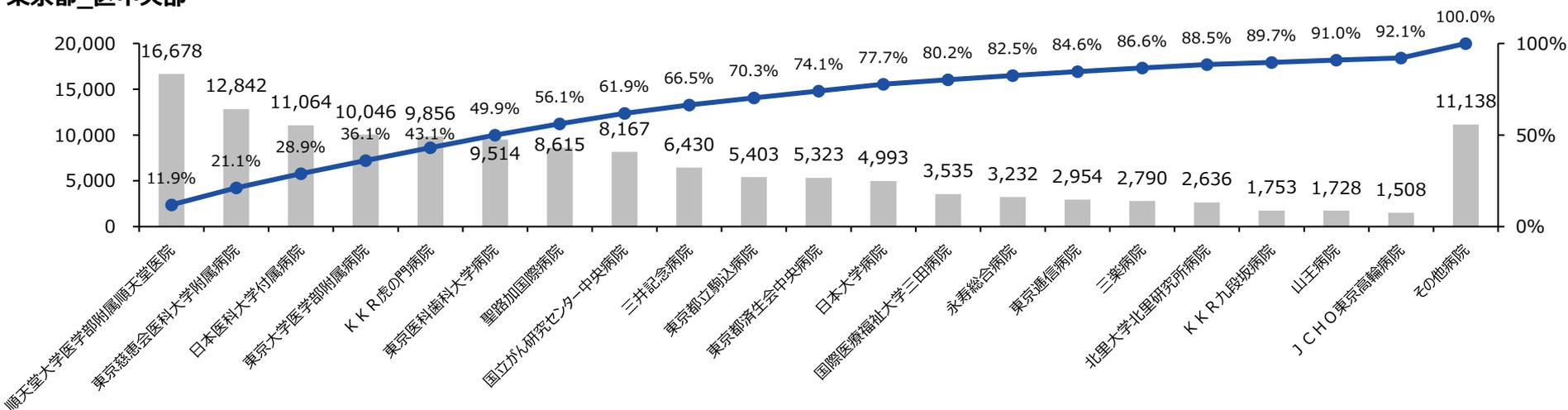
急性期医療が集約されているかを確認できます。

■ 手術件数 ● 累積構成比

大阪府_大阪市



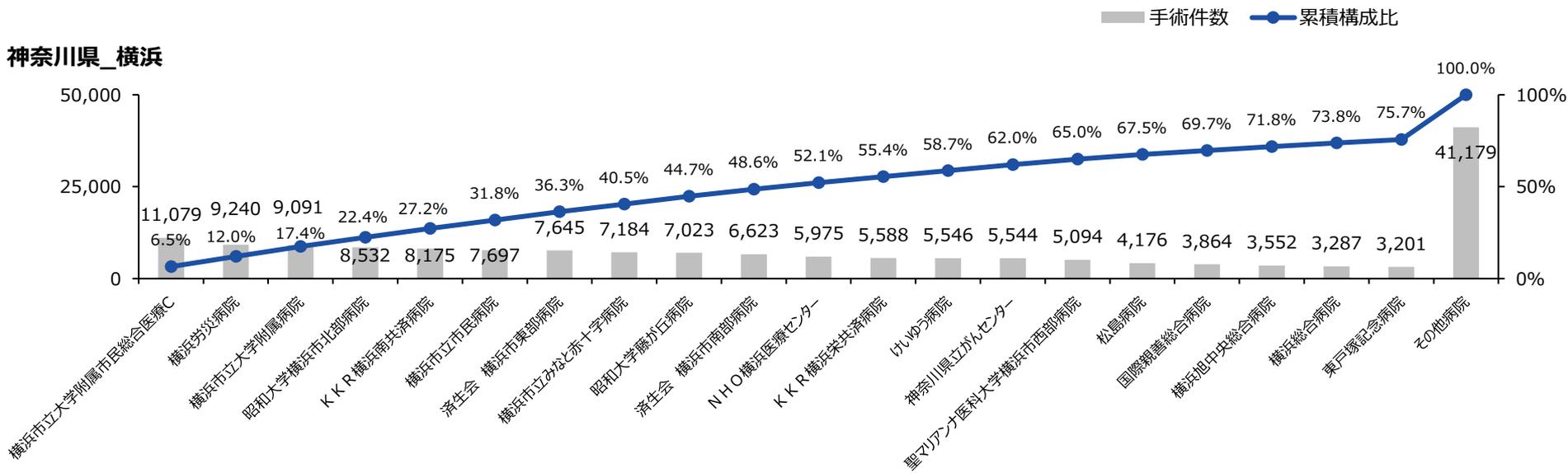
東京都_区中央部



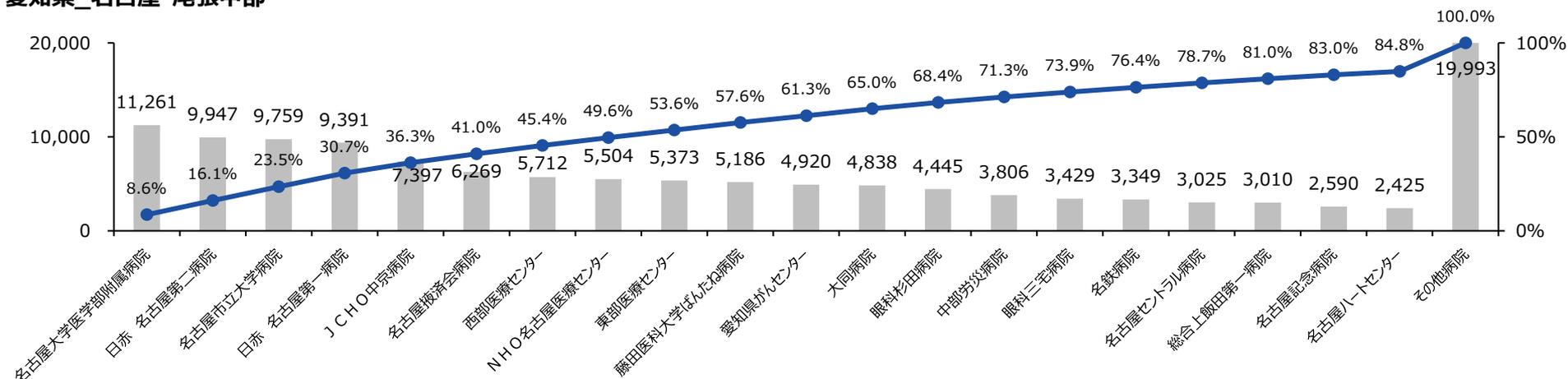
救急医療の提供状況の類似区域との比較【手術件数②】

医療機関別の手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

神奈川県_横浜



愛知県_名古屋・尾張中部



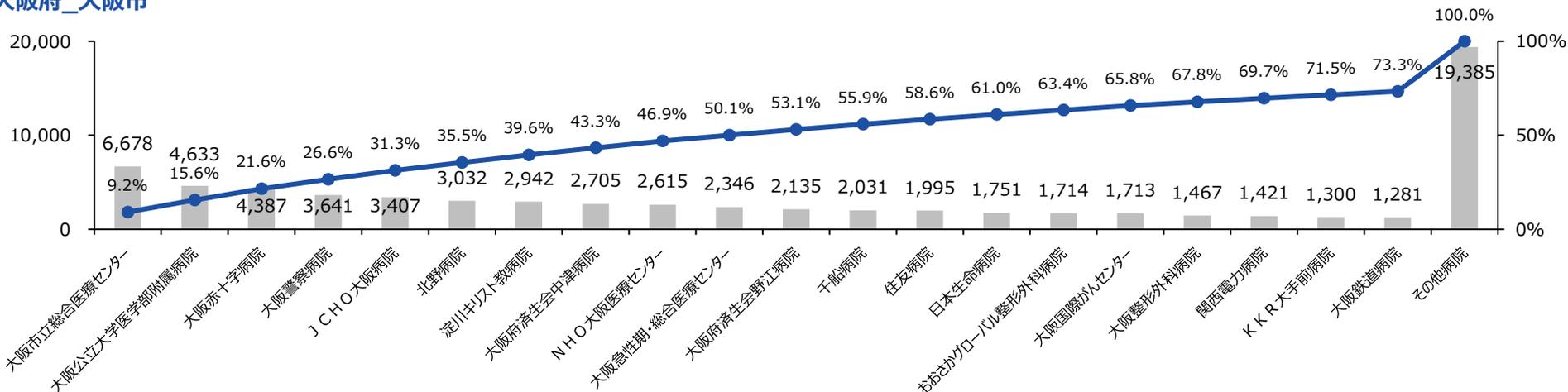
救急医療の提供状況の類似区域との比較【全身麻酔手術件数①】

医療機関別の全身麻酔手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

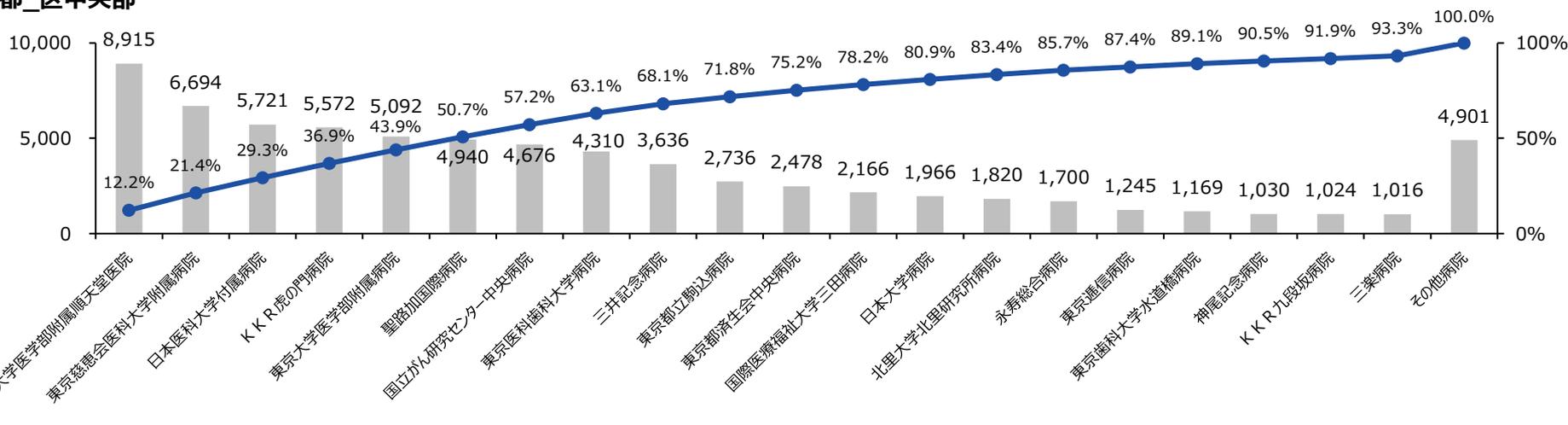
急性期医療が集約されているかを確認できます。

■ 全身麻酔手術件数 ● 累積構成比

大阪府_大阪市



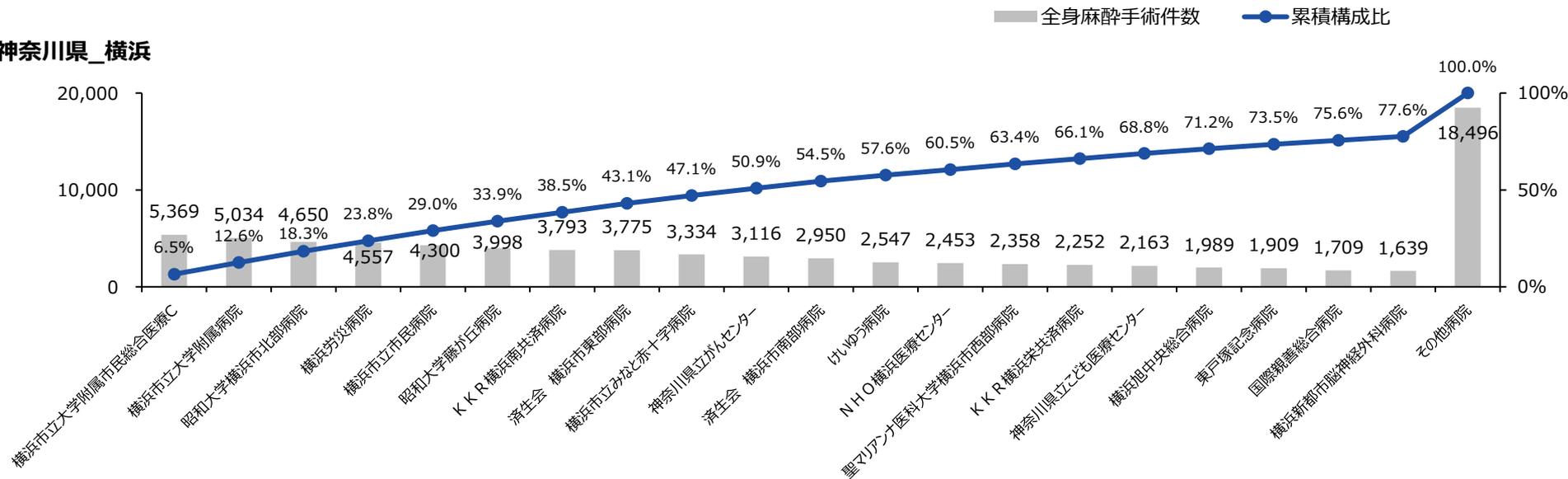
東京都_区中央部



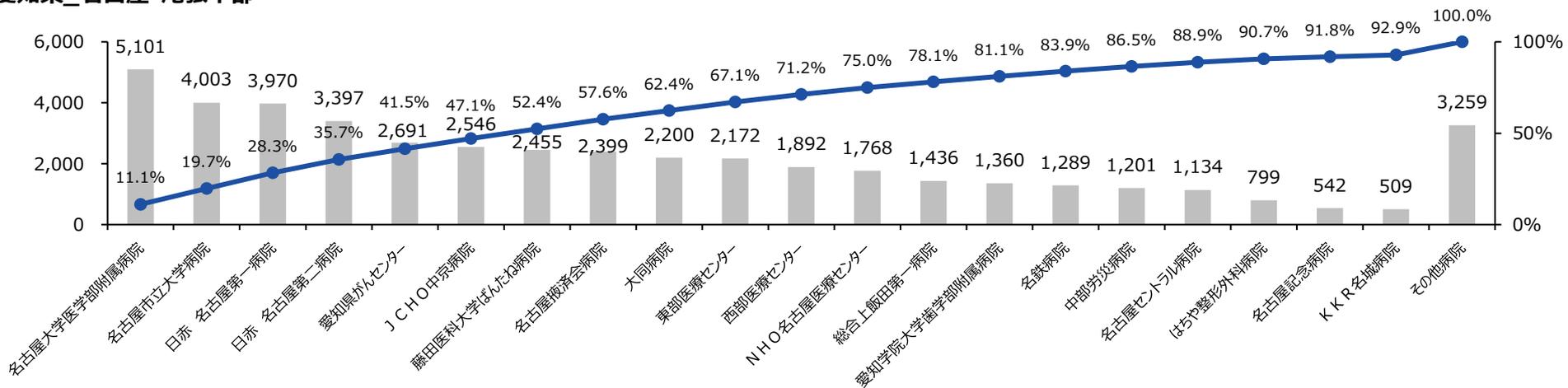
救急医療の提供状況の類似区域との比較【全身麻酔手術件数②】

医療機関別の全身麻酔手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

神奈川県_横浜



愛知県_名古屋・尾張中部



大阪府 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）①

都道府県内のDPC病院における在院日数の比較を示しています。

全国の平均在院日数は11.72日であり、「全国の疾患構成に補正した場合」の日数が長い医療機関は非効率な運用となっている可能性があります。

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
1	大阪市立総合医療センター	大阪市	特定	急性期1	984	93%	23,189	9.9	9.6
2	関西医科大学附属病院	北河内	大学	特定7対1	797	100%	21,254	11.1	10.6
3	近畿大学病院	南河内	大学	特定7対1	919	100%	21,086	11.0	11.0
4	大阪医科薬科大学病院	三島	大学	特定7対1	863	96%	19,520	11.6	11.2
5	大阪労災病院	堺市	標準	急性期1	678	100%	19,203	9.7	11.0
6	大阪大学医学部附属病院	豊能	大学	特定7対1	1,019	95%	19,115	12.7	11.6
7	大阪赤十字病院	大阪市	特定	急性期1	738	86%	18,740	10.1	9.5
8	大阪公立大学医学部附属病院	大阪市	大学	特定7対1	927	96%	18,584	11.1	10.4
9	大阪急性期・総合医療センター	大阪市	特定	急性期1	748	87%	16,339	10.3	10.3
10	北野病院	大阪市	特定	急性期1	643	100%	16,236	10.7	11.1
11	大阪国際がんセンター	大阪市	特定	特定7対1	500	100%	14,907	8.7	9.9
12	市立豊中病院	豊能	標準	急性期1	608	100%	13,627	10.8	11.0
13	大阪警察病院	大阪市	特定	急性期1	525	100%	13,596	10.4	10.5
14	高槻病院	三島	標準	急性期1	477	100%	13,386	10.6	10.9
15	淀川キリスト教病院	大阪市	特定	急性期1	540	93%	13,162	10.5	10.7
16	国立循環器病研究センター	豊能	特定	特定7対1	527	100%	13,030	10.8	10.8
17	NHO大阪医療センター	大阪市	特定	急性期1	558	100%	12,861	11.6	12.2
18	堺市立総合医療センター	堺市	特定	急性期1	487	100%	12,452	10.7	10.1
19	ペルランド総合病院	堺市	標準	急性期1	462	97%	12,082	11.4	11.3
20	市立東大阪医療センター	中河内	標準	急性期1	495	95%	12,077	10.3	10.4
21	JCHO大阪病院	大阪市	標準	急性期1	525	100%	11,969	10.0	10.0
22	大阪府済生会中津病院	大阪市	特定	急性期1	570	100%	11,318	11.6	10.9
23	関西医科大学総合医療センター	北河内	特定	急性期1	438	92%	10,108	11.5	11.1
24	八尾徳洲会総合病院	中河内	特定	急性期1	427	100%	9,990	12.9	11.4
25	千船病院	大阪市	標準	急性期1	308	100%	9,623	8.6	9.4

大阪府 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）②

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
26	医誠会国際総合病院	大阪市	標準	急性期1	560	100%	9,618	13.0	11.2
27	岸和田徳洲会病院	泉州	特定	急性期1	400	100%	9,299	14.1	11.5
28	大阪母子医療センター	泉州	標準	急性期1	363	100%	9,276	9.0	9.7
29	大阪府済生会野江病院	大阪市	特定	急性期1	400	100%	9,123	11.3	10.9
30	八尾市立病院	中河内	標準	急性期1	380	100%	8,934	9.5	10.6
31	大阪府済生会吹田病院	豊能	標準	急性期1	440	100%	8,668	11.6	10.9
32	市立池田病院	豊能	標準	急性期1	364	100%	8,616	10.3	10.3
33	和泉市立総合医療センター	泉州	標準	急性期1	283	92%	8,465	11.0	10.4
34	住友病院	大阪市	標準	急性期1	499	100%	8,460	11.6	11.6
35	市立吹田市民病院	豊能	標準	急性期1	386	90%	8,447	10.3	10.0
36	日本生命病院	大阪市	標準	急性期1	350	100%	8,414	10.7	11.9
37	りんくう総合医療センター	泉州	特定	急性期1	388	100%	8,139	12.3	11.2
38	多根総合病院	大阪市	標準	急性期1	284	93%	8,125	10.4	9.9
39	市立ひらかた病院	北河内	標準	急性期1	233	92%	7,728	9.5	10.1
40	大阪(びきの)医療センター	南河内	標準	急性期1	360	89%	7,655	9.3	9.8
41	市立岸和田市民病院	泉州	特定	急性期1	376	95%	7,643	11.4	10.4
42	関西電力病院	大阪市	標準	急性期1	356	89%	7,205	11.1	11.3
43	耳原総合病院	堺市	標準	急性期1	312	81%	7,184	10.5	10.6
44	府中病院	泉州	標準	急性期1	319	84%	7,164	11.5	10.3
45	NHO大阪南医療センター	南河内	標準	急性期1	366	95%	6,964	12.7	12.4
46	第一東和会病院	三島	標準	急性期1	243	100%	6,886	10.6	10.4
47	KKR枚方公済病院	北河内	標準	急性期1	313	100%	6,885	11.9	10.9
48	済生会千里病院	豊能	標準	急性期1	329	100%	6,795	10.5	11.0
49	KKR大手前病院	大阪市	標準	急性期1	355	89%	6,485	11.5	11.2
50	PL病院	南河内	標準	急性期1	285	77%	6,249	8.5	11.1

大阪府 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）③

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
51	箕面市立病院	豊能	標準	急性期1	241	83%	6,069	8.8	9.5
52	大阪回生病院	大阪市	標準	急性期1	254	85%	6,044	8.5	11.3
53	高槻赤十字病院	三島	標準	急性期1	281	93%	5,822	11.4	11.0
54	吹田徳洲会病院	豊能	標準	急性期1	243	67%	5,756	12.0	11.1
55	城山病院	南河内	標準	急性期1	248	83%	5,438	12.9	12.5
56	野崎徳洲会病院	北河内	特定	急性期1	218	100%	5,240	14.7	12.1
57	大阪鉄道病院	大阪市	標準	急性期1	244	81%	5,099	10.3	10.1
58	関西メディカル病院	豊能	標準	急性期1	180	80%	5,065	10.2	9.8
59	北摂総合病院	三島	標準	急性期1	217	100%	5,005	11.7	10.8
60	大阪中央病院	大阪市	標準	急性期1	143	100%	4,960	6.4	9.6
61	南大阪病院	大阪市	標準	急性期4	310	78%	4,890	11.8	12.3
62	松下記念病院	北河内	標準	急性期1	250	77%	4,832	12.2	10.9
63	東住吉森本病院	大阪市	標準	急性期1	315	96%	4,793	16.2	14.3
64	市立貝塚病院	泉州	標準	急性期1	185	74%	4,736	7.4	9.6
65	関西医科大学香里病院	北河内	標準	急性期1	199	100%	4,726	11.1	13.7
66	大阪府済生会茨木病院	三島	標準	急性期1	240	85%	4,704	13.2	12.8
67	JCHO星ヶ丘医療センター	北河内	標準	急性期1	292	66%	4,471	10.1	11.5
68	若草第一病院	中河内	標準	急性期1	230	100%	4,376	14.4	13.5
69	馬場記念病院	堺市	標準	急性期1	248	83%	4,197	15.2	12.0
70	小松病院	北河内	標準	急性期4	172	91%	3,959	13.5	13.6
71	済生会 富田林病院	南河内	標準	急性期1	210	81%	3,911	11.2	11.7
72	松原徳洲会病院	南河内	特定	急性期1	249	100%	3,809	15.8	12.9
73	清恵会病院	堺市	標準	急性期2	205	68%	3,738	10.5	9.7
74	大阪府済生会泉尾病院	大阪市	標準	急性期1	280	64%	3,618	11.3	10.9
75	曙生会脳神経外科病院	北河内	標準	急性期4	228	84%	3,558	14.5	13.2

大阪府 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）④

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
76	守口生野記念病院	北河内	標準	急性期1	199	100%	3,498	13.4	9.8
77	第二大阪警察病院	大阪市	標準	急性期1	245	100%	3,477	11.1	10.4
78	JCHO大阪みなと中央病院	大阪市	標準	急性期2	229	100%	3,425	15.3	15.2
79	大阪暁明館病院	大阪市	標準	急性期1	203	44%	3,311	8.6	10.3
80	葛城病院	泉州	標準	急性期1	153	63%	3,239	10.0	12.0
81	阪南市民病院	泉州	標準	急性期1	143	77%	3,236	11.2	11.2
82	なにわ生野病院	大阪市	標準	急性期1	173	100%	3,200	13.0	10.7
83	阪和記念病院	大阪市	標準	急性期4	157	33%	3,188	8.4	9.1
84	富永病院	大阪市	標準	急性期1	224	73%	3,134	11.2	17.0
85	医真会八尾総合病院	中河内	標準	急性期4	201	83%	3,065	13.7	11.9
86	河内総合病院	中河内	標準	急性期1	309	88%	3,046	16.1	13.9
87	愛染橋病院	大阪市	標準	急性期4	208	84%	2,876	8.6	11.3
88	育和会記念病院	大阪市	標準	急性期1	218	82%	2,794	14.2	12.9
89	市立柏原病院	中河内	標準	急性期1	153	70%	2,582	9.8	10.4
90	みどりヶ丘病院	三島	標準	急性期1	185	59%	2,517	12.0	10.2
91	佐藤病院	北河内	標準	急性期1	120	68%	2,444	12.1	10.6
92	交野病院	北河内	標準	急性期1	138	66%	2,438	12.1	12.7
93	萱島生野病院	北河内	標準	急性期1	140	100%	2,414	13.5	11.2
94	森之宮病院	大阪市	標準	急性期1	159	45%	2,383	12.0	13.4
95	泉大津市立病院	泉州	標準	急性期1	160	91%	2,365	8.5	10.4
96	浅香山病院	堺市	標準	急性期1	134	15%	2,200	11.3	10.5
97	大阪市立十三市民病院	大阪市	標準	急性期1	224	85%	2,200	10.0	10.9
98	加納総合病院	大阪市	標準	急性期1	151	50%	1,972	12.2	11.4
99	一祐会 藤本病院	北河内	標準	急性期4	100	68%	1,954	10.3	11.8
100	寝屋川生野病院	北河内	標準	急性期1	103	100%	1,941	14.2	11.0

大阪府 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）⑤

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
101	小阪産病院	中河内	標準	急性期1	60	100%	1,870	4.8	4.9
102	大阪掖済会病院	大阪市	標準	急性期1	135	100%	1,749	10.1	10.9
103	大野記念病院	大阪市	標準	急性期1	177	71%	1,740	14.5	13.3
104	東大阪病院	大阪市	標準	急性期1	112	44%	1,706	14.0	14.4
105	行岡病院	大阪市	標準	急性期1	184	53%	1,680	12.7	14.6
106	阪南中央病院	南河内	標準	急性期1	102	51%	1,539	7.8	9.3
107	山本第三病院	大阪市	標準	急性期4	203	65%	1,516	14.0	13.3
108	永山病院	泉州	標準	急性期1	104	45%	1,503	11.8	12.0
109	寺元記念病院	南河内	標準	急性期1	120	75%	1,414	11.5	10.9
110	友愛会病院	大阪市	標準	急性期1	128	75%	1,382	16.0	13.6
111	吉田病院	北河内	標準	急性期4	58	100%	1,380	11.4	11.2
112	明治橋病院	南河内	標準	急性期4	120	77%	1,259	16.1	14.3
113	城東中央病院	大阪市	標準	急性期1	233	100%	1,213	18.2	14.3
114	上山病院	北河内	標準	急性期4	114	60%	1,207	17.1	15.2
115	巽病院	豊能	標準	急性期2	75	100%	1,155	14.6	12.8
116	大阪脳神経外科病院	豊能	標準	急性期1	90	74%	1,119	13.7	12.3
117	佐野記念病院	泉州	標準	急性期1	53	56%	1,110	8.7	8.2
118	井上病院	豊能	標準	急性期4	94	74%	927	14.8	12.1
119	運動器ケア しまだ病院	南河内	標準	急性期1	43	49%	906	9.0	11.4
120	矢木脳神経外科病院	大阪市	標準	急性期2	73	79%	859	16.5	14.0
121	高石藤井病院	泉州	標準	急性期2	58	36%	757	11.7	11.0
122	藍の都脳神経外科病院	大阪市	標準	急性期1	41	51%	629	9.0	8.4
123	河崎病院	泉州	標準	急性期4	47	36%	621	11.2	10.7
124	咲花病院	泉州	標準	急性期1	50	53%	615	12.2	12.4
125	堺咲花病院	堺市	標準	急性期2	100	46%	610	10.5	10.8

大阪府 | DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順） ⑥

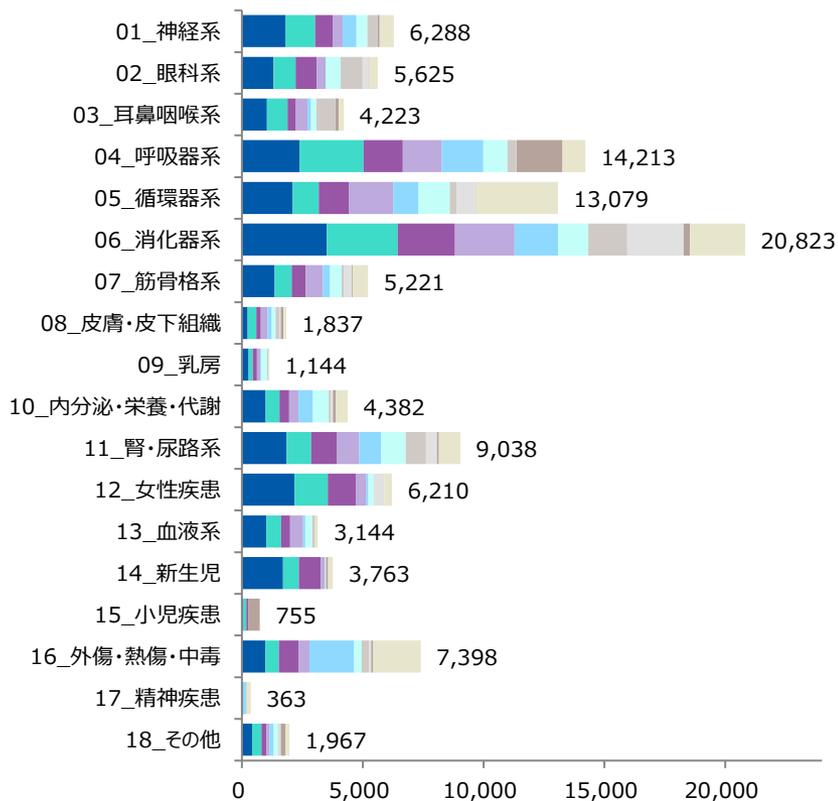
No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定 病床数	DPC算定 病床割合	DPC患者数	平均在院日数 (日)	全国の疾患構成に 補正した場合 (日)
126	村田病院	大阪市	標準	急性期1	40	57%	605	16.1	13.4
127	牧病院	大阪市	標準	急性期3	40	53%	473	13.4	13.5
128	阪堺病院	堺市	標準	急性期1	52	37%	453	9.0	13.5
129	さくら会病院	南河内	標準	急性期1	43	29%	441	11.0	11.4
130	かわい病院	泉州	標準	急性期4	32	70%	263	18.1	26.7

大阪市医療圏_北部 | MDC別退院患者数および医療機関シェア

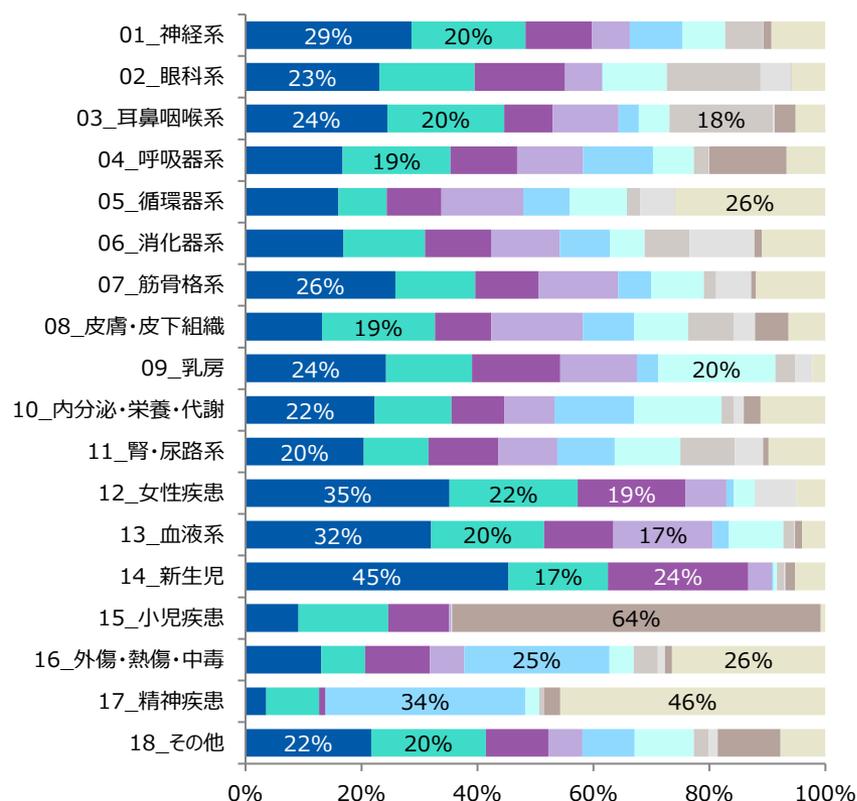
医療圏内の医療機関の疾患別推定シェアを示しています。

疾患ごとの役割分担の状況を確認できます。

MDC別退院患者数



MDC別医療機関シェア



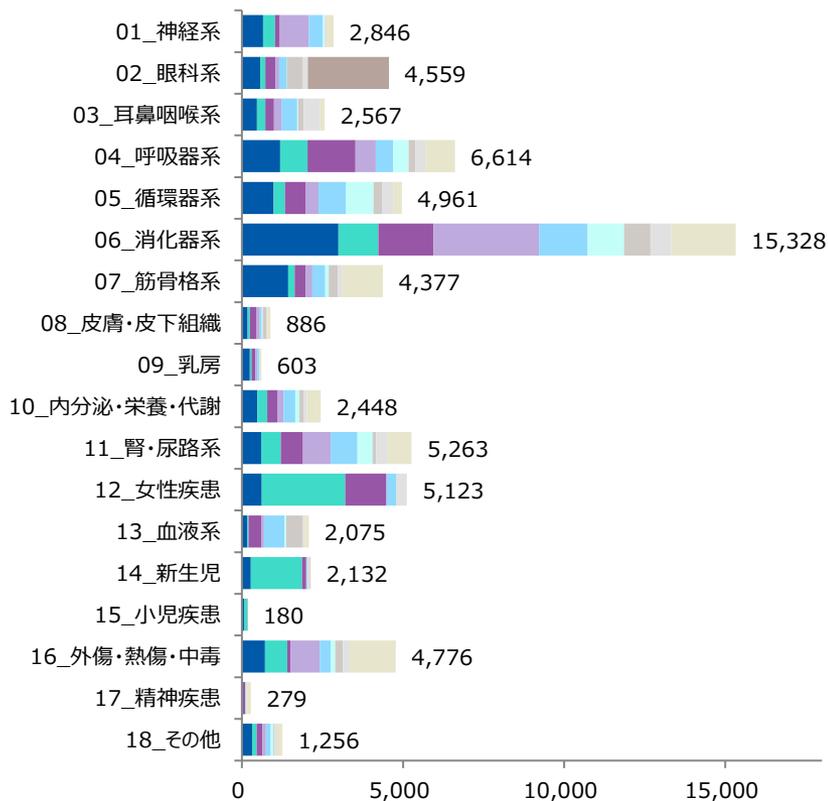
■ 大阪市立総合医療センター ■ 北野病院 ■ 淀川キリスト教病院 ■ 大阪府済生会中津病院 ■ 医誠会国際総合病院
■ 住友病院 ■ 大阪回生病院 ■ 大阪中央病院 ■ 大阪旭こども病院 ■ その他

大阪市医療圏_西部 | MDC別退院患者数および医療機関シェア

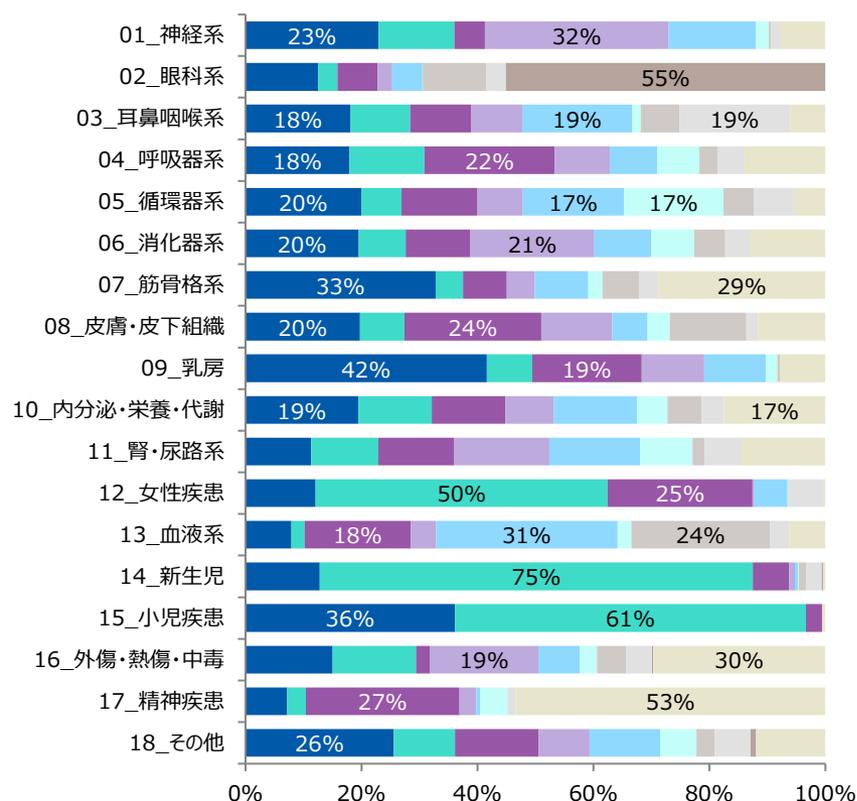
医療圏内の医療機関の疾患別推定シェアを示しています。

疾患ごとの役割分担の状況を確認できます。

MDC別退院患者数



MDC別医療機関シェア



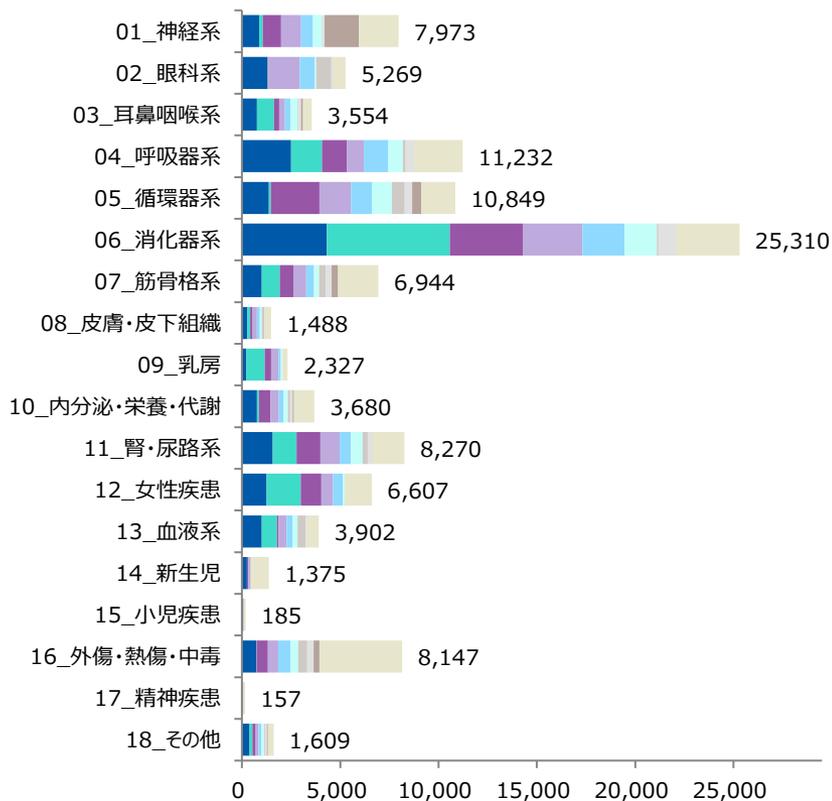
■ JCHO大阪病院
 ■ 千船病院
 ■ 日本生命病院
 ■ 多根総合病院
 ■ 関西電力病院
■ 大阪府済生会泉尾病院
■ JCHO大阪みなと中央病院
■ 大阪暁明館病院
■ 多根記念眼科病院
■ その他

大阪市医療圏_東部 | MDC別退院患者数および医療機関シェア

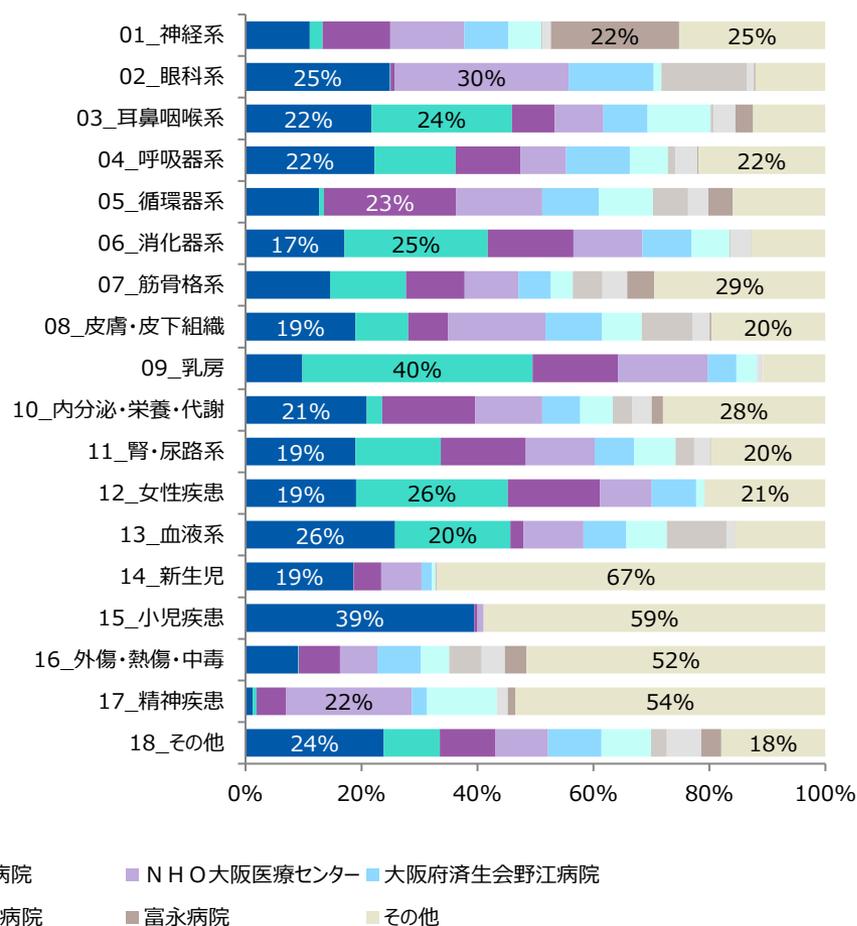
医療圏内の医療機関の疾患別推定シェアを示しています。

疾患ごとの役割分担の状況を確認できます。

MDC別退院患者数



MDC別医療機関シェア



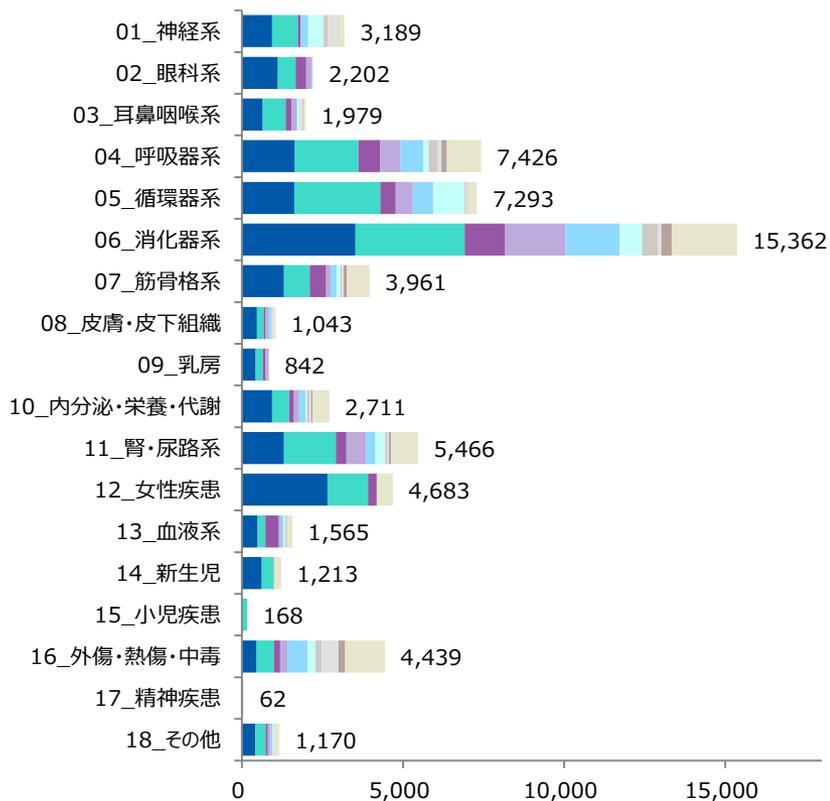
■ 大阪赤十字病院
 ■ 大阪国際がんセンター
 ■ 大阪警察病院
 ■ NHO大阪医療センター
 ■ 大阪府済生会野江病院
■ K K R 大手前病院
 ■ 第二大阪警察病院
 ■ なにわ生野病院
 ■ 富永病院
 ■ その他

大阪市医療圏_南部 | MDC別退院患者数および医療機関シェア

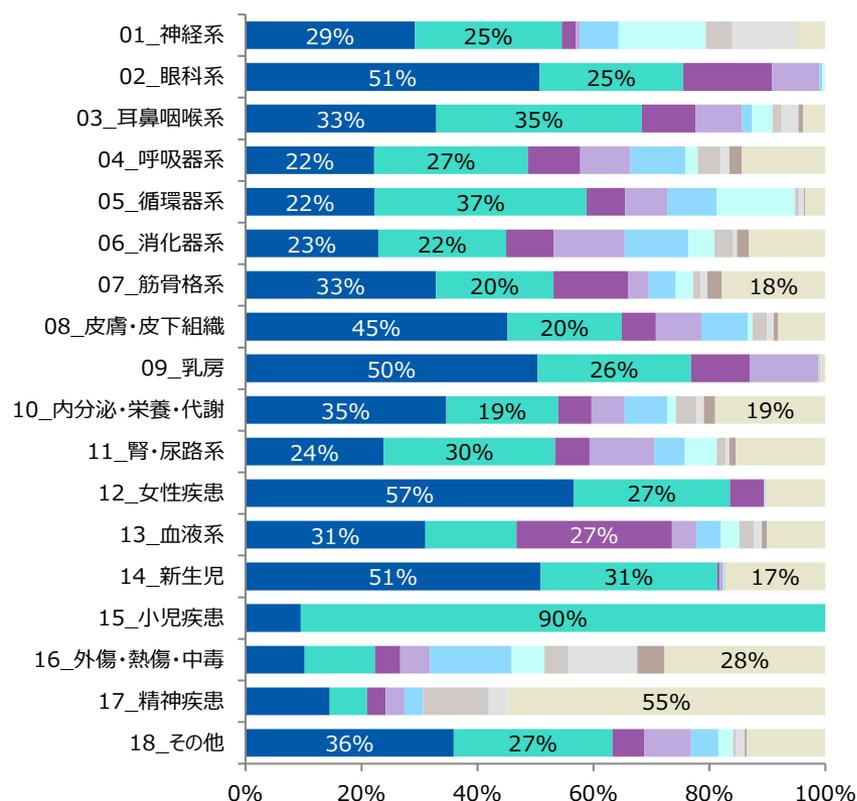
医療圏内の医療機関の疾患別推定シェアを示しています。

疾患ごとの役割分担の状況を確認できます。

MDC別退院患者数



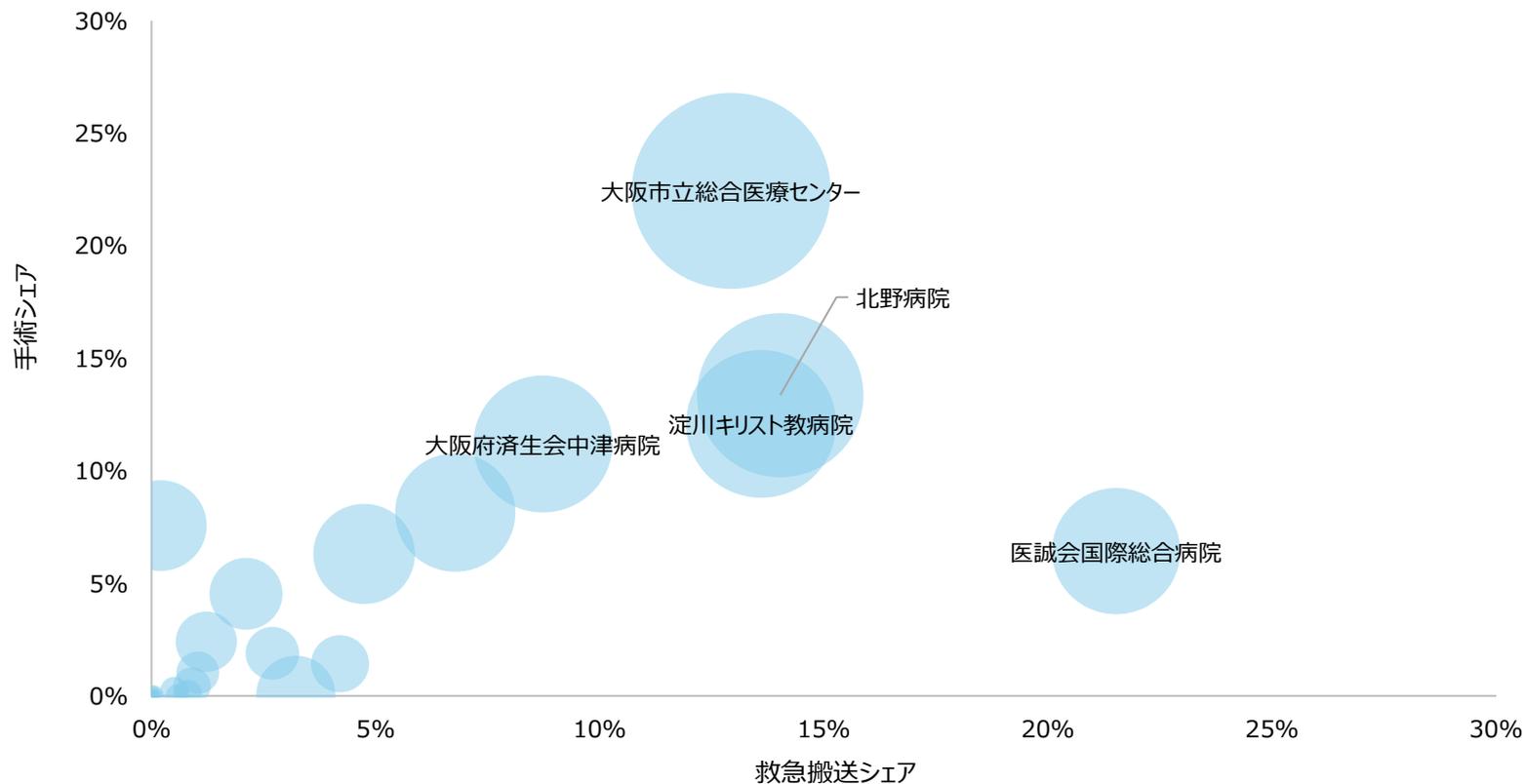
MDC別医療機関シェア



■ 大阪公立大学医学部附属病院
 ■ 大阪急性期・総合医療センター
 ■ 大阪鉄道病院
 ■ 南大阪病院
 ■ 東住吉森本病院
■ 阪和記念病院
 ■ 山本第三病院
 ■ 友愛会病院
 ■ 長吉総合病院
 ■ その他

大阪市医療圏_北部 | DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア

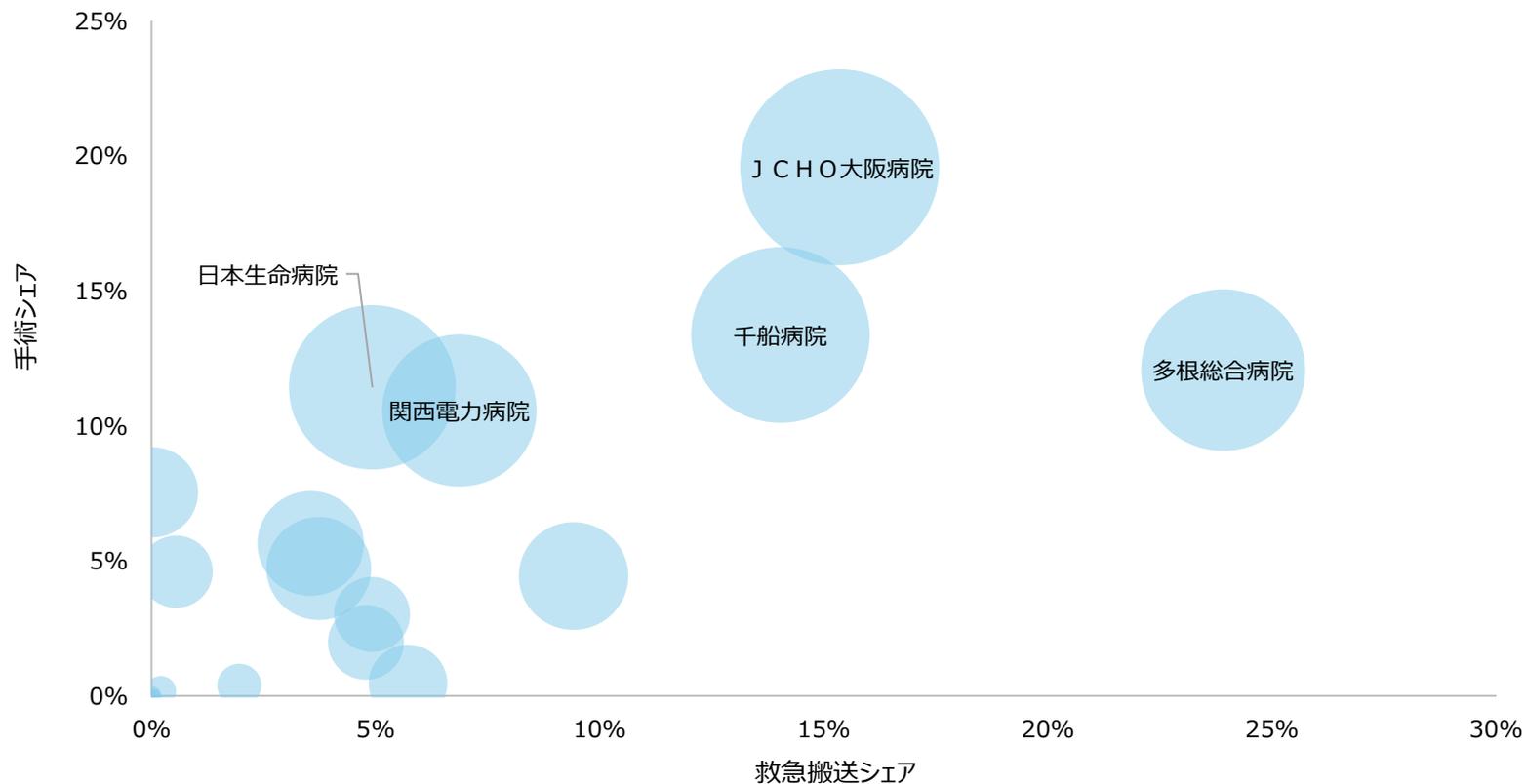
医療圏内の医療機関の救急搬送シェアと手術シェアをプロットしており、地域内の急性期病院としてのポジショニングを可視化しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

大阪市医療圏_西部 | DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア

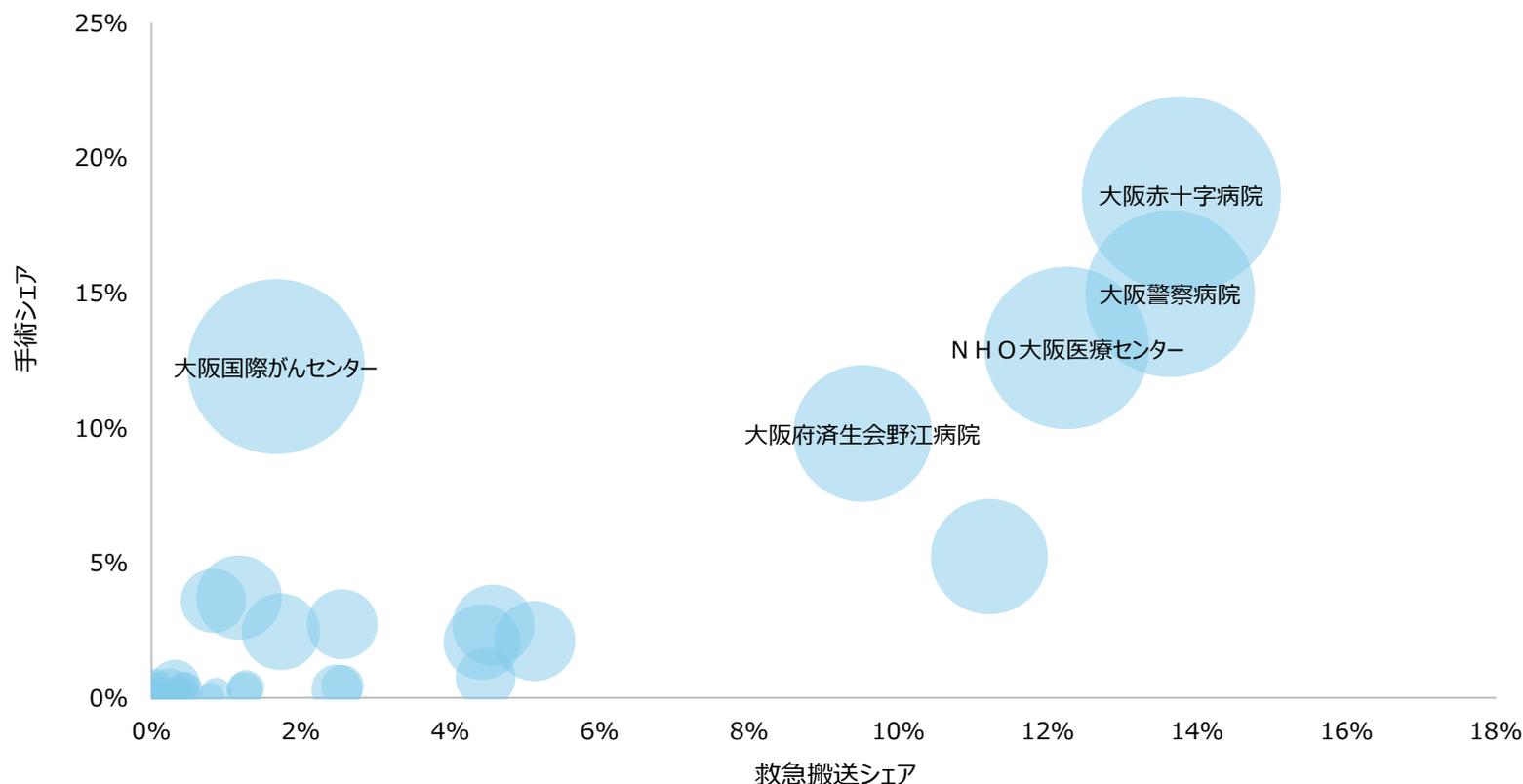
医療圏内の医療機関の救急搬送シェアと手術シェアをプロットしており、地域内の急性期病院としてのポジショニングを可視化しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

大阪市医療圏_東部 | DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア

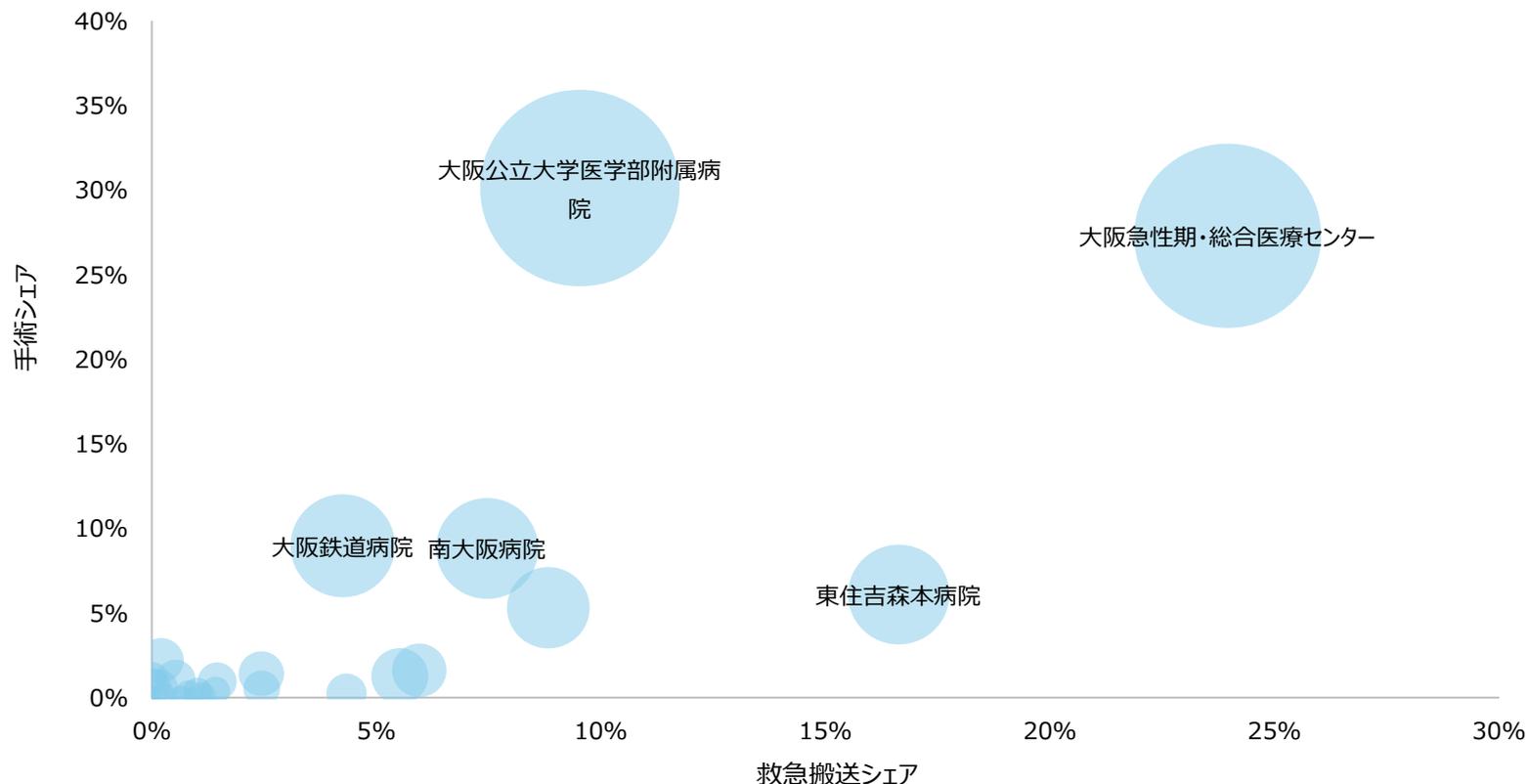
医療圏内の医療機関の救急搬送シェアと手術シェアをプロットしており、地域内の急性期病院としてのポジショニングを可視化しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

大阪市医療圏_南部 | DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア

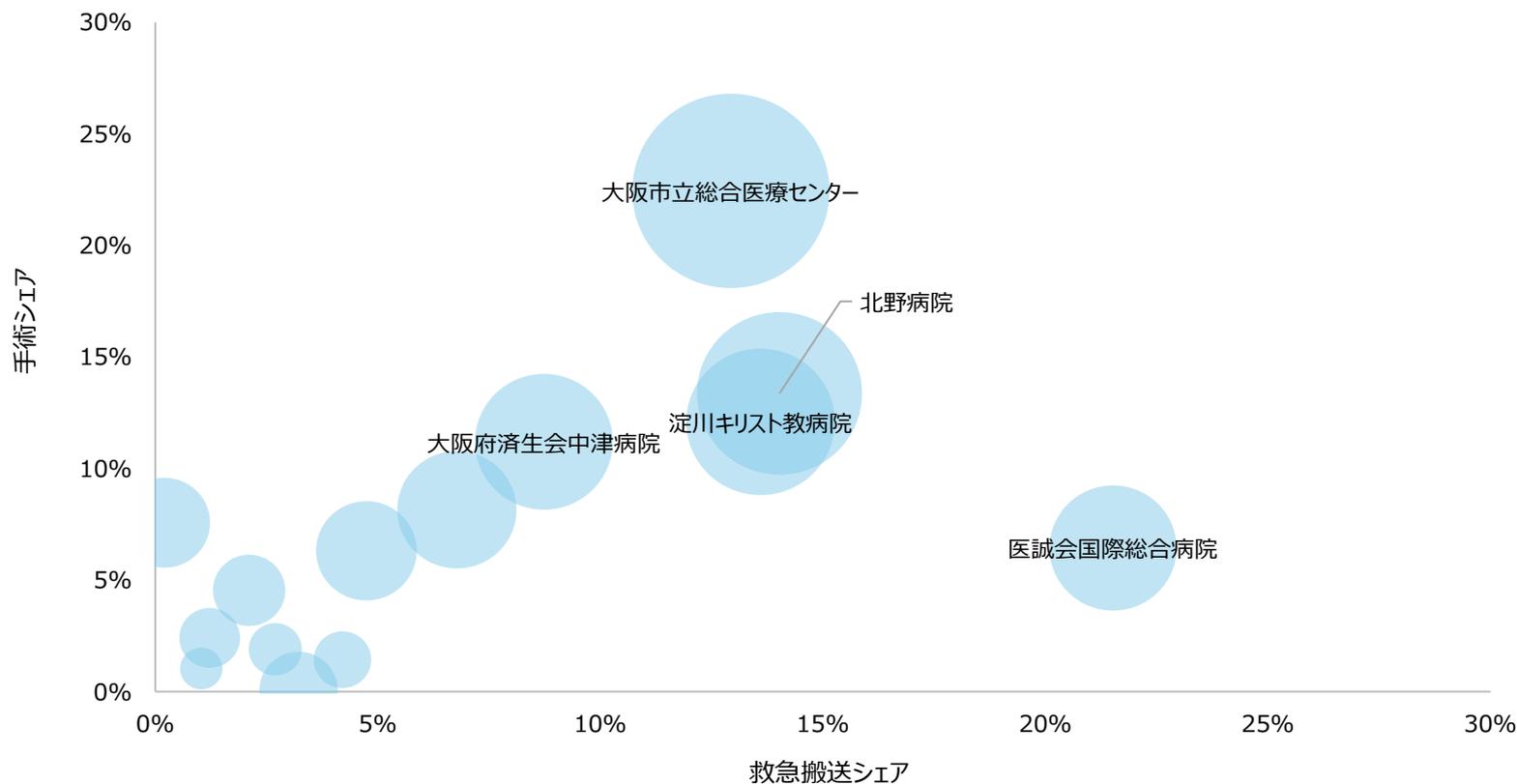
医療圏内の医療機関の救急搬送シェアと手術シェアをプロットしており、地域内の急性期病院としてのポジショニングを可視化しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア(退院患者数1000人以上の病院)

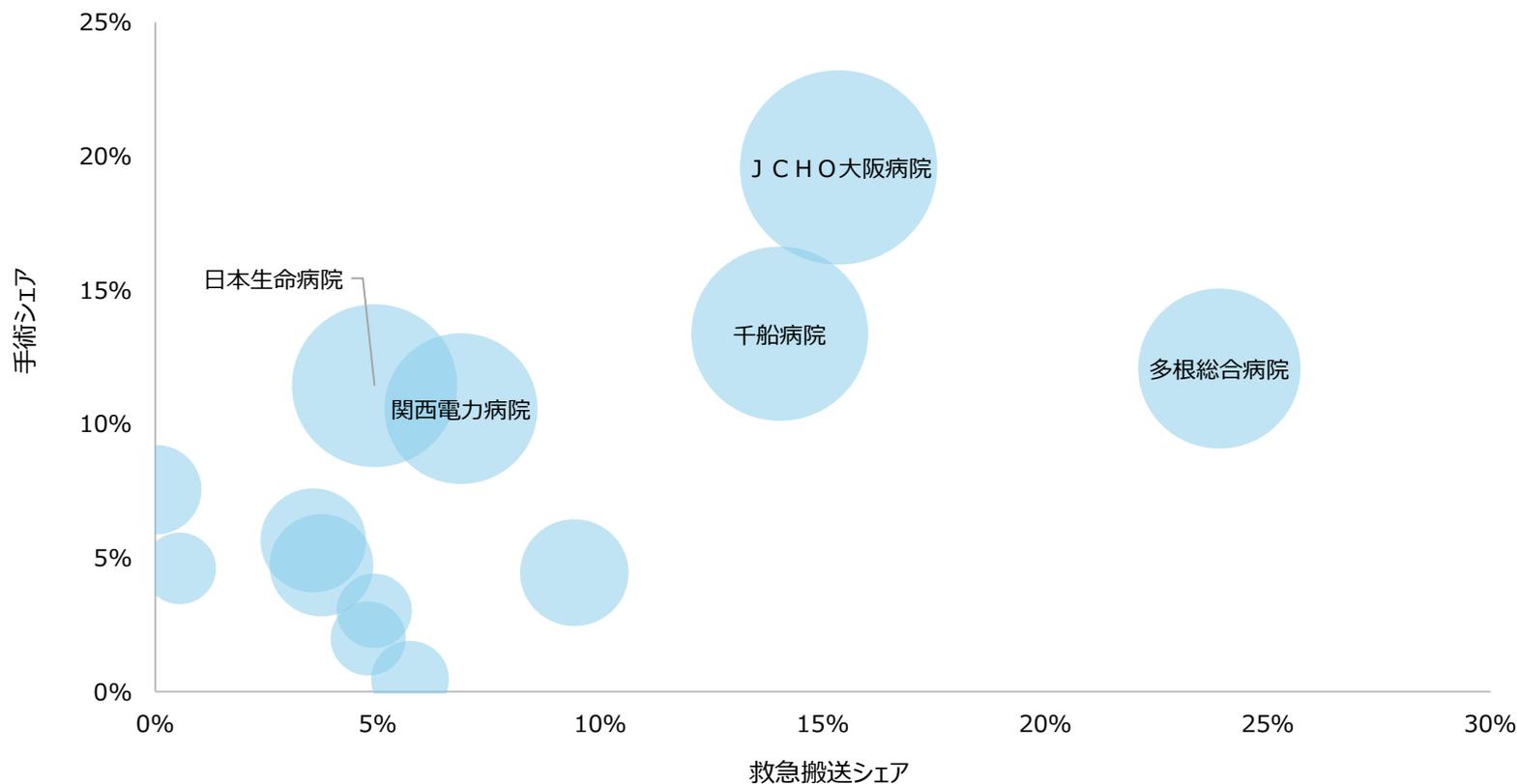
前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア(退院患者数1000人以上の病院)

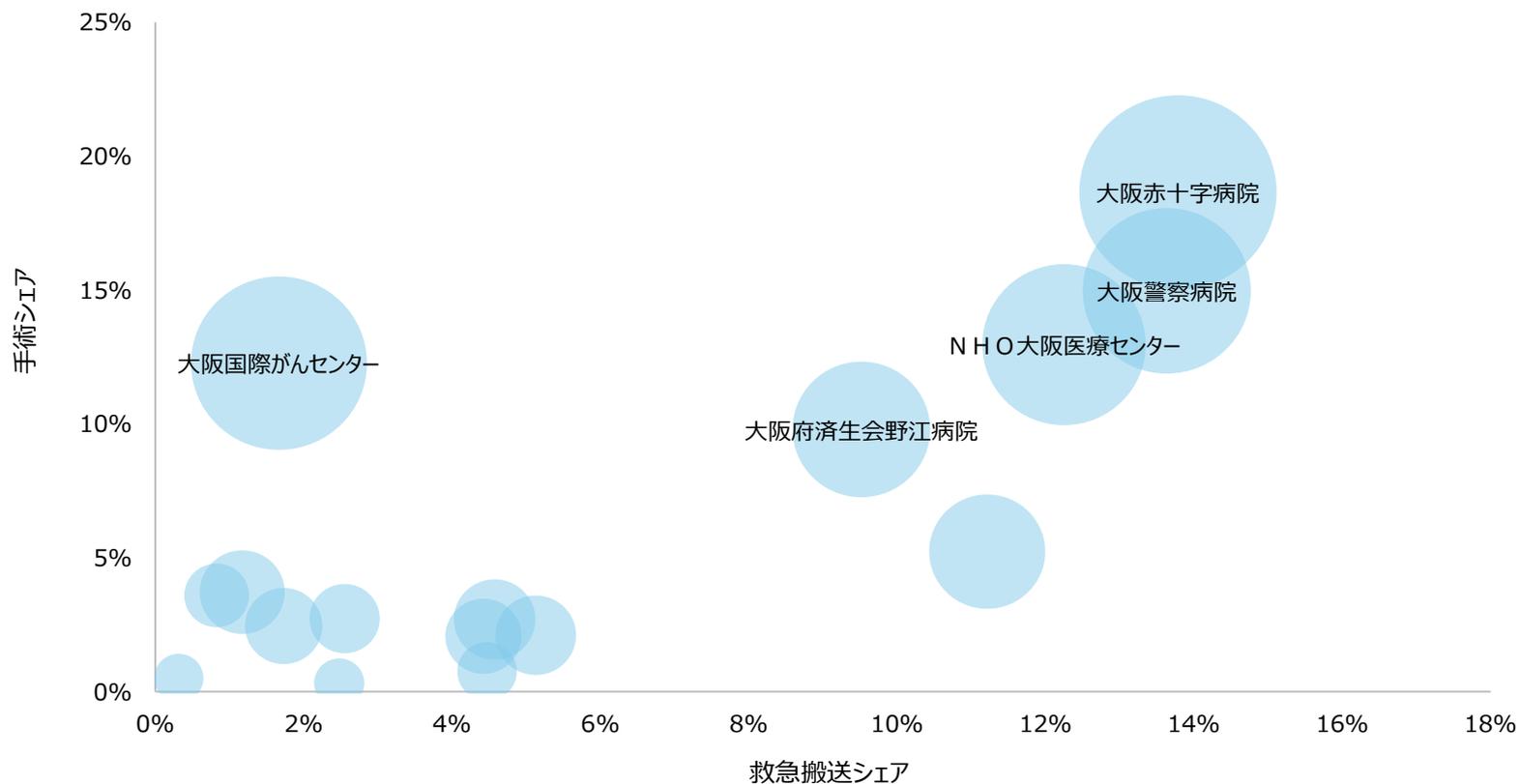
前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア(退院患者数1000人以上の病院)

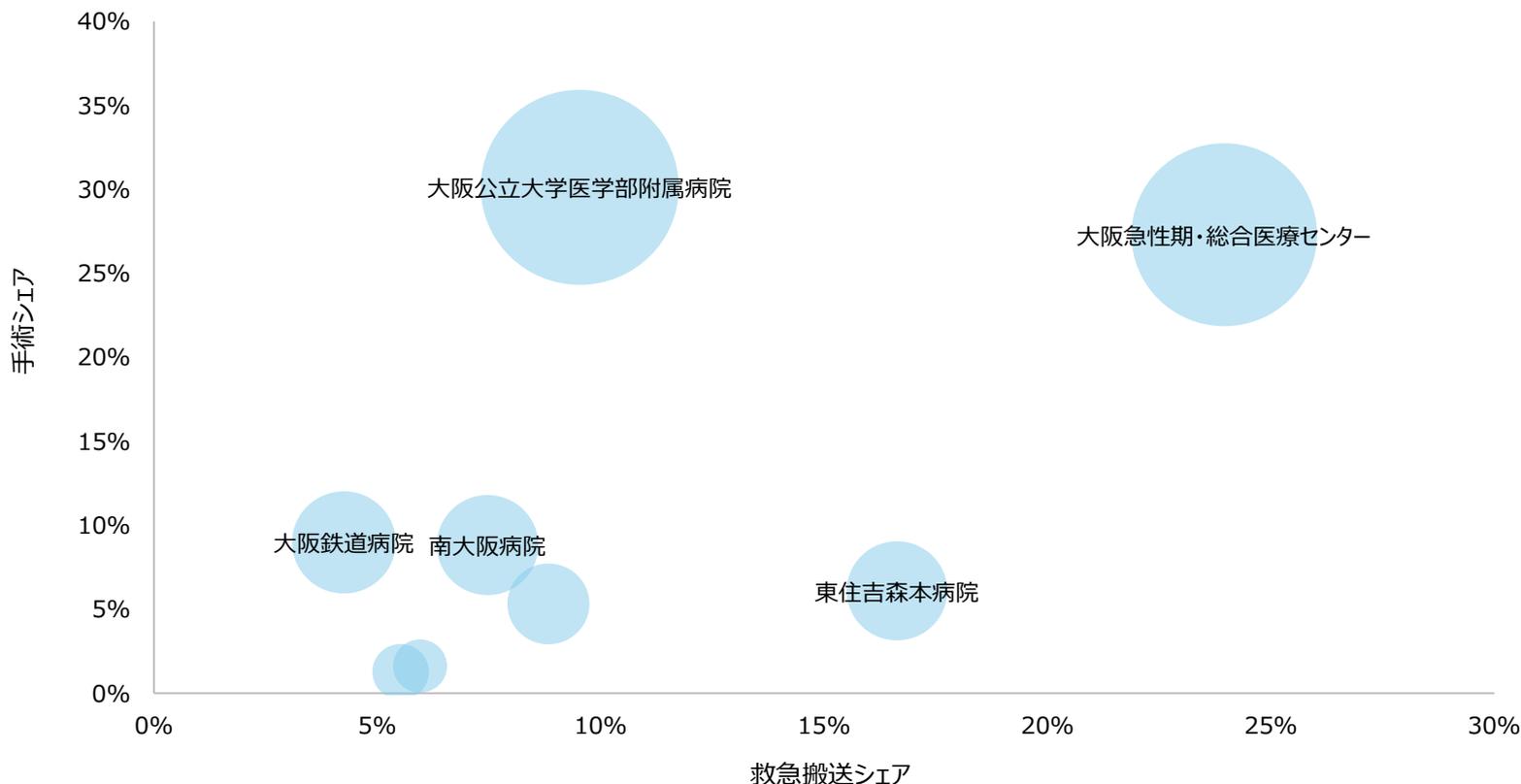
前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。



救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア(退院患者数1000人以上の病院)

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

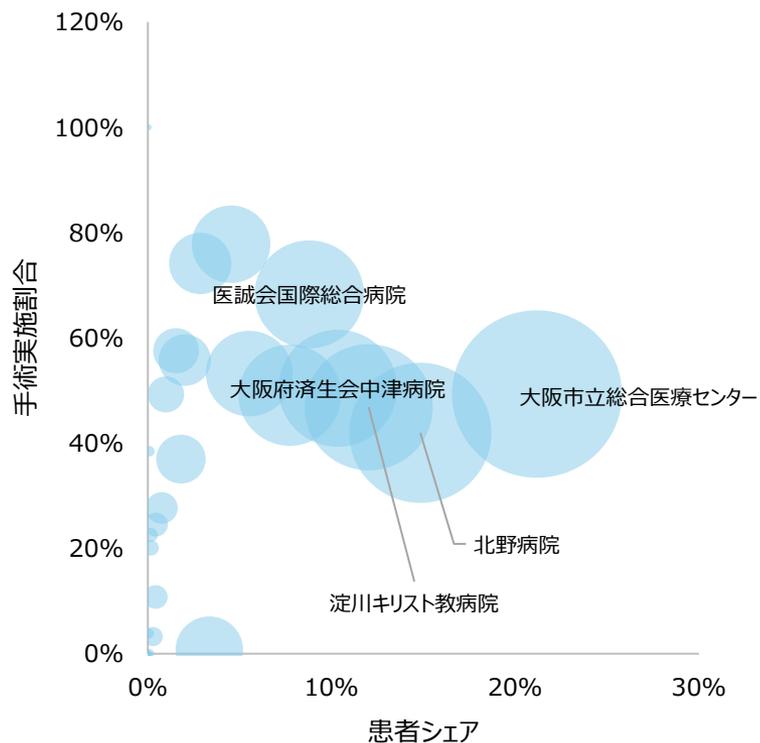


救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

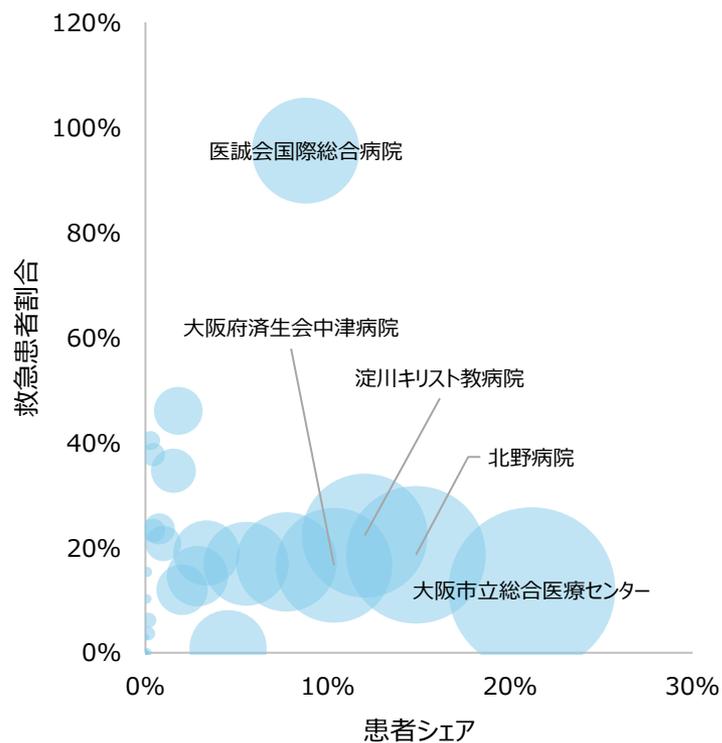
大阪市医療圏_北部 | DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア

医療圏内の医療機関の手術実施割合と救急患者割合、地域内の患者シェアをプロットしています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

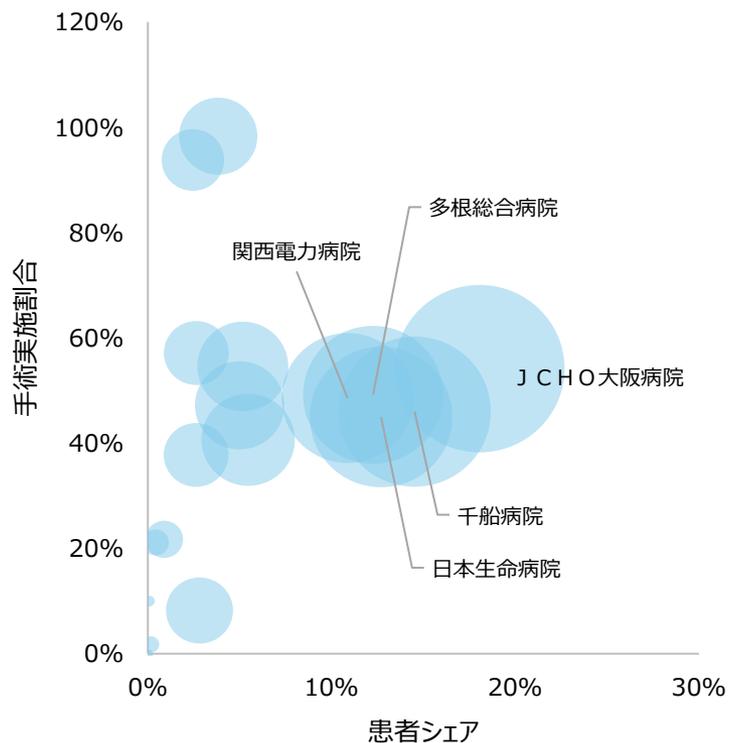


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

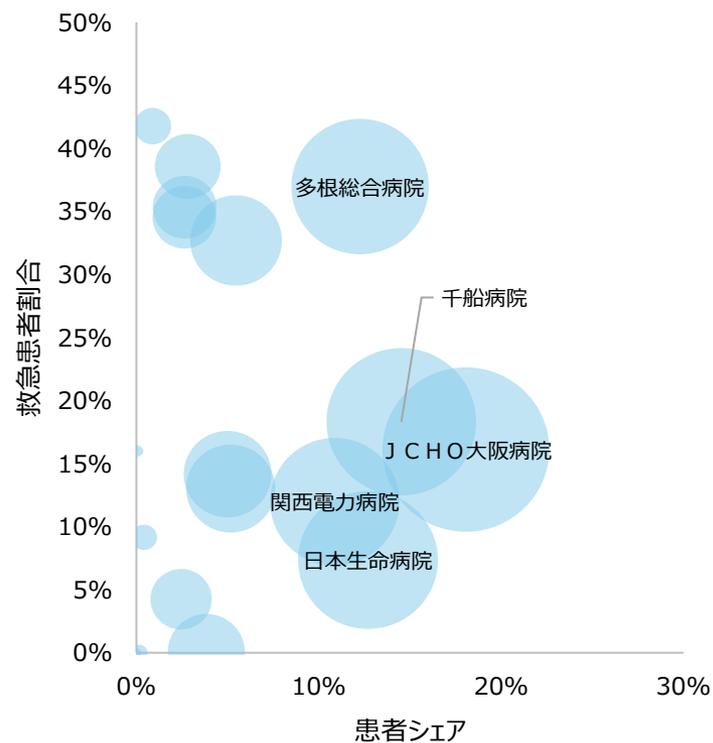
大阪市医療圏_西部 | DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア

医療圏内の医療機関の手術実施割合と救急患者割合、地域内の患者シェアをプロットしています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

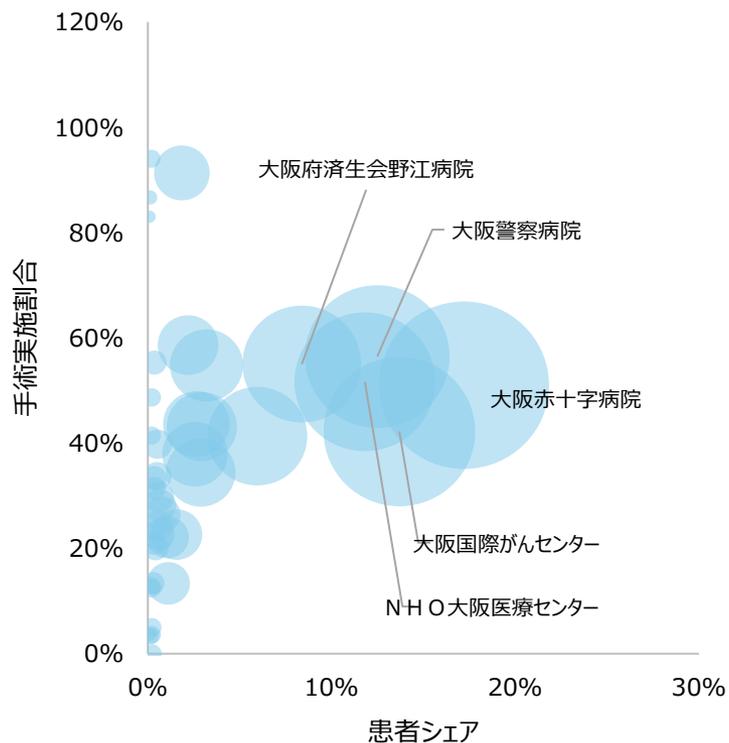


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

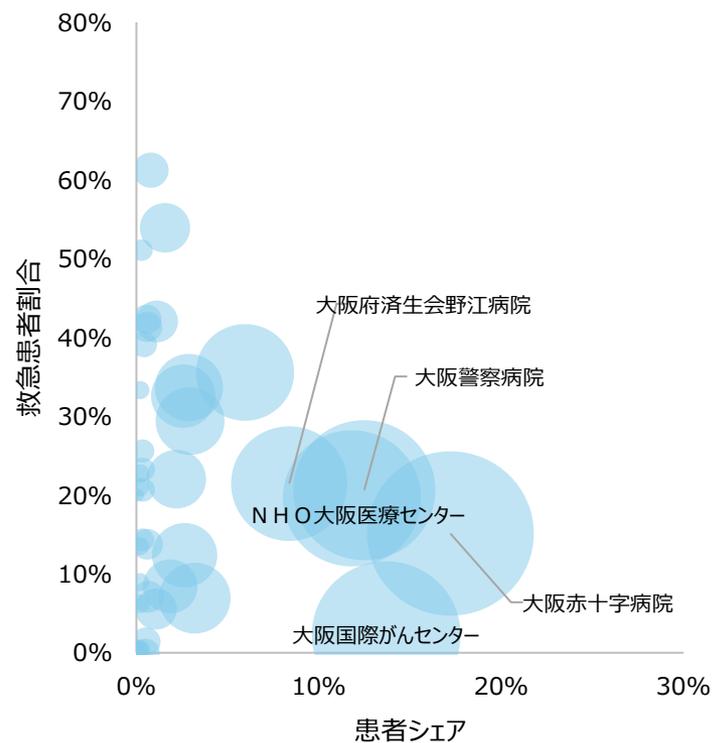
大阪市医療圏_東部 | DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア

医療圏内の医療機関の手術実施割合と救急患者割合、地域内の患者シェアをプロットしています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

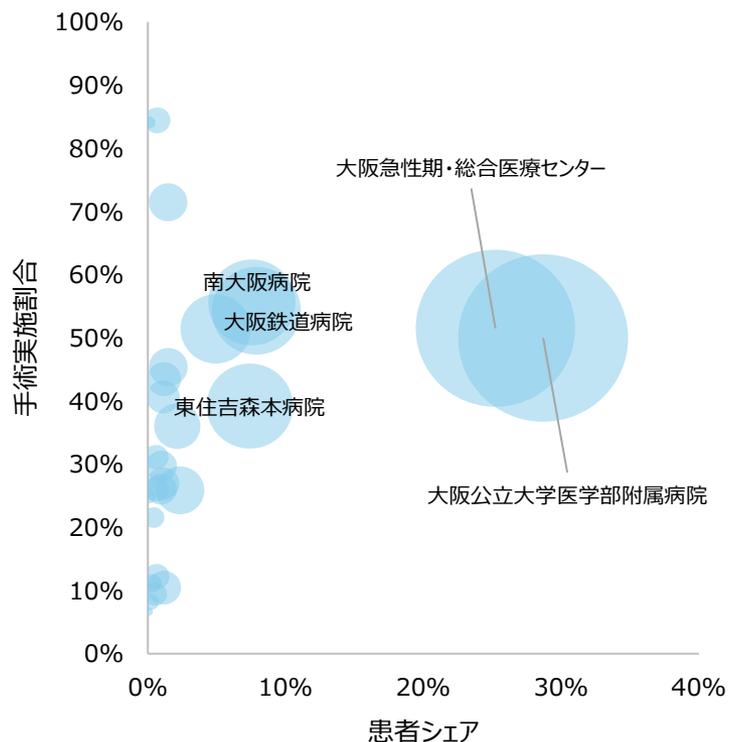


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

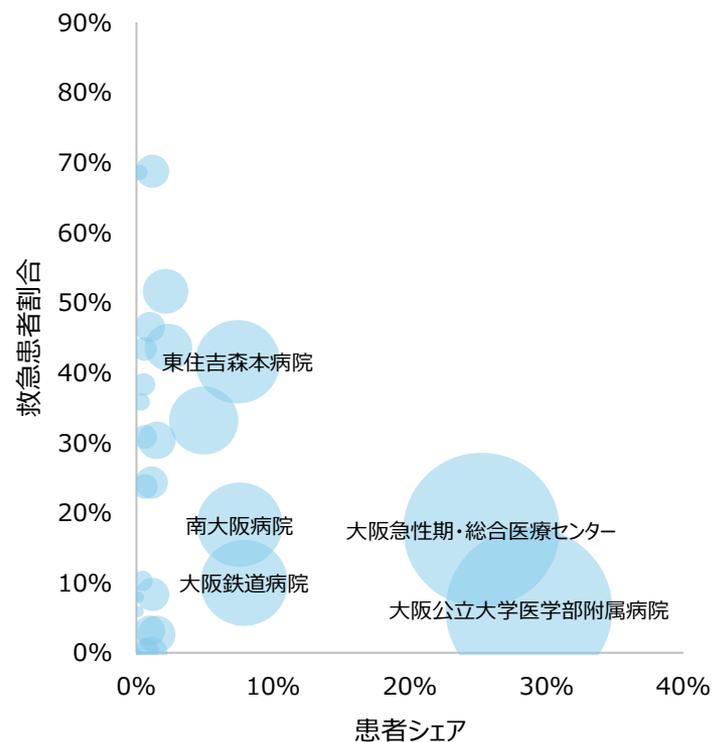
大阪市医療圏_南部 | DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア

医療圏内の医療機関の手術実施割合と救急患者割合、地域内の患者シェアをプロットしています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

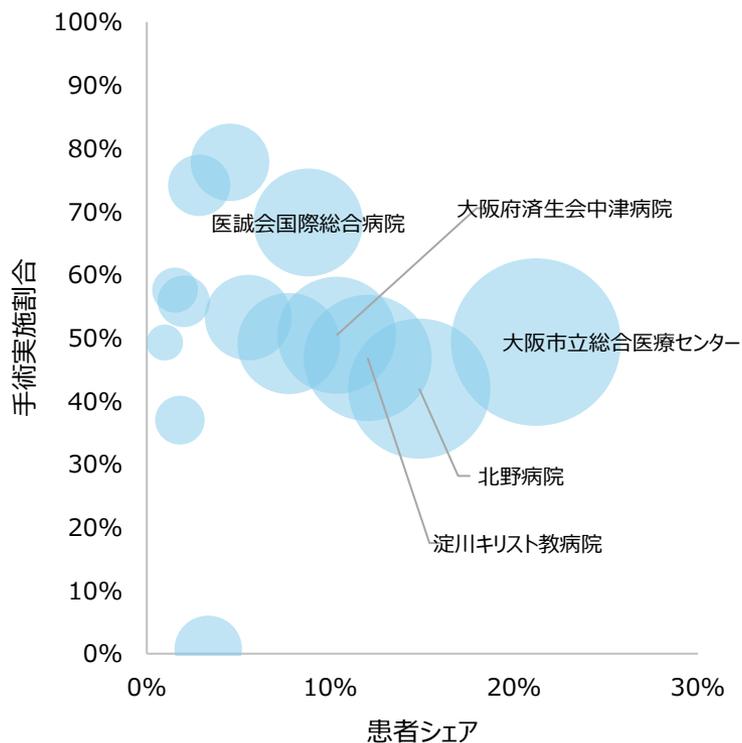


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

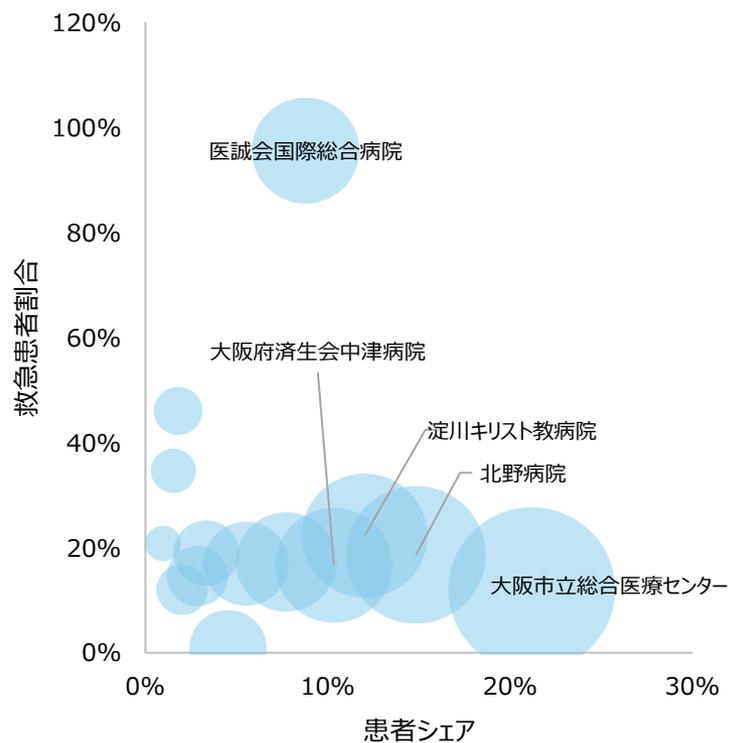
DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア (退院患者数1000人以上の病院)

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

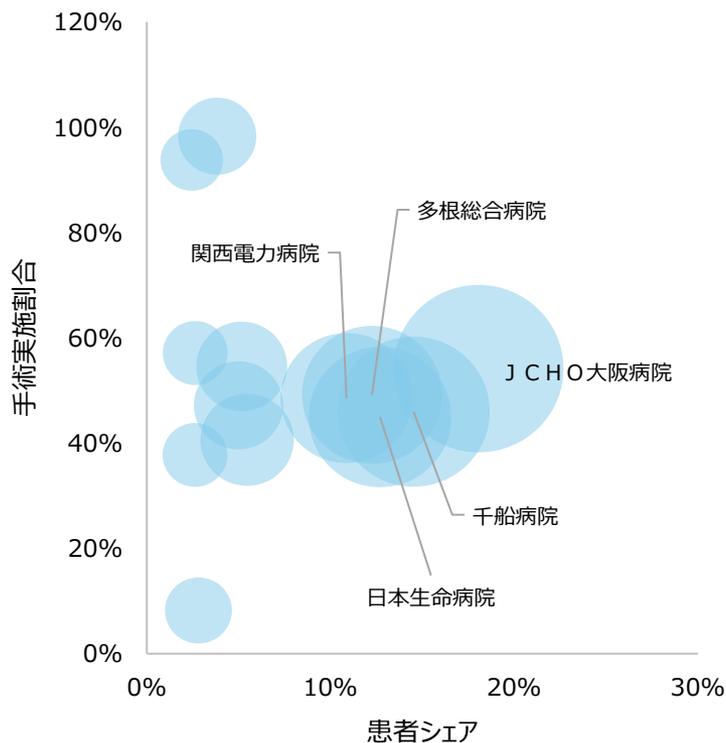


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

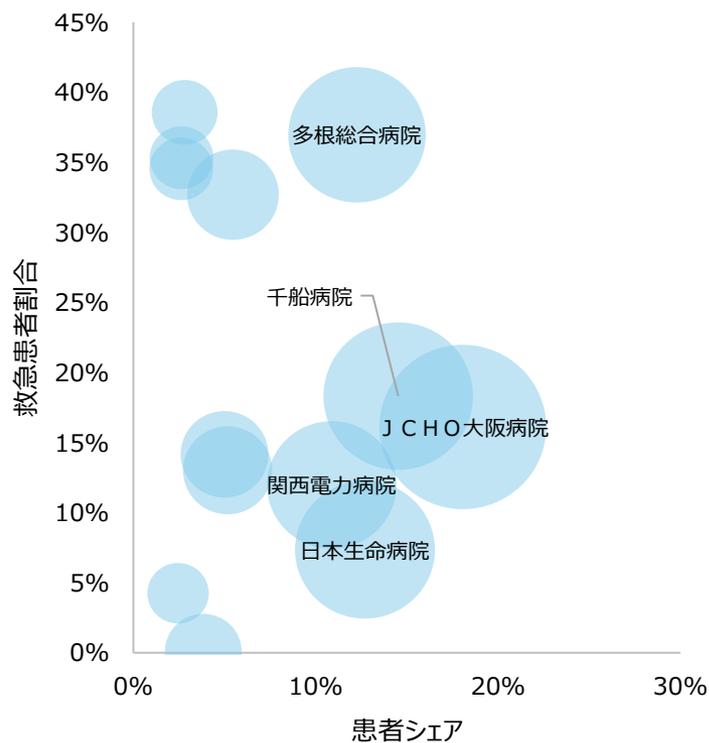
DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア (退院患者数1000人以上の病院)

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

手術実施割合×患者シェア



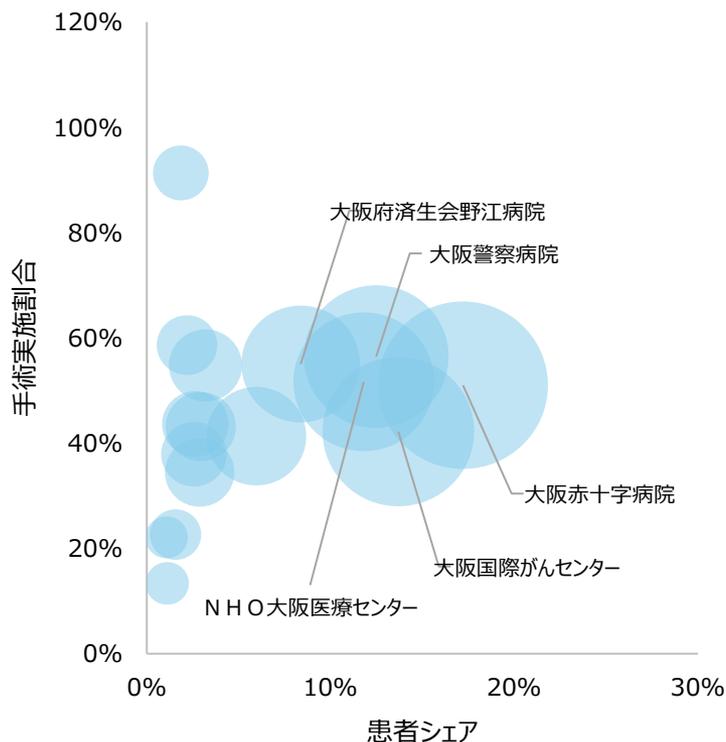
救急患者割合×患者シェア



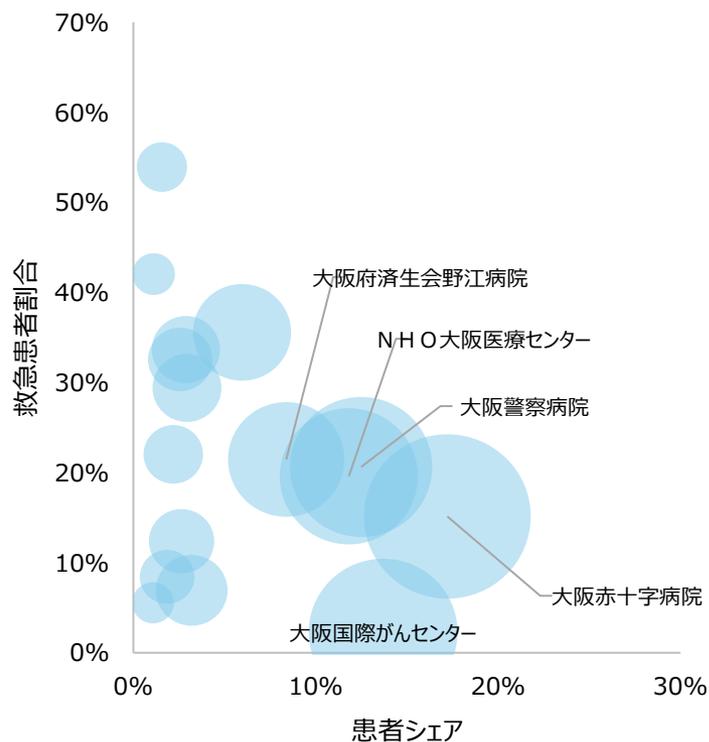
手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア

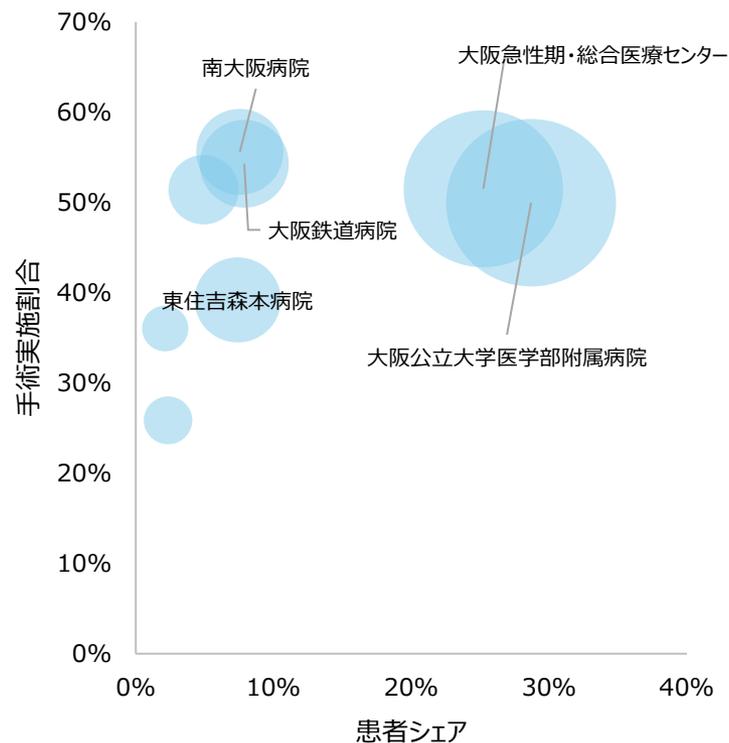


手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

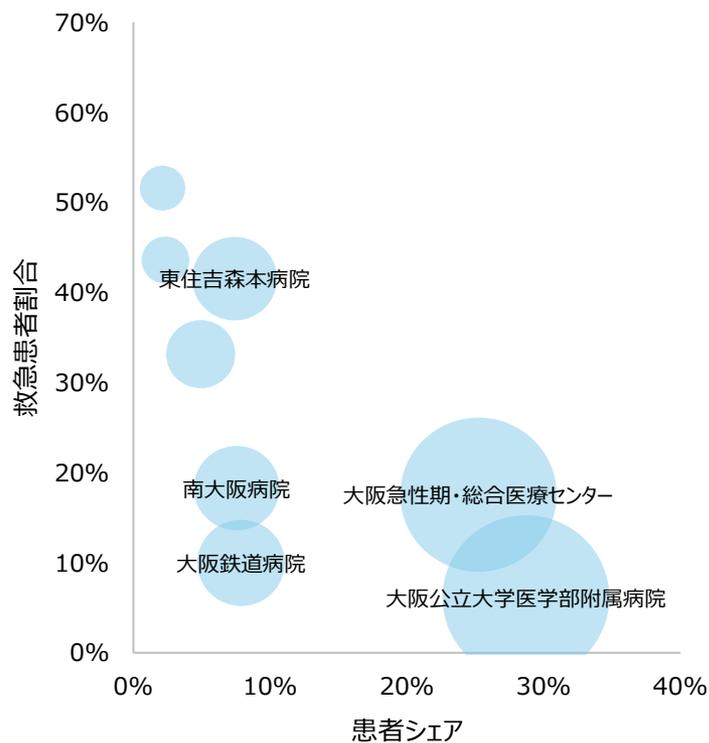
DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア（退院患者数1000人以上の病院）

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア



手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

— 二次医療圏でみる地域医療の構造 —

医療需給総覧

version

1.0

- 本資料は各ページ下部に記載している機関の公表データを用いて、株式会社日本経営が作成した資料です。
- 本資料に提供されている内容は万全を期しておりますが、入手し得る資料および情報に基づいて作成したものであり、その内容の正確性や安全性を保証するものではありません。
- 本資料の使用は自己判断で行っていただくものとし、万一、貴社・貴法人が損害等を被った場合において、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本資料は、行政・医療機関等における検討・意思決定の目的を含め、転載・引用・配布いただけます（事前連絡不要）。ただし、転載・引用・配布の際は、転載先に本資料名および株式会社日本経営を出典として必ずご明記ください。なお、有償・無償を問わず、本資料の全部または一部を頒布・提供する行為は禁止します。
記載例「出典元：医療需給総覧 ○○県△△医療圏（株式会社日本経営）」